滿洲日報 夕刊

日滿不可分の新な楔
經濟共同委員會設置
けふ新京で歴史的調印

【新京電話】日滿議定書の趣旨により日滿相互の重要な經濟問題について日滿不可分關係を更に徹底せしめるために設けられた日滿經濟諸重要問題の最高諮問機關たる日滿經濟共同委員會設置に關する協定は十五日午前十一時滿洲國外交部大臣室で日本側代表南全權大使、滿洲國側張外交部大臣の手によつて目出度調印された、この日晴の調印式には日本側から南大使以下守屋參事官、山本一等、林出二等、吉田三等各書記官、板垣參謀副長、永津、秋永兩中佐、名波副官、滿洲國側から張大臣以下大橋外交部次長、以下同部各關係司科長、孫財政部、丁實業部兩大臣、長岡總務廳長、星野財政部、高橋實業部各總務司長等列席、定刻南大使、張大臣の間に日滿兩文の協定文に署名捺印され、終つて兩全權の挨拶交換あり、一同日滿兩國の前途を祝福して杯を擧げ同十一時三十分日滿經濟ブロック強化を如實に示す日滿經濟共同委員會協定案の調印式を終つた【寫眞は南全權大使（上）と張外交部大臣】

九月から活動開始

【新京電話】日滿經濟共同委員會は本月中に陣容の整備をなす筈でそれと同時に新京において第一回委員會を開くが、同委員會では何等具體案の審議はなさず、事務進行規則を定める程度で、正式活動開始は九月に入るべく最初同委員會にかけられる議題としては鑛業法、關税問題等が豫想されて居る

委員、隨員顏觸
本月中に決定任命

日滿經濟共同委員會本月中に兩國とも委員、隨員の決定をなす筈でその委員顏觸れは既報の通り

委員

日本側 關東軍參謀長西尾壽造、關東軍顧問竹内可吉、關東局總長大野綠一郎、大使館參事官谷正之

滿洲國側 滿洲國外交部大臣張燕卿、實業部大臣丁鑑修、財政部大臣孫其昌、國務院總務廳長長岡隆一郎

の八氏に内定を見て居るが、實際の實務に携はる隨員は兩國とも委員と同數を任命する筈で、各委員の所屬箇所より一名宛を選び出す事になつてゐるが大體は左の如く豫想されて居る

隨員

日本側 關東軍參謀永津佐比重、同秋永月三、駐滿大使館一等書記官山本熊一

滿洲國側 外交部次長大橋忠一（又は政務司長神吉正一）實業部總務司長高橋康順、財政部總務司長星野直樹、國務院總務廳次長大達茂雄

なほ隨員には關東軍參謀部第三課長が任命される事になつて居たが原田第三課長は今夏八月の陸軍定期異動で聯隊長に轉出する豫定でその後任は關東軍永津參謀が任命される事に内定を見て居り、その時を豫想して永津參謀の隨員が内定を見た譯である

協定並に附屬書

「日滿經濟共同委員會設置に關する協定」は十五日正午滿洲國外交部から左の如く發表された

日滿經濟共同委員會設置に關する協定

日本國政府及び滿洲國政府は日本國及び滿洲國の間に現に存する日滿兩國の經濟上の依存關係を永遠に鞏固ならしむるため日滿兩國經濟の合理的融合を實現せんことを希望したるに因り兩國政府は昭和七年九月十五日即ち大同元年九月十五日調印の日本國滿洲國間議定書の趣旨に據り日滿兩國相互間の重要なる經濟問題に關しても日滿兩國は充分且つ緊密に共同の實を擧ぐるの必要なるを認めたるに因り兩國政府は日滿經濟共同委員會を設置することに決し茲に左の如く協定せり

第一條 滿洲國新京に日滿經濟共同委員會を設置す

第二條 委員會は日滿兩國經濟の連繫に關する重要事項及び日滿合辨特殊會社の業務の監督に關する重要事項に付日滿兩國政府の諮問に應じその意見を兩國政府に具申すべきものとす

第三條 日滿兩國政府は前條の事項に付ては豫め之れを委員會に諮問し其の意見を俟て之を處理すべきものとす

第四條 委員會は必要に應じ日滿兩國經濟の合理的融合に關する一切の事項に付日滿兩國政府に建議することを得

第五條 委員會の組織及運用に付ては本協定附屬書の定むる所に依る

第六條 本協定は署名の日より實施せらるべし

本協定の正文は日本文及漢文とし日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にするときは日本文本文に依り之を決す

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本協定に署名調印せり

昭和十年七月十五日即ち康德二年七月十五日新京に於て本書二通を作成す

日本帝國特命全權大使 南次郎

滿洲帝國外交部大臣 張燕卿

附屬書

一、委員會の委員は八名とし日滿兩國政府は各四名を任命し相互に之を通報すべし委員事故あるときは其の代理者に付滿洲國駐劄日本帝國特命全權大使、滿洲國國務總理大臣相互協議の上之を出席せしむることを得代理者は委員の名に於て其の職を行ふ右の外日滿兩國政府は必要に應じ協議の上各同數の臨時委員を任命することを得

二、議長は委員中より之を互選す

三、委員會に幹事若干名を置く幹事は庶務を整理す幹事は隨員中より日滿兩國政府各同數を任命するものとす

四、委員會の議事は過半數を以て之を決す可否同數なるときは議長の決する所に依る

議長は委員として議決に加はることを妨げず

五、委員會は日滿兩國政府の承認を經て其の議事規則を定む

日滿兩國經濟上の依存關係强化
わが外務當局宣明

【東京特電十五日發】日滿經濟共同委員會設置に關する協定の正式調印が終了したのでわが外務當局では左の如き當局談を發表し、協定案の成立を慶賀すると共に、日滿兩國の緊密不可分の關係が外交的より更に經濟的領域に發達せる所以と同委員會設置の趣旨を闡明した

帝國の滿洲國に對する國策の基調とするところは、曩に昭和八年三月渙發せられたる國際聯盟脱退に關する詔書の御趣旨を體し、また昭和七年九月調印の日滿議定書の趣旨に則り滿洲國の獨立を促進すると共に、帝國との不可分依存の關係を伸暢するにあることは今更いふを俟たないのであるが、今般日滿兩國政府においては兩國間に現に存する經濟上の依存關係を永遠に鞏固ならしめるため、兩國經濟の合理的融合を實現せんことを希望し諸外國における先例なども考慮し、また日滿兩國間の特殊緊密關係に鑑み、種々研究の結果茲に日滿間の重要經濟問題に關し兩國政府の諮問に應ずる機關として日滿經濟共同委員會を設置することにつき兩國政府の意見完全に合致し、本日右に關する協定の調印を見るに至つたことは寔に慶賀の至りである、今後本委員會の運用によつて日滿兩國の經濟上の依存關係を益々鞏固ならしめ、以て東亞の安寧福祉に貢獻せんとは帝國政府の希望して已まざる所である

兩代表挨拶

張外交部大臣

本日滿日經濟共同委員會設置に關する協定を南全權大使閣下との間に調印を了しましたことは同慶に堪へません

本委員會の目的とする所は協定の前文に明示されたる通り、滿日議定書の精神に依り滿日兩國の經濟上の相互依存關係の合理的融合の目的を達成せんとするに在ります私は此機會に於て將來本委員會の圓滿なる運用に依り兩國の産業、經濟が益々緊密なる協調を保ちつゝ堅實なる發展を遂げ延いては東洋の平和及繁榮に貢獻する所あらんことを切望して止まざる次第であります

南全權大使

只今貴大臣の御挨拶にもありました通り、本日日滿經濟共同委員會の設置に關する協定に調印を了しましたことは、貴我兩國經濟の特殊緊密關係を益々鞏固ならしむる上に於て誠に御同慶の至りに堪へない次第であります

滿洲國の健全なる發達を助長し日滿不可分關係を永遠に鞏固ならしむることは、軈て世界の平和に貢獻する所以でありまして、本委員會は實に此の大方針遂行の爲重要なる役割を演ずるものであります更に本協定の締結に依り日滿の特殊緊密關係が中外に宣揚せらるることになるものと存じます

私は本委員會が今後充分其の機能を發揮し、日滿兩國の經濟的融合提携に寄與する所大なるものあるべきを確信する次第であります

國務院會議々案

【新京電話】十五日の第二十七次國務院會議に上程の議案は左の如くである（一）大同學院官制改正の件（二）國務院各部（民政部）官制改正の件（三）國立種馬場官制中改正の件（四）興安學院官制の件（五）計畫法（六）人事（稻垣茂一任文教部編審官、敍簡任二等）

蔣氏近く南京に歸り對日直接交渉に當る
今後の政策を練つた上

【上海特電十五日發】去る十二日南京より飛行機にて成都へ向つた浙江省政府主席黄紹雄、駐日大使蔣作賓兩氏の軍事委員長蔣介石氏との會見の結果は、時節柄各方面より至大の關心と期待が寄せられてゐたが、右に關し支那側消息通の語る所によると、黄紹雄氏は北支事件及び新生不敬事件を契機として黨部の反日策動中止を強調すると共に、蔣介石氏が共産軍討伐に名を藉りて久しく四川に逃避し日本官民との接觸を故意に回避することは徒らに兩國間の理解を妨げるのみであると率直に進言する所あり、蔣作賓氏は日本政府並に民間有力者が支那の建設發展に協力せんとしてゐる事實を具體的に傳へると共に、この機を逸せず自ら進んで日本側と直接折衝することの緊要なる所以を力説した由であるが、その結果、蔣介石氏は今後の政策方針につき十分腹案を練つた上、何れ南京に歸來するものと觀測されてゐる

竹中山西兩氏 滿期退任挨拶

七月十四日を以て滿期退任した前滿鐵理事竹中政一、山西恒郎兩氏は十五日大連市内各方面を歴訪挨拶をなした

白衣の勇士
百十二名けさ着連

白衣の勇士先任患者騎兵大尉以下百十二名の將兵は十五日午前八時着列車にて武本一等軍醫指揮のもとに奥地沿線各方面より來連、驛頭在郷軍人會、國防婦人會、神明高女生、伏見臺小學校生、市内各代表團體その他一般有志のプラツトホームに溢るゝばかりの熱誠なる出迎へを受けた後、直に自動車に分乘市内大江町衞戍病院分院に向つた、一行は十七日出帆のはるぴん丸に乘船歸還の豫定である

（寫眞大連驛に着いた勇士）

外蒙兵また越境
過失と判り送還
國境にて外蒙側に

【滿洲里十四日發國通】關東軍衞兵隊員犬養氏の外蒙兵による拉致事件に遅れること六日の六月二十九日、滿洲側ホルホイト監視哨員は同地附近で越境外蒙兵一名を發見、直に取調べたが要領を得ぬので更に滿洲里に連行、詳細に訊問の結果、右はサンベース所屬の外蒙兵アイユシ・ユルグン・ダム（三五）で去る二十九日サンベースより自國側國境監視哨連絡の要務を帶び騎馬に鞭うち道を急いでゐる内、ホルホイト監視哨附近で越境、滿洲國領内に乘入れたのであるが、彼の越境は全く道不案内のための過失なること判明した、これがため滿洲國官憲は直にこれを送還するに決し、滿洲國會議代表を通じ外蒙代表に對し代表部に引渡すべきか、國境において外蒙側に引渡すべきかの送還方法を打合せの上外蒙代表の希望により國境にて引渡すに決し、七月十二日護衞道案内をつけホルホイト方面に向はせた、外蒙側が國境に出てゝをれば今明日中に身柄引渡を完了するはずである

林田氏送別會

滿洲體育協會主事林田學氏は既報の如く今回同會を辭任、鐵路總局福祉係に轉出することゝなつたので、在連各種運動關係者有志發起の下に十八日午後六時より滿鐵社員俱樂部に於て送別會を開催することゝなつた、一般の參加を歡迎す參加希望者は滿鐵地方部體育係秋月氏宛（電話二〇一二一九番）まで申込れたし、會費二圓當日持參（滿鐵社員は俱樂部傳票で可）

滿鐵理事の補充多少遅れる
けふ歸任の林滿鐵總裁談

總會出席その他要務打合せのため上京中だつた林滿鐵總裁は夫人、西脇秘書役を伴ひ十五日午後一時半着列車にて歸連、驛頭には各理事等出迎へた、總裁は車中出迎への記者に語る

山西、竹中兩理事は十四日で滿期となつて退任されたが、後任理事の問題はこれから新京に行つて關東軍と打合せた上決め、それから對滿事務局に廻つて閣議で決定されるから補充の時期は少し遅れる、中央では未だ全然話もなくこれから現地で相談するのだから誰になるか見當はつかない、社員會が社員理事を要請してゐることは聽いてゐるが、それは參考にするだけで自分には亦別に腹案もある、然し滿鐵は普通の株式會社と違つて自分の考へ通りには行かないからどんな人に決するか判らない

ばいかる丸船客（十七日大連入港豫定）

拓大教授土居明治、三井物産支店員竹内平三郎、汽車製造會社員島崎浩藏、會社員三浦吾郎、西田宮興、原清見……政正選擧法運用面に選擧粛正問題……等で、講師は永井柳太郎氏を筆頭に小川鄕太郎、川崎克、中島彌團次諸氏等である

熱河丸 十六日午前七時三十分大連港外着の豫定

往來（十五日）

【入港青島丸】▲古田廉三郎氏（朝鮮銀行大連支店支配人）▲中野高一氏（新京總領事館領事）遼東ホテルへ

汽車【到着】▲（午前七時二十分）川路守正氏（滿洲工廠顧問）遼東ホテルへ

【出發】▲（午前九時）關傳紱氏（濱江省長）歸任▲入江正太郎氏（滿洲電業副社長）新京へ▲蓮河才三少佐（關東軍司令部附）同上▲（正午はと）原武氏（滿洲國外交部理事官）新京へ▲池田武大佐（關東軍司令部囑託）同上

船【入港あめりか丸】▲吉田豐彦氏（滿洲電業會社々長）▲大塚良三氏（文藝座主任）▲前原正樹氏（旅順海軍無線電信所）▲仲佐貞次郎氏（廣島高等師範學校教授）▲内田幸次郎氏（秩父織物工業組合理事）

挨拶 荒船清一氏（仙臺貯金支局長）大連中央郵便局長より轉出、離滿挨拶のため歴訪

雜 持永朝鮮憲兵司令官 十四日午後十一時二十分安東通過奉天へ

重慶在留の邦人增加
中野領事語る

一ケ年半の重慶在任から今回新京總領事館に榮轉の中野高一領事は十五日入港青島丸で來任した、船中談る

僕は滿洲の高粱で育つた人間だから重慶は全く苦手だつた、昨年正月奉天總領事館から重慶に行き、滿洲事變以來閉鎖されてゐた同地の日本領事館を開設し大いに奮鬪した、當時同地の日本人は僅か五名ほどであつたがその後追々增加し現在では五十六名となり、近くまた二、三名來る事になつてゐる、何しろ共産黨の活躍で同方面の經濟界は極度に疲弊し切つて住民の生活は餘り樂でない、日本人に對する排日氣勢は最近大分下火になり、表面的には穩健となつてゐるが、それでも河北事件等は相當彼等の感情を刺戟したやうである

民政辯士養成

【東京十五日發國通】民政黨では選擧對策として辯士養成のため八月五日から三日間本部で政治教育講習會を開くに決した、よつて十六日幹部會に附議決定の上準備に着手するが、人員は二百五十名内外で講習科目は憲法政治運用、財政問題、中小商工業救濟問題、國防問題、支那情勢を中心とする外交問題、地方制度と財政問題、

蛇角

◇ 不可分關係にある日滿兩國の綜合に、漆喰工事を施すものは經濟共同委員會の設置である。

◇ 經濟上の相互依存關係を合理化し且つ融合せしむる大目的に向つて一層の努力が望ましい。

◇ アグノール事務總長の辭表は聯盟の面目維持の害が實は面目潰しに躍起となつてるかのやう。

◇ 外蒙政府の放言だけ聞くと、不法越境も、又は不當拉致も、これ悉く紳士的態度の樣に見える。

◇ この調子で行くと、國境附近を横行する匪賊團も今に紳士團だなどといひ出すかも知れない。

愛戀十字街（131）

淺原六朗 作 / 橋本八百二 繪

深夜の訪問者（二）

「英子、貴樣、俺を嘗めてきたのか?」

言葉の調子はやさしかつたが、すつくりと立ちあがつた青柳の顏には、殺氣とでも云ひたいほどの凄味があつた。

「もう一度云つてみろ」

青柳から急に鋭いものをうける と、英子は手を振りはずすやうに除けてゐた。

「嘗めてなんかゐないわ。だけどもさ。あんただつて、少しやあたしのこと考へてくれたつていいぢやないか。毎日こゝにきて蟒蛇のやうに飲んでゐられたんぢや、ほんとうに商賣なんて出來やしない 勝手すぎると想ふわよ」

「俺がこゝにきて飲んで商賣が出來ないやうなら、この商賣をやめてしまふんだ」

「ふん。あんたから金を出してもらつたんぢやあるまいし、あたしや絶對にやめないよ」

「俺がやめさせる」

「冗談いつてらア」

英子はムラ〳〵としたが、さすがに店で啖呵をきるのも憚られたので、ビールのコップを自分の感情のやうに床に叩きつけてゐた。

「絶對にやめないよ。假令あんたと睨れたつて、この店は絶對にやめないよ」

かうなると初めの理性はどこへやら、兇暴なほどに殺勝してくる英子の顏を、青柳は知つてゐた。

そしてさうなつた英子は、氣狂のやうに自分だけの烈しい感情になりきるので、さすがの青柳も手の下しやうがなかつた。

「よし、お前にや、もう顏を合さない」

さう云ふと、青柳はゆつくりと立ちあがつて、酒場をでてしまつた。英子はもちろん追ひかけてくるやうなことはなかつた。

青柳は憮然とした顏で街を歩いて行つた。少しも昂奮してはゐなかつた。また絶望にも苦悩も心には描かれてゐなかつた。然し自分が現在淒慘たるなかにゐ、自分の顏さへも慘憺たる表情をしてゐるだらうこともよくわかつた。

「どうしてくれよう」

冷酷なほどに落着いて、青柳は英子のことを考へた。未練はもちろんなかつたが、男の自分が犬のやうに捨てられたことが腹立たしかつた。いや、捨てたんぢやない このまゝアパートに歸つてゐれば夜更けて酒臭い英子がだらしなく歸つてくることはわかつてゐた。

そしてそのまゝずる〳〵と腐つたやうな生活が、二人の間につゞけられることもわかつてゐた。しかし、それは形の上のことであつて英子の心がもうはつきりと自分をはなれてゐることは、青柳の敏感な本能が承知してゐた。このまゝ歸らなくとも、英子は何んとも想はないにちがひない。むしろそれを都合のいゝことだと想ふかも知れない。さう考へたとき、青柳はもう一度酒場に引きかへし、ゴンザロとの密會をあくまで妨害してやらうかと思つた。

丁度後の前にきてとまつた圓タクに、青柳は無言でとびのつてゐた。そして方向をきかれたとき、銀座裏と言はず、急に風の方向がかはつたやうに、

「牛込、矢來下までだ」

と云つてゐた。腕時計をみるともう九時だつた。

山縣通市場組合に立退き命令下る
七月卅一日を期限として 市當局が最後通牒

山縣通市場改築に伴ふ同市場組合員の立退問題が紛糾を重ね、市當局と市場組合が對立の形にあることは既報の通りであるが、その後數回の會見においても市當局は依然として既定方針を固執して枉げず、組合側も亦立退きを承諾せず兩者

睨合ひ の形で問題の解決が遷延するだけなので、遂にしびれを切らした市當局では斷乎たる方針を執ることに決し、十五日午前十時高野助役、丸山産業課長は市役所に齋藤組合長を招致し、市當局の斷乎たる決意を表示して七月三十一日を期限として現組合員の立退きを命令、若しこれに應ぜざる時は強制處分に附する旨を傳へた

右は〃大連小賣市場規則第十六條市長ハ事業執行上已ムヲ得ストキ認ムルトキハ市場ノ使用ヲ停止シ又ハ一月以前ニ豫告シ使用場所ノ全部若ハ一部ノ返還ヲ命スルコトアルヘシ、コノ場合ニオイテ市ハ損害賠償ソノ他ノ責ニ任セス〃とあるを援用したもので、市當局としては最後的手段に出たわけである。組合側においては今明日中に總會乃至は協議會を開き組合員一同の總意により

態度を 決することとなつたが、明年度移轉すべき信濃町市場の立退きの際にも前例となることなので、山縣通市場組合の立場に對し信濃町市場側も密かに聲援を與へてをり成行き注目されてゐる

公判記錄が間違ひだらけ
井上被告から訂正を希望
新興疑獄事件公判

新興俱樂部に絡まる贈收賄疑獄事件の續行公判は十五日午前十時關東地方法院中里判官係米田檢察官立會の下に開廷、列席辯護人中には已むに已まれぬ友情から大場元小崗子署長の爲め起つた石井辯護士の顏も見える、傍聽席は賭博事件で

大波瀾 のあつた後を承けて非常な人氣を喚び、開廷以來初めての滿員に法廷はむせ返るやうに暑い

賭博組の井上俱樂部理事長、收賄組の大場元署長は共に白絣の上に紗の羽織、袴をつけ威儀を正して出廷、其の他十五名の被告全部の顏が揃つたが、警官組の二瓶、沖、島崎、中島、立石五被告は保釋中に獄舍の疲勞をすつかり取り戻し何れも元氣な樣子で被告席に着く

開廷劈頭中里判官は被告一同を起立させ「何か云ふことはないか」と最後陳述を求むれば、井上被告は

前回の公判記錄を拜見しましたところ、判官と私の應答が八分通り間違つてゐます、殊に私の御訊問に對する答は否認したのが認めたことになつてをり、認めた點が否認したことになつてゐます、其他重要な個所に間違ひがありますから陳述訂正を致したい

と希望し、其他の被告に對しては身分調べ、財產調べが一通り行はれた、そのうち遊戲場經營で莫大な資產を作つたと噂されてゐる俱樂部常務理事森宮次郎氏は判官の

財產調 べに對し現在手許に一萬五千圓、郷里に約二萬三千圓、合計三萬八千圓の財產があります

と答へた、それより井上氏の訂正陳述に移らんとしたが、時に正午一先づ休憩、午後一時續行公判において詳細な陳述の訂正が行はれた

なほ休憩時間中、木原、田村兩辯護人は辯護人側を代表して中

旅順競馬の內紛急轉直下解決へ
理事長以下總辭職

解決困難を傳へられて居た旅順競馬俱樂部の內紛に就いては十五日午前に至つて其の去就を注目されて居た竹中理事長が辭意を表明しこの問題は急轉直下解決の運びに至つた

即ち井町、大西、本田の三評議員は十五日午前竹中理事長の辭表を携へて州廳に石橋農務課長を訪問、竹中理事長を始め役員の辭表を提出して辭意を表明し役員は總辭職をなし同時に今後の對策に就き指示を仰ぎ十一時半辭去した

一方石橋農務課長は竹中氏の意のある所を諒とし、十六日大連競馬俱樂部理事長若月太郎氏と協議の結果、新理事長並に役員を決定し正式發表の運びに至る筈であるが後任理事長には元民政署長作東氏の呼聲が高い

俱樂部の爲に 竹中氏語る

旅順競馬俱樂部の將來を思つて辭意を決した竹中延太郎氏は競馬俱樂部として旅順振興運動費に二千圓を市役所に護謨講習會費として同じく一千圓を旅順農會に寄附し明朗な面持で語つた

俱樂部の爲めなら何時でも辭職する決心で居つたが、今度愈々辭表を出して辭める事になつた今後は顧問として陰ながら盡力する積りである

釣に出て四日間
未だに歸らぬ有田君

釣に出たまゝまる四日間行方不明となつてゐる靑年があり、家人は今尚狂はんばかりの搜査を續けてゐる——大連市內二葉町四六有田仲藏氏長男盛行君(二〇)は十一日午前十時ごろ何時も行きつけの黑礁灣裏手の斷崖下に釣に行くと家人に告げ仕度を調へて出かけて行つたが、そのまゝその夜は歸らず、家人も興が乘り過ぎて脫衣場にでも假寢をとりながら釣をつゞけてゐるのではないかと思つて楽觀してゐたが、遂にその翌日も歸らず、愈々不審に思つた家人は翌日から大搜査を開始し、一方警察には搜查願を出して隈なく探してもらつた、その現場には何等の遺留品さへなく現在に至るも果してその現場から墜落したものか、それとも他の方面に出かけて行つたものか皆目見當が附かない

家人は悲歎の中にも若しやひよつとして支那人部落にでも入り命を保つてゐてくれゝばいゝがとはかない一縷の望みを持ち、必死の搜查を續けてゐる

〃お染〃と同道 大塚氏來る

國粹藝術を誇る文樂が皇軍慰問の重要使命を帶びて來滿するその先發隊として松竹興行株式會社文樂主任大塚良三氏は滿鐵へ寄贈の文樂人形〃お染〃さんと共に十五日入港はるぴん丸で來連した

本部隊の文樂一行は二十三日の扶桑丸で來連し、廿四日より大連劇場にデビューする豫定である——寫眞は大塚氏と人形お染——

兒玉大將の卅年祭
由緣の江ノ島で盛大に執行する

【東京特電十五日發】日露戰役三十周年記念祭が全日本を擧げて華々しく擧行された今年、戰役當時大山滿洲軍總司令官の參謀長として勇名を馳せた故兒玉源太郎大將が明治三十九年七月逝去してから丁度三十年に當るので、來る二十四日午前十一時から神奈川縣江ノ島の兒玉神社で盛大な三十年祭が執行される事になつた

明治三十七年日露國交風雲急を告げし當時、故大將は鎌倉に住んでゐたが、陸軍省から每夜のやうに電報が來る時は何時も不在であつたので、東京では遊んで居るのではないかと云ふ噂さへ傳へられたが、當の大將は夜每々々に江ノ島海岸の巖頭に立つて冥想の中に秘策を練つてゐたといはれてゐる、大將の歿後其の巖頭附近に建てられたのが兒玉神社であつて、寺內內閣當時の內務大臣水野錬太郎氏は之を擴張して現在に及んだ由緒深いもので、故大將の秘書橫澤四郎氏(八〇)は現在までずつと堂守を勤めて居る

尙故大將の未亡人まつ子刀自(八〇)も今日尙健在で、現拓相兒玉秀雄伯はじめ令息七人、令孃令姉(六)も今日尙健在で、四人は何れも今は世に時めき來る二十四日の大祭には之等の遺族緣故者等多數集まり、盛大に擧行される筈である

〃エチオピアを救へ〃
義憤を發した西部戰線活躍の勇士たち
義勇軍を作つて繰出す

【東京特電十五日發】ロンドン來電によれば、伊、エ國境紛爭勃發以來イギリス本國の有力者は一齊にムツソリーニ首相の横車を難詰してゐるかに見受けられたが和協委員會の決裂以來戰後頓に切迫すると共に、往年世界大戰に參加して西部戰線において勇名を轟かせた陸軍、空軍の將士は全國に檄を飛ばし、有志を以て義勇軍を組織し外國部隊と稱して風雲急を告げるや、直に東亞に出兵、エチオピアを援けることになつた

義勇隊本部では既にエチオピア皇帝に對し參戰許可を申出たがエチオピアでは、この申出を雀躍して應諾するものと思はれるから、一度宣戰布告さるゝや、この義勇隊はアメリカ人飛行家と協力、茲にエチオピア軍は東亞戰線に華々しい活躍を示すものと思はれる

大連第二中の校內團別試合

大連第二中學校は十五日より三日間庭球及籠球の校內團別試合を開催、十九日は全校武道大會、二十一日より八月五日まで四年生內地修學旅行に出發する、旅程は中國、京阪、伊勢、東京の順

變り種〃漁業移民〃
新しい素晴しい漁區を求めて
更生の地を滿洲に

變り種の漁業移民を行ひたいといふ和歌山縣南部漁業組合長三木彌三郎氏が漁夫四名とモーター船一隻をかついで、移民地調査のため十五日入港はるぴん丸で大連へ上つた、和歌山附近の漁區は最近の不漁續きでさつぱり上つたりになつてしまつたので、その更生策として滿洲へ行かう!といふことから一ヶ年に漁業家族三、四十戶を移民する計畫を樹て、その移民地視察にやつて來たものである

一行は關東州沿岸一帶を調査の上、朝鮮にも新しい漁區を求めに行くと

朝の掛け声 (三)

大連神社の大鳥居をくぐると、囀が、ころころと囀いてゐる、歌におぢけた鶯の聲が、ぱつと空に散らかる、見あげてゐると、耳に懷しいラヂオ體操のメロデイだ

——告白すると、毎朝、もう一時間と、むさぼり眠る時、耳に甘く優しかつたメロデイだ

すがすがしい綠の繁みにたゞよふ濃綠な空氣は、健康な香がする、七十人位のうらやましい早起きの人達が思ひ〳〵の位置で目に見えぬ號令者の聲と音樂に合せて、肉體を優しく練つてゐる、神秘なエーテルの波動は海を渡り、山をつつ切つて〃朝の體操〃を津々浦々に運ぶのだ、輕い運動の後の胃からは食慾が湧き出るに異ひない

——父さんは、よくいけるのね、××ちやんはこれで五つですよう!

朝の食卓に、お母さんの聲が笑むと——

だから、母さんもいらつしやいと云ふのに、恥しいことなんかないわね、父さん……

鑛物の滿洲
植物の滿洲を探ねて
廣島高師生來滿す

滿洲における植物、鑛物の興味境を求めて廣島高等師範學校博物科視察團一行十二名の生徒がリユツクサツクを背に採取杖をついて十五日入港はるぴん丸でやつて來た一行の引率者佐々木次郎教授は語る

滿洲の鑛物、植物を研究に來たのですが、新京までは私と和田助教授とが引率し、主として鑛物方面を視察研究し、新京以北は朝鮮經由で來滿の堀川教授と田村助手の引率で植物方面を研究することになつてゐます、大連には二泊の上旅順をも見學しそれより太平山のマグネサイト鞍山の製鐵所を見、煙臺炭礦に公主嶺は古い地層と化石があるのでこれを見學し、撫順炭礦、公主嶺農事試驗場等を視察します、敦化では植物採取を行ふ豫定になつてゐますが、歸りには往復二十六日間の豫定で白頭山へも登る豫定です

▼寫眞は來連した廣島高師生

獨逸優勝
デ杯歐洲ゾーン

【東京特電十五日發】プラーグ來電=デ杯歐洲ゾーン決勝戰たるドイツ對チエツコスロバキアの試合は十二日より三日間にわたりプラーグにおいて行はれたが第一日一勝一敗後十三日のダブルスにおいてドイツよくストレートで勝利を得、此に勝運を決し十三日行はれたシングルスにドイツ又一勝して三勝となり、歐洲ゾーンの覇權を握りインターゾーンに於いてアメリカと戰ふことになつた

フオン・クラム、ヘンケル(獨) 六—三、九—七、六—四 メンツエル、マラチエク(チエツコ)

フオン・クラム 六—二、六—三、三—六、五—七、六—四 メンツエル

母娘殺しの……犯人捕はる
息子の嫁を橫取り 見付けられての兇行

(營口) 營口憲兵管內粉皮墻會窪子屯五十五番地農家連春山の妻傅氏及び同人娘代小子(二)の兩名を十二日夜十時半頃菜切庖丁で殺害逃走した犯人については所轄營口憲兵隊で必死の搜査を續けた甲斐あり、遂に十五日午前一時頃營口憲兵管內臥龍屯會楊家屯に潛伏中を逮捕した

犯人は營口憲兵管內粉皮墻會窪子屯五十七番地楊振財(二五)で、被害者宅の直ぐ隣りに居住して居た關係から被害者代小子と懇仲になつてゐたのに娘の親の反對に會つて殺意を生じたものと見られてゐたが、取調べにより被害者宅の二男盛大元の妻畜氏(一六)を橫取りして逃走するのが目的で侵入したが、被害者兩名に發見されたので急に殺意を生じた事を自白した

取消 夕刊既報大連西崗街二三六番地小松駒吉氏に關する記事中〃最近營業不振を極め巨額の負債を負ふ身となり〃とある點は多少誤聞あるにつき取消す

天氣豫報

(十六日) 南の風 晴 驟雨模樣

滿潮 (午前一〇時一五分 午後一〇時二五分)
干潮 (午前三時一五分 午後四時五〇分)

彩票當籤番號

【新京電話】第十六回福民奨券當籤番號は左の通り

頭彩 二四七二〇
二彩 三一九二九
三彩 二九〇二

四彩 三五三六二、四四一一七、四三二八六、二四〇三四、一五、一九四、二四五七〇、一五一、二〇一四〇、四六八一三、五六、九六、一五八〇九、五二五、三、四一四〇、二三三六二、三三八

〇二、七八二、三九五三、三九、九八九、一二八二九、二〇二一、四、四六四七一、一五五二二、三三五一六、四三八二九、二〇五〇七、二一、四八八六五、一四七、五三五六、四八八四、九四六、六、四八九五四、三〇三四二、一九一九、二六三六四、四六七、五五、三二五二二、二七一八、一九七四〇、三八九二九、一六、八四二、四八七一五、一三四七、九、二三三八、二三七〇〇、九、五八二、一五六七、三七六二一、二三八五〇、二四三四〇、六四、五四、二九一七〇、二五五七四、四二〇四七、二五五一八、三九、五八五、三九八九六、九二二、一二一七一、四七一三八、三三、八九一、三三八三、四一四七六、二六五九九、四七〇一二、四九、三二二、四八〇〇六、三〇五四、三、三五二五九

五彩 三四九一三、二〇五〇七

全神奈川軍 今夜北行する

滿洲國軍と對戰のため來連中のオール神奈川縣鐵道聯合軍、高野佐三郎氏以下一行は十五日午後十時發列車で離連北行することゝなつた

トクソム代表歸國

【滿洲里十五日發國通】病苦その任に堪へずとて會議中途にて委員を辭したトクソム外蒙代表は十四日午後三時發のソ聯人引揚列車に便乘一路庫倫へ向け歸國の途についた、なほ滿洲國代表部は同氏に見舞の果實を贈り驛頭に見送り最後まで溢るゝ友誼を示した

洮大線に匪襲 苦力三名拉致

十三日午前七時二十分洮大線(洮南、大賚間)白城子起點十三キロの地點において線路工事中の敷設苦力五十餘名は二十名餘りの匪賊に襲はれ內三名は拉致された、線路巡視中の邦人從業員三名も危く拉致されんとしたが身を以て逃れた

宮崎氏の慶事

滿洲國通信社記者宮崎司氏は同社通信部長佐々木健兒氏並に河村統治氏兩夫妻の媒酌により中島佐助氏三女靜子孃と婚約整ひ十五日午後四時大連神社において擧式、同六時より滿鐵社員俱樂部に於て披露を行ふ

〃はれやか〃宣傳隊

東京〃はれやか〃本舖日獨醫化學研究所の頭腦補强藥〃はれやか〃宣傳隊は十四日大連市中を賑々しく練り廻つた、尙〃はれやか〃愛用者サービスのため松竹映畫と特約し七月十日より九月十日まで〃はれやか〃五十錢以上買上每に大連中央映畫館及び沙河口第二松竹館の特別招待券を市內各藥店で進呈してゐる

父橋詰粂次郎儀六月七日大阪大學病院にて死去仕候處十六日熱河丸にて遺骨到着可仕候につき此段謹告仕候
追而本葬は七月十七日午後四時自宅出棺途中行列を廢し四時半より東本願寺にて告別式相營み可申候
尙供花供物等は勝手乍ら堅く御辭退申上候
七月十五日
大連市大山通(橋詰洋行)

男	橋詰和一
妻	同 春子
親族	石川米太郎
總代	木村長次郎
友人	吉田大紀ケ
總代	內山 イ
光影俱樂部代表	內田 光明
寫眞師協會長	青山春男
材料商組合長	坪田義實
	土田寛路
	樋口忠七

親鸞聖人 （273）

吉川英治作
山村耕花畫

女人篇

春信佳便（八）

親戚といふ名に繋がつてゐても平常はめつたに顏を見せない無沙汰者までが、今夜は一堂に寄つたのである。月輪殿の一門といへば、それぞれ顯要の地位にあるが、社會的に相當な生活をしてゐる者ばかりで、いはゆる上流人のみの一族なので、よほどな問題でもなければ、かうして皆が集まることはなかつた。

「何の相談と思うて來たら、玉日を綽空とやらいふ念佛の一沙彌に娶はさうと仰せらるゝか。月輪殿の言葉と思うて、誰も、遠慮して云はぬらしい故、わしが、親戚一同にかはつて、眞つ先に申さうならば、以てのほかな沙汰といふ他はない。わしは、一門のために、こよひの話には、承伏できぬ」

いつも親戚評議といふと、重きをなす老翁が、一同の沈默をやぶつてから意見を述べると、その尾に從いて、

「どうもなう……」

と、賛意を拒む色が、誰の顏にも濃くあらはれた。

「第一、僧が妻帶するなどといふ事は、法外もない沙汰ぢや。それへ、末姫を嫁りなどしたら、月輪の一門は、氣が狂うたかと嗤はれよう」

「いかに、綽空とやらの家系がよいにせよ、秀才にせよ――」

「まして、惡い噂がある者ぢや。姫がどう望んでゐようと、家名に換へられぬ。一族門葉の者が、挙げて、世間から非難されても、かまはぬといふ決心ならやむを得ぬが」

「いつたい、お身が餘りに、玉日を、末姫ぢやと思うて、可愛がりすぎる故、こんなことも起るのぢや」

「斷念されい。皆が、この通りに不承知なもの――」

と、誰ひとり、月輪殿の心を汲んで、それに就て、方法なり策なりを考へようとする者さへなかつた。

範宴は、絶えず、沈默して、親戚たちの詰問を浴びてゐるほかなかつた。自分から招いて相談を持ち出したことであるが、

「月輪殿も、少々、お年を老されたらしい。こんな、明白な分別がつかぬといふのは、お年のせゐぢやらう」

など〻親戚たちから笑はれたに過ぎなかつた。

又、それに對して、範宴自身も押しきるだけの自信がなかつた。親戚たちの言葉はみな彼自身が考へもし懼へてもゐる事なのである。そして、自分の常識が、やはり大勢の者の常識であることが分ると彼はなほ更、手も足も出なくなつてしまふのだつた。

「斷じて、左樣な考へは、おすてなさるがよい。なあに、姫の病氣なども、若いうちには有りがちなこと。ほかに、よい聟ができれば忘れてしまふものぢや」

親戚たちは、釘を打つやうに、さう云つて立ち歸つた。

當惑の闇が、幾日も月輪殿の胸から晴れなかつた。西洞院の別莊へゆけば、そこにも又、冬のまゝに閉した病間が、氷室のやうに彼を迎へた。

けふも、その西洞院へ、姫の容態を見にゆくと云つて月輪を出た禪閤は、途中で何を思ひついたか

「吉水へやれい」

と、輦のうちから供の者へ向つて、唐突に云ひだした。

大阪文樂座一行 愈々廿三日渡滿

大連五日間・奉天、新京二日間 新京で皇軍を慰問

大阪文樂座一行はいよいよ來る二十三日入港の扶桑丸で華々しく渡滿、大連（大連劇場）は廿四日より二十八日まで五日間、奉天（奉天劇場）は三十、三十一兩日、新京（記念公會堂）は二、三日の兩日公演し陸路歸國するが、新京にては皇軍慰問として三日午後一時より皇軍將士のみを公會堂に招待して文樂の秘藝を公開する豫定で奉天にても慰問を行ふがその方法は未定である、大連における出し物は左の如く初日、二日目は御目見得、三日目、四日目は二の替りで、五日目は三の替りとして御目見得、二の替り兩狂言のうち御好みによりピックアップする筈である

御目見得狂言

一、假名手本忠臣藏「道行旅路の嫁入」
二、艶容女舞衣「酒屋の段」
三、壽三番叟
四、菅原傳授手習鑑「寺子屋の段」
五、三勇士名譽肉彈

二の替り狂言

一、生寫朝顔日記「宿屋の段」
二、伽羅先代萩「御殿の段」
三、攝州合邦ヶ辻「合邦住家の段」
四、勧進帳
五、三勇士の名譽肉彈

傳明と中野 一映離脱

賭博檢擧祟る

賭博犯として京都五條署に檢擧された第一映畫の幹部俳優鈴木傳明と中野英治及び裏方三名は九日正午一先づ歸宅を許されたが、東上中の永田所長の歸洛を待ち、十一日午後一時すぎ中野は撮影所に永田氏を訪れ

今春賭博罪により罰金に處されたに拘らず今また檢擧され迷惑をかけたことは申譯ない、苦勞を共にして來た第一映畫であるだけ、この際責任を負つて退社する

と申出で、次いで鈴木も同樣申出でたので永田氏は「個人永田としては引留め度いがわが社の非常時であるから」とて聽許し、第一映畫創立以來最初の幹部俳優として兩氏は圓滿退社した、また裏方三名は進退伺ひを提出した

新興谷津も 東洋發聲採用

落成した新興東京谷津撮影所の二棟の新トーキーステージには東洋發聲のオリエンタル式トーキーを採用することになり、目下取付中である

この新ステージは十五日頃より「木曾情話」「きずだらけのお秋」「都會の舟唄」から使用される

私語線

中央館「お琴」「雪之丞」と二週つゞいての大物に、最近にない好記錄を出したが來週四日間は再映の極付興行▲つゞいて瀧田の傑作栗島すみ子と、川崎弘子共演の「噂の女」とコロムビアの傑作「その夜の眞心」とを組んでインテリフワンを狙ひ又一當てする陣立て▲日活館はこれに對して日活、太秦共同の「地雷火組」にメトロの大物「寶島」を組んで滿洲日報、大連新聞後援で映畫會開催一週、二週の成績を一擧に挽回しようといふ戰法▲七月の王者は日活か、中央か久しい日活の獨擅場に中央漸く喰ひ込んで映畫界らしい對抗的な火花を散らしてゐる

(刊日)
滿洲日報
朝夕刊共十四頁
(明治四十一年八月三十日第三種郵便物認可)

上海オートバイ事件
我要求承認され解決
吳市長、我海軍に謝罪文手交
昨日海軍武官室發表

事件全貌

【上海十五日發國通】去る七月八日夕刻勃發した保定路オートバイ事件は事件發生と同時に掲載禁止となつてゐたが十五日午後四時海軍武官室より眞相發表されると共に記事解禁となつた、事件の全貌左の如し

去る七月八日午後五時頃わが海軍々屬某の運轉せるオートバイが上海保定路に差掛るや支那人幼女が一名前路を横切らんとして車輛に觸れ額に輕微な擦過傷を受けたが、宛も附近工場の退け時にて忽ち蝟集した群衆は海軍々屬たる運轉手某を包圍、言語不通其他の誤解から同運轉手に拳銃を擬し頭部に負傷せしめ車體及附屬品を滅茶々々に毀損した

要求條項

【上海十五日發國通】オートバイ事件につき石射總領事は支那側に嚴重抗議を爲し吳上海市長とその善後措置につき協議の結果支那側もその非を悟り左の如き我方の要求を全部承認して漸く解決を見るに至つた

一、本事件に關し上海市長吳鐵城は謝罪文を我海軍側に手交すると共に遺憾の意を新聞その他に掲載して陳謝の意を表すること

一、この種の事件が再び起らざるやう佈告文を市內各所に貼附する事

一、暴行犯人の嚴重處罰及び掠奪品の返還

犯人處刑

【上海十五日發國通】保定路オートバイ事件に關しわが方の要求全部を承認した吳鐵城市長は十五日朝敦睦令の勵行佈告文を上海全市に貼付する事となつた、尙暴行犯人は既に逮捕され七月十一日上海高等法院にて起訴判決の結果三ケ月の禁錮刑に處せられ直に刑の執行を受けた、右につき吳鐵城氏は語る

日本側の誠意ある態度に對し自分等も誠意を披瀝したい、敦睦令もある如く將來友邦との善隣關係の完璧を期したい

中學・大學方面に
依然排日教育
駐屯軍から警告せん

【天津十五日發國通】河北事件解決後支那の排日教育は先づ小學校の教材より姿を消したが中學、大學方面にては依然として排日教材を使用し誠意を缺くものがあり又中央軍の撤退後三十二軍、二十九軍には軍事教練の名目で中央軍官學校出の將校を配屬せしめてをるので駐屯軍は之等の諸點を指摘し警告を發する模樣である

林陸相
陸軍異動につき
御內奏申上ぐ

【東京十五日發國通】陸軍八月の定期人事異動に關しては今井人事局長の手許で原案作成中であつたが完了したので去る十二日三長官會議を開き協議したが議纒まらず再び十五日午後一時三十分から陸相官邸に閑院參謀總長宮殿下にも御出席遊ばされ林陸相、眞崎教育總監の三長官會議を開き最後的決定を見午後三時過ぎ散會した、林陸相は散會後直に葉山御用邸に伺候して天皇陛下に拜謁仰付けられ人事異動に關し御內奏申上げる所あつたが御裁可あり次第近日中に內命が發せられる筈

汪氏辭意固し
靑島で靜養の後外遊か

【上海特電十五日發】當地佛租界ノール病院に入院中であつた國民政府行政院長汪精衞氏は昨今の暑さのため轉地療養することになり十五日午前九時飛行機にて醫師附添ひ靑島へ向つた、今夏一ぱい同地に滯在療養する筈であるが、その後外遊の意向を洩らしてゐる

市政府排外
禁止佈告

【上海特電十五日發】上海市政府は十五日さきに國民政府から佈告した隣國親善令に基き現在の狀態に鑑み支那自立の途は國際信義を守り、就中隣邦との親善が最も肝要であるに拘らず、外國を排斥したり外國人の感情を刺戟するの行爲及びかゝる目的をもつて團體を組織するものに對しては嚴罰に處する旨の排外禁止佈告をなした

出淵遣濠使節

【東京十五日發國通】日濠親善使節出淵大使、須藤商務書記官、野田書記官一行は十五日午前九時東京驛發「つばめ號」にて西下した十六日伊勢大廟に參拜し同夜神戶發のプレシデント・ウイルソン號にて濠洲、ニユージーランド、比島蘭印諸地方へ向ふ筈

宇垣總督入京と
政界衝擊の表裏
無風帶に起る波動 (上)

☆…宇垣朝鮮總督が政界無風の時機を擇んで上京したことは、去年恰も政變渦中へ飛び込んだ如き上京と異なり、好機を捉へたものであるが、宇垣氏の動靜が何故に斯く朝野の視聽を引くか？所管事務に就て上京の用件があることは十分認められるので、一年一度の入京は問題にも何にもならぬ譯だが、決してさう行かぬ所に大將の政治的存在を知ることが出來るであらう。だから、昨年入京の時も遠慮して三年越し延ばした結果が丁度政局動搖の眞只中に飛び込んだ形となり、大分世間を騷がしたために、今度は一層用心して、力めて問題にならぬよう、誤解を受けぬよう警戒してゐたことは明かだ。

しかし、問題の人であるだけに無風帶でも矢張大なり小なりの波動を與へ、入京前日から政界裏面の種々の動きが始まつた。

☆…無論、かゝる消息に宇垣氏が干與してゐる筈はないので、政界の往來などは全然各人勝手の行動であるが、その各人の行動が、その入京を機會に起るから、必然的に衝擊もあり問題にもなる。この點にかて、宇垣氏の身邊は薄ら警戒しても、多少の問題なくては濟まず、氏自身は厄介でもあらうが致し方がない。世間は、政界は決して無關心で過ごさないのだから。今度の行も噂の種は相當に蒔かれるものと覺悟せねばならぬ。

☆…現に途中迄出迎へた民政黨の某々氏等の計畫では、現內閣の下に與黨として明年の總選擧に臨む結果は勝算歷々、必ず多數黨になるから、その機會に一躍に宇垣氏を總裁に擁立して、次期政權を狙はうといふのだ。民政黨と大將との關係は、二度の陸軍大臣が民政黨內閣の時だつたといふ外、實は何もないのだが、世間では矢張民政側の人のやうに見てゐる人が多いので、殊に黨內では富田幸次郎氏や川崎克氏や、又今は國民同盟にゐる山道襄一氏や等々、宇垣派——或は宇垣宗か？——の人々が相當多い。若槻男去りて町田長老が總裁になつたものゝ、默々やつてゐるのだから、宇垣氏が乘出せば、快く讓るだらうし、又その方が政權來の可能性が十分だといふのだ。

然るに、一方には政友會にも宇垣宗？は次第に殖えた模樣で、鳩山氏が義兄弟關係の鈴木總裁に對し寢返りを打つことを平氣でやるやうな素振さへ見せる今日では、宇垣大將なら諒へ向きだといふことになりさうな連中が少くない。かうなると宇垣大將たるもの、甚だ大持てゞあるが、特にその半面に明春總選擧の運動費缺乏の際、總督ならば何とかならうといふさもしい根性が附帶——するから、宇垣熱は必至的に昂揚する。

☆…この政黨側の動勢が今の時節に却て良くないので、一方に政黨排擊が在る際、政黨に受けの良きもの、政黨の復興を意味するものは、當然非政黨側——軍部や官僚特に重臣ブロック——に受けが惡いことになる。特に今の時勢は政黨淪落して、閥族官僚の全盛時代であるから、所謂反宇垣熱なるものが必至的に起るのだが、殊に最近は軍部關係よりも重臣ブロックに面白からぬ事情が潛在し、ヨリ宇垣排斥を深刻化する情勢があるので、浮世は儘ならぬ現狀である。それは齋藤前首相が返り咲く根强いお膳立が、最も障碍となつてゐるので、政權魘熄しのブロック關係以外に超然たる宇垣總督の進出に對して、極力阻止する策謀とならざるを得ない。▽寫眞は十一日林陸相を訪問した宇垣總督（東京Ｙ日生）

陸軍の重要異動
最後的決定
きのふ三長官會議で

【東京十五日發國通】陸軍では十五日午後一時半から陸相官邸に異動に關する第二回の正式三長官會議を開催、閑院總長宮殿下を始め奉り、林陸相、眞崎教育總監參集して異動に關する首腦部の更迭につき重要協議を行ひ、最後の決定をなし午後三時散會した、これより先きこゝ數日間の陸軍首腦の往來は頻繁を極め正式三長官會議が一回も開催されたことは近來稀有であり、今回の異動が如何に重要であるかを窺はせるもので、林陸相は部內の統制强化のため決意を以つて軍事參議官大將其他重要人事の異動を企圖してゐるものとみられ、今次の異動決定は重大視されてゐる

楊木林子事件の
報告書受理を拒む
ソ聯領事の奇怪な態度

【新京十五日發國通】綏芬河興津副領事は現地當局としてソ聯側スデルマフ領事に對し楊木林子事件に關する詳細な實狀報告書を提出しソ聯側の要望あるにおいては現地の共同調査にも應ずべき用意ある旨を通告したがこれに對するステルマフ領事の態度は極めて奇怪なるものがあり中央の指示なきを理由として右報告書の受理を拒み之が中央への傳達方をも拒絕した今や日滿ソ三國々境紛爭處理に關する委員會設置案の傳へられる折柄ではあるが右ソ聯領事の態度が物語る如く、現在の所現地の實狀は國境委員會設置等は到底望まれざる狀態にある、平和的解決を故意に破壞せんとするが如きソ聯側のこの種不可解な態度に對し關東軍當局は極度に憤慨しつゝあり、かゝる態度が改められざる限り國境委員會の設置等到底問題とならずとしてゐる

靜岡地方震害
四十四萬圓
農林關係で

【東京特電十五日發】靜岡縣廳よりの報告によれば、去る十一日の震災に因る靜岡、淸水兩市附近の農林關係の被害は約四十四萬圓程度であると

日滿經濟共同委員會

日滿經濟ブロック
具體化の分野決定
第一回委員會の任務

【東京十五日發國通】日滿經濟共同委員會は可及的速かに第一回を開催する豫定であるがこの第一回委員會に於て日滿兩國の經濟的特殊關係を條約的に確認形式化する具體的準備がなされるものと解されるがその主要項目は大體左の如くであると觀られる

一、世界の通商貿易の競爭は近時尖銳化するに至り各國とも鞏固なる經濟ブロックを結成し他國に向つて門戶を封鎖するの現狀にある、日滿兩國は地域的にも不可分の關係にあるのみならず經濟的に密接不可分の關係にあり彼我相扶け有無相通じて日滿兩國の經濟的發展の方途を講ずるは緊要不可缺である

一、この意味において第一回委員會の任務はこの日滿經濟ブロックを現實の上に具體化すべき分野を決定するにあり、日滿兩國關稅問題に再檢討を加へ之を合理的に修正し貿易の增進を圖る外、滿洲國經濟建設に貢獻すべき原則を規定し兩國の生產、經濟の關係を調整し兩國の繁榮を圖る

伊國の要求は
斷乎排擊す
エチオピア皇帝言明

【東京特電十五日發】アヂスアベバ來電、エチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世はイタリーの要求は斷乎排擊する外はないと、左の如く言明した

イタリーは昨今その勢力圈內にある地方に對して自國の軍隊を以つて警察權を行使するといふ口實の下に事實上領土の擴張を要求してゐるが、エチオピアとしては斯かる要求は拒絕する外なく、若し幾分でも讓步すれば併合の憂目を見るであらう

學徒研究團
東京出發
うすりい丸で來滿

【東京十五日發國通】第三回滿洲視察學徒研究團々長東京農大吉川學長一行三百餘名は十五日午後九段軍人會館にて結團式を擧げた後五時十五分東京驛發列車で東都發渡滿の途につき十六日神戶出帆のうすりい丸で大連に向ふ筈

英米漸く極東を認識
海軍會議の成果は望み薄い
わが在外大公使の意見

【東京特電十五日發】オツタワ來電によれば、歸朝途上の松平駐英、武者小路駐獨兩大使は齋藤駐米大使、加藤駐加公使とシヤトー・ローリエ・ホテルに會同十三日午前午後に亘り各任地の情報を持寄りわが對外政策につき本省に進言すべき腹案を練つたが、特に日滿支問題並に海軍問題においては左の如く意見一致を見た

日滿支問題　滿洲國に對する英米の認識は一層深まり、英國の滿洲國承認も最早時期の問題との觀測有力に行はれて居り、米國の極東不干涉方針も漸次具體化しつゝあるから、日本の態度は益々公明正大なるを要す、極東を目標とする英米の提携は兩國の利害關係必ずしも一致せず、傳へらるゝが如く根據のあるものではない、なほドイツが日本に好意的見解を持つのは必ずしも不自然ではない

海軍問題　英國は曩にドイツを語らひ、自今佛伊を誘つて歐洲を固めたる後、日本に呼掛け局面を展開したき希望を持つも、米國は國際政局の客觀的情勢に鑑み軍縮實現に多くの期待を持たざるのみならず、國內事情よりも軍縮を焦る必要少いから英國の招請あれば參加はするが、從來の主張を著しく枉げてまで列國に步み寄る熱意は持つまい、日本の態度も終始一貫してゐるから、今後の形勢に變化なき限り今年中に海軍會議招集されても、お座なりのものとなららうが、日本としては將來英米と提携して世界平和に貢獻する建前を以て進むべきである

通商、親善以外に
何物も欲しない
出淵遣濠使節語る

【小田原十五日發國通】東京發濠洲へ向つた日濠親善使節出淵大使は車中左の如く語つた

太平洋時代といふ聲を聞くが考へて見給へ、大西洋では七萬五千噸のノルマンデイ號が就航し更に同級のクキンノーリー號が出來上つてゐる、それだのに太平洋では秩父丸をやれ優秀船とか何とか騷いでゐるぢやないか而も

太平洋の　面積は一億六千萬平方キロ、大西洋の二倍だ、これでは太平洋時代もまだ前途遼遠だ、そして太平洋時代を開拓するのにはどうしても日、英米三國が協力して當らねばならない、この意味で自分は何時でも日米親善主義の信念を捨てない、濠洲は御承知の通り米國、英領印度に次いで日本纖維工業原料の第二の供給先だ、その羊毛は年々一億圓以上も日本へ來てゐる、だから向ふにとつても

日本は最大の

御得意先　なんだ、然も向ふは人口が僅かに六百五十萬でこくそ、日本に輸入してゐると同額を向ふに買込む譯にはゆくまいが、大體において貿易のバランスといふことを基調とせねばならぬから、向ふの輸入統制とか關稅とかの問題もこの意味で何とか解決せねばならぬ、又人と人との往來關係をより緊密にすることが必要であると思つてゐる、勿論細かいことは領事がするので自分は觸れないがこんな大局から話して來ようと思つてゐる、滿洲事變以來濠洲とか比島方面では日本の野心とか何とかいつてゐるらしいが、日本は東亞においては

自主獨立　のための活動であるが、南洋方面に對しては通商と親善以外に何物も欲してない、この點は今度の自分の使命として特に强調し充分諒解を與へたいと思つてゐる

國體明徵と
政友方針

【東京十五日發國通】政友會の國體明徵實行委員は十六日陸相官邸に林陸相と會見、陸軍側の本問題に對する意見を質す筈であるが、最近軍部、政黨とも美濃部學說反對の情勢に鑑み政府は同說反對の聲明を發表をなした場合現狀維持の後藤、小原兩相との間には聲明の內容で相當に意見の懸隔があるものと豫想、政友としては政府の態度を嚴重に監視し、若し放任主義をとり又は國體明徵云々の如き漠然たる聲明をなさば政府に對し議會重を迫り、又政府が政友の要望を容れ機關說反對の聲明をなせば、その聲明の趣旨に從ひ、國體を不明徵にする如き存在を一掃することを迫るべく追擊すると觀られてゐる

林滿鐵總裁赴京

林滿鐵總裁は西脇秘書役を帶同十五日午後八時發列車にて新京に向つたが用務は今回の上京報告と、中、山西兩理事の後任問題に就いて軍當局に諒解を求むるためである

往來（十五日）

汽車【到着】▲（午後一時半）里見甫氏（國通主幹）ヤマトホテル投宿▲林博太郎伯（滿鐵總裁）
【出發】▲（午後四時五十分）宮瀨治少佐（線區司令部々員）行▲（午後八時）林博太郎伯（滿鐵總裁）新京へ▲西脇豐造氏（滿鐵秘書役）同上▲靑木重臣氏（滿鐵局高等課長）同上▲石橋米一氏（滿鐵業常務）同上

大觀小觀

國際問題の解決は當該國間の處理に俟つのが至當であるとイタリーは聯盟乃至第三國の干與を排擊してゐる▲滿洲問題に對する聯盟干與の際同樣の發言をしてゐたなら理論は一貫するが▲エチオピア應援の義勇軍が各國から出かけさうな形勢▲此の中には職業の義俠もあらうが又代償目當ののもありさうでエチオピアも有難迷惑であらう▲兎に角各國政府も戰爭は嫌ひだが國民はさうでもないらしい▲共產軍が全く手におへないものとなつた頃、對日關係の大體の目鼻がつきさうに見えて來た▲そこで難局の四川を後に蔣介石は南京へ歸るなどは遂に保身術の大家ではある▲陸軍の定期異動が何といつても慎重に繰り返されてゐるが世人をアツと言はせるものが出るかも知れないし又案外平凡であるかも知れない▲孰れにしても新局に立つ林陸相の立場が推察される

社説

日滿不可分の經濟部面 共同委員會にて具體化

日滿經濟共同委員會設置に關する協定並に附屬書は豫定の通り十五日新京にて調印を了した。此協定の主旨は前文にて最も明白に擧示されてある。即ち昭和七年（大同元年）九月十五日の日滿議定書の擴充である。日滿議定書は兩國不可分の原則を協定したものであるが、その具體的方面としては治安維持に關するものであつた。即ち共同國防であり、日本軍の駐滿に關するものである。併しながらその包含する所は國防ばかりでなく、政治も外交も經濟もすべて内外政の全部に渉るものであるが、之れを實行するに當りては具體的の條約がなくては時に疑義を生ずるを免がれない。殊に事經濟に關する事項は、複雜でもあり關係も廣いので、早く兩國の協定を必要となした。

◇

此主旨によりて、兩國政府は夙に此協定の研究に從事し、十分なる打合せを遂げて、遂に今次の調印を見たのであつて、即ち之れによりて日滿不可分の經濟方面に於ける關係が今後追々と統制的に樹立さるゝことになつた。即ち本協定によつて日滿兩國の經濟上の依存關係を永遠に鞏固ならしめ、兩國經濟の合理的融合を實現せんとするのである。建國以來唱道された所謂日滿經濟ブロックの實現を期するのである。委員會の組織は、八名の委員を双方から四名宛任命し、委員長は互選による。必要に應じては各政府が同數の臨時委員を任命することを得る。會は新京に置かれ、議事事項は兩國經濟の連繋に關する重要事項及日滿合辦特殊會社の業務の監督に關する重要事項である。此の重要といふ制限が如何なる範圍になるかは重大なる問題でその時々の問題となるべきものであらう。滿洲の産業資源開發、關税、治外法權、課税、通貨統制、移民、鐵道經營などの問題は勿論包含さるゝものと云はれる。

◇

權限は兩國政府の諮問に應じてその意見を具申するのであるが、單なる諮問機關ではなく、規定の事項に關しては兩國政府は、必ず此の委員會の諮問に附し、その意見を俟つて處理せねばならないのであるから、その權威は頗る重きものありといはねばならぬ。尚又委員會は諮問されなくても建議することが出來る。その事項には制限がない。勿論兩國經濟の合理的融合に關する事項たるはいふ迄もない。委員會は執行機關ではないが、執行機關を指導すべき立場にあるもので、その權限の高く廣きによりて見ても極めて重要な機關たるを思ふ可く、隨つてその委員も滿洲國側では財政、外交、實業の各大臣並に國務院總務廳長、日本側にては關東軍參謀長、大使館參事官、關東局總長、關東軍顧問等双方の關係最高有力者を網羅する筈である。

◇

日滿議定書が日滿不可分の原則と國防不可分の具體協定とを定めたが、更に日滿不可分の精神的方面に於ては過日の皇帝御訪日、御歸還後の御上諭、慶祝大會等によりてその緊密が一段と促進された。而して實質的方面即ち經濟乃至法律の部面に於てもかねてよりの研究乃至準備が整備するに伴ひて着々その實現の機運に向ひつゝある。而して日滿經濟共同委員會はその經濟部面の不可分緊密化の根幹たるべきものである。その將來の大に期待さるべきものあるは云ふまでもない。今後此會の活動によりて、吾人は日滿間の重要經濟が合理的に統制せられて、兩國有力な經濟ブロックが出來、兩國經濟の長足的發達が遂げられることを待望する。

滿洲國皇帝陛下 双陽縣御巡狩 熙宮内府大臣謹話

【新京電話】滿洲國皇帝双陽縣下御巡狩に際し熙宮内府大臣は左の如き謹話をなした

皇帝陛下には深宮にあらせられても常に大御心を民草の上に注がせ給ひ、時には地方に出でゝ民間の勞苦を問はんとの聖慮至つて旺んなるも、御訪日より還御の後は萬機の御統裁に一層繁多となり、未だその遑あらせられず、茲に盛夏避暑の季とはならせらる、然るに陛下にはこの暑熱をも御厭ひあらせられず、時に本月十六日を以て双陽縣管轄の任家舗に巡行し親しく稼穡の模様及び農民の生活狀況をも視、且つ新に修築されし京吉國道をも御覽相成るべく仰せ出されたり、時正に炎暑の候なるに拘らず畏くも安逸を求め給はず衆庶の苦患を體察あらせらる、わが皇上の仁徳斯の如く夫れ廣大なり、是れ寔にわが全國民の同じく深く永久に感戴すべき所のものなり

右の如き謹話を發表した

古來創業垂統の君は必ず建中立極の徳があられます、これ蓋し天が聖明の天資を與へるによるものでありまして、所謂帝王といふのも眞に道理であります我皇帝陛下には天生の聖德御幼少の折から御裕かにおはし滿洲建國に際し執政に就任され更に登極改元あらせられまして今日に至るまで未だ四年に滿たないのでありますが我皇帝陛下には御政務御多端にも拘らずつとめて民の苦しみに御心をとめさせられ、奉天、旅順、吉林各地に數度御巡狩遊ばされましたが、更に今春は日滿關係密接なるによ り親しく東隣を訪はれ修睦聯歡遊ばされました

聖德の昭かなることは實に古今稀に見るところであります、滿洲立國には農事が最重要な地位を占めて居りますので、京吉國道の開通に當りまして七月十六日幾輔に御親幸あらせられ、長春、双陽等縣民の生活の疾苦農村の實況を御問ひあらせられ、兼ねて國道の御視察を遊ばさるゝ趣き仰せ出されました、この盛夏炎暑の折から聖上の宅心の仁厚と望治の殷渥とを仰ぎ奉るのは畏き極みであります

銘書は忝くも齋折を領しまして聖德を瞻仰致し衷心よりの欽敬感激は實に筆舌の形容し能はぬところでありまして、唯だ益々忠誠を盡し、治理に勤め陛下の大御心の萬分の一に副ひ奉らんことを期するのみであります

宅心仁厚と 望治殷渥 李吉林省長謹話

【吉林十五日發國通】皇帝陛下京吉國道沿線御巡狩の光榮に浴した吉林省長李銘書氏は感激の裡に左

サンパウロ郊外に 邦人病院を建設 廣田外相の肝煎で創立總會 日伯人の〝健康更生〟

【東京十五日發國通】ブラジルサンパウロ郊外に日本人病院を建設し在留邦人健康更生に一時代を劃さうといふ同仁會病院建設後援會は廣田外相の肝煎りで十五日正午外務省官邸で岡田首相その他關係者參集創立總會を開いたが後援會長には齋藤實子副會長には徳川賴貞侯が就任、總豫算八十萬圓中四十萬圓だけは是が非でも日本内地で作り出し殘り四十萬圓だけはブラジル政府官民及び在留邦人の義金に俟つて先づ資金の建設にも日本とブラジル球等の機會を作らうといふのがその趣旨で日本側からは既に昨年の天長節當時天皇陛下から五萬圓の御下賜金があり政府も十年度の豫算から五萬圓を出してゐるので殘りの三十萬圓は之を民間有力者、有力團體に振當て敷地一萬四千平方米。四階建の近代式病院を作り上げ病床千八百病床百五十も整備して日本、ブラジル兩國人の健康更生に乘り出すといふ美しい計畫である

前兩理事送別式 十五日協和會館にて

十四日を以て理事の任期滿了となり滿鐵を退社した山西、竹中兩氏の送別式は十五日午後二時より協和會館で、林、八田正副總裁を始め在連中の各理事、各部長、課長以下社員數百名が滿場列席の下に行はれた、先づ林總裁より兩氏の功績を讃へる惜別の辭あり、續いて山西、竹中兩氏が交々登壇、滿鐵會社及先輩、社員に對する別れの言葉と退社の感想を感慨深げに述べて滿場をほろりとさせた、次に佐藤建設局長が社員代表として兩氏の人格と滿鐵の發達史上に殘した偉大なる足跡とを紹介すれば續いて登壇した中西社員會幹事長は四萬社員を代表し、後援として兩氏への惜別の辭を述べ「滿鐵の歌」を合唱して兩氏を送ることを提議、全員起立して社歌合唱の後式を閉ぢ、式後參列者一同庭前にて記念撮影を行つた（寫眞は式場）

雲南重慶間の定期航空 毎週一回實施

【東京十五日發國通】雲南領事館より十五日外務省に達した報告によれば中國航空公司は雲南、重慶間の旅客運輸開始のため着々準備中であつたが、今後週一回往復飛行を行ひ定期旅客運輸を行ふことになりその結果上海方面よりの雲南行コースは河内廻りに比し著しく短縮される事になつた

教育局長會議

【奉天電話】新興滿洲國の現勢に適切な教育と教育界の刷新向上を期する目的で奉天教育廳主催の全省各縣教育局長會議は十五日午前九時から省公署禮堂で開催された、出席者は各縣教育局長、各股長を始め奉天市行政科長、教育局長等約四十名で、定刻午前九時坪川學務科長の開會の辭に次いで韋廳長の訓示、更に全縣代表者に韋廳長より詔書授與あり、次いで孫廳長の訓示（尤秘書代讀）ありて後、坪川學務科長の指示事項の説明ありて午前中の會議を終了し、午後一時より再開、禮教科視學官より指示注意事項の説明、縣教育局長の諮問事項の答申あつて午後四時第一日の會議を終了した、第二日目は引續き十六日午前九時より開會の筈

寸想 車夫の教導

◇近時誠に國際都市としての大連の美化徹底のために道路に交通に衛生に其他文化百般の施設改善に著しい警察官諸賢の御努力に對し市民の一人として滿腔の謝意を表す

◇然る所吾人はこの國際都市大連市内を日常交通又は散策して尤も不愉快にして繁忙惱殺されることは、アノ野卑亂暴極まる支那人車夫の間斷なき包圍追撃と彼等國民性的共通の執拗な要求に攻められることである

◇吾人は時たま堪へられぬ場合は大喝怒號して漸く逃れると雖も如何せん無數散在せる車夫のことゝて恰も「五月蠅」の字句を以て適語とする、而も女、老人と見れば彼等の態度は更に一層甚だしきを散見する、殊に彼等の牢可通なる日本語の呼びかけ等に至りては實に不快の極致である、此實感は恐らく日本人の總てが同感であらうと思ふ

◇從つて吾人は逆に彼等の立場となつて一應冷靜に批判してみたい、彼等が食はんが爲めに強要することは執拗の如何は別問題として、職業の自由であらう言語の野卑と無禮な言葉の連發は彼等不知の爲めである

◇非常識、無理解な執拗は彼等の國民性である、この理由を以て今日まで一般市民諸君も、警察署もこれを默許放任してゐられるるとと斷察する、此彼我解決の基調に論據して敢て僭越ながら三署長にお願ひ致したいと思ふ

◇當地で永住してゐると或は不感症となるかも知れませぬが、最近渡連した者又は始めて來た者にとつて、車夫にこの位不快なそして不氣味なことは相手が相手だけに、場所によつては女、子供の尤も恐怖心を昂めることと夥しい、この手近な改善こそ吾人は緊急なる都市改善の一途ではあるまいかと思ふ

◇しかもこの改善たるや多費を要せず、單に三署長殿の命令一下彼等を人格的に説諭教導の形式を以て直に實行可能的なることであると思ひます、同時に簡單な二、三の日本語教授を以て完全に美化改善される事柄であると思ふのであります（流水生）

六月 大連米穀概況 前年に比し移出入增

大連米穀同業組合發表にかゝる大連移出入白米及び籾、在庫高及び輸出白米左の通り

▲大連移出入白米及び籾

△白米（四三キロ叺入）

仁川（三〇キロ入〇）	一、二九二袋
仁川	二七、七六〇叺
鎭南浦	三、〇三〇叺
開原	一、三〇〇叺
撫順	六四〇叺
合計	三二、七三〇叺
	一、二九二袋

△白米（麻袋入）三〇キロ入

開原	六一六袋
合計	六一六袋

△玄米

仁川	五叺
臺灣	五〇〇叺
合計	五〇五叺

△籾

莊河	三四、四六二袋
松樹	一、四九四袋
城子疃	七一〇袋
遼陽	三九二袋
合計	三七、〇五八袋

昨年同期に比し白米四三キロ八一七、九一五叺、三〇キロ入一〇四二袋、麻袋入六一三袋、玄米五〇五叺、籾三六六七袋、各増加を見た

▲市内倉庫在庫白米及び籾（六月末現在）

△白米之部

起業倉庫	六三〇三叺
小崗子同	一四九一叺
南滿同	一四四四叺
福昌同	七八七叺
國際同	三七〇叺
大連同	二九〇叺
合計	一〇、六八五叺

△籾之部

小崗子倉庫	二、〇四四袋
南滿同	一、〇四五袋
起業同	九八二袋
大連同	四〇〇袋
合計	四、四七一袋

昨年同期に比し白米四一七叺、籾一一、八五六袋各減少し前月に比しても白米一、四一五叺、籾一、一六五袋の各減少を示してゐる

▲輸出白米

青島仕向	二九〇叺
天津同	一七〇叺

北支實業視察團

【奉天十五日發國通】商工會議所主催鐵路總局、滿鐵、ビューロー後援の北支實業視察團一行は十五日午後二時奉天發北支へ向つた

明年度發行公債 約一億圓減 大藏省の漸減方針

【東京特電十五日發】大藏省の明年度豫算編成方針は公債漸減主義を第一目標とし、鋭意これが實現に努めてゐる、而して明年度發行公債額推測は大體自然增收見積り如何に歸着するが、高橋藏相は十年度の實績より推して減額を約一億圓と見、從つて公債發行額を十年度の七億七千萬圓より一億減の六億七千萬圓程度と見てゐる、一方金融業者の明年度新規發行公債に對する意向を綜合すると、五億圓程度が最も消化上望ましいとしてゐるやうであるから、この點からいへば結局明年度も市場の希望する消化力以上の公債發行となることにならう、しかも公債發行額を自然增收の程度に止むることは單に財政當局の希望で、國防費を始め殺到する新規要求に對抗して果して初志を貫徹し得るやは大なる疑問である

遼陽經濟商況 ＝六月中＝

一行は北平、天津の經濟狀況を視察後二十一日歸奉の豫定

一、特産物市況 上中旬の適雨による旱魃懸念相場の崩れと河豆の搬出順調に促されて大連の滯貨多く一方歐洲南支方面の買氣皆無のため輸出は極度の不振に陥り相場大暴落を呈し、當地またこれに伴れ軒並に慘落したが、内地方面は依然買見送りにて新規手合せ殆んどなく豆粕、棉實の少量を積出したに過ぎず、粟は品薄のため強含み期末局騰を告げ相當の豆の收穫時期にて出荷客も尠く市況頗る不振相場も軟調裡に越月した、本月相場左の如し

銘柄	上旬	中旬	月末
綿糸 遼塔十六手	二四〇圓	二三六圓	二三六圓
細布 遼塔	八圓三〇	八圓〇〇	七圓九〇
粗布 遼塔	七圓七〇	七圓六〇	七圓六〇

三、金融狀況 一般市況上述の如く輸出極度の不振に加へ特産相場の大暴落による警戒氣分も手傳つて資金需要見るべきものなく近來稀なる閑散裡に推移した

入荷あつたが、既に大部分を搬出した後とて荷動き尠く當地積出數量は僅に十七車に過ぎなかつた、月末城内特産物の在貨は僅七萬六千石を擁してゐたが、手持品の半數以上は高値に買り拔け且つ安値仕入品多きため今回の暴落にも大なる痛手を蒙りたるものは殆んどなく、從つて他地方に見た如き休業閉店等の不祥事より免れて至極平穩裡に越月した、本月遼陽驛積出高大豆類六十九車、豆粕二十一車、粟十七車、青麻十四車、豆粕三十一車、その他二十一車、本月末城内在貨左の如し

高粱一萬六千二百石、青豆八千三百石、黄豆二萬七百石、黑豆二千二百石、豌豆八千八百石、小豆二千百石、その他一萬八千三百石、合計七萬六千六百石

二、綿糸布市況 引續き地方民の金融逼迫に加へ中下旬豌

大連臨時競馬 最終日の成績

大連競馬倶樂部春季臨時競馬第八日（最終日）成績左の如し晴天にして馬場コンデション良し

◇第十三普通古抽（一六〇〇米七頭）1礫波（石田）二分一六秒二 2金星（五馬身）3八重橋（九馬身）▽單十圓九十錢複1七圓2七圓

◇第十二改良馬甲（一八〇〇米五頭）1慾星（久保田）二分二四秒二 2天州（四馬身）3大州（四馬身）▽單十七圓四十錢複1七圓四十錢2五圓八十錢

◇第十二改良馬乙（一八〇〇米六頭）1張飛（堀）二分二七秒一 2伊勢（一馬身）3萬兩（首）▽單十七圓五十錢複1九圓三十錢2六圓五十錢

◇第三普通古抽（二〇〇〇米七頭）1瑞陽（石田）二分四六秒2一 2姫（半馬身）3光陽（三馬身）▽單二十圓二十錢複1十圓二十錢2二十二圓六十錢

◇第三普通古抽（一八〇〇米八頭）1小浪（石田）二分三〇秒2 2京和（二馬身）3群雲（半馬身）▽單十二圓八十錢複1八圓九十錢2二十四圓四十錢3二十一圓七十錢

◇第四改良馬（一六〇〇米八頭）1寶榮（保利）二分一五秒二 2喜勝（三馬身）3錦（一馬身）▽單十二圓五十錢複1六圓十錢

◇第五普通春抽（二〇〇〇米十一頭）1金太郎（二渡）二分五六秒二 2章（鼻）3圖南（五馬身）▽單十四圓九十錢複1七圓2八圓四十錢3十圓八十錢

◇第六改良馬（二〇〇〇米七頭）1長輝（栗田）二分三四秒二 2追風（四馬身）3三鳳（四馬身）▽單六圓七十錢複1五圓十錢2三圓三十錢3六圓九十錢

◇第七普通春抽（一八〇〇米七頭）1若宮（福島）二分三五秒二 2黄綿（一馬身）3飛鳥（四馬身）△單十三圓三十錢複1九圓八十錢2十一圓三十錢

◇第八普通古抽（一八〇〇米八頭）1萬昌（長友徳）二分二九秒一 2八（半馬身）▽單五十圓複1十圓十錢2十圓五十錢3九圓六十錢

◇第九普通古抽（一八〇〇米八頭）1三日（二渡）二分三三秒一 2駒勇（三馬身）3德運（鼻）▽單三十五圓九十錢複1九圓九十錢2六圓五十錢3十二圓六十錢

◇第十普通古抽（一六〇〇米八頭）1勝見（久保田）二分二秒2兎月（一馬身）3霰（首）▽單二十圓五十錢複1八圓六十錢2一圓六十錢3八圓七十錢

◇第十一普通古抽（二〇〇〇米八頭）1和氣（福島）二分四四秒三 2光典（一馬身）3神力（一馬身）▽單十五圓十錢複1七圓四十錢2八圓七十錢3十一圓八十錢

◇第一普通春抽（一六〇〇米十頭）1丹頂（二渡）二分三三秒二 2長栄（六馬身）3太陽（七馬身）▽單十一圓九十錢複1六圓七十錢2七圓六十錢3十圓十錢

◇景品附入場券當籤番號 二九七（一等）五〇（二等）一二五（三等）一四二、四〇一、一二四、八七、四八八、四九九、九三

◇最終日賣上高六萬八千九百六十圓也

◇春季臨時競馬八日間總賣上高四十七萬四千六百五十五圓也

本日局報を添ふ

對滿貿易好調 朝鮮總督府調査

【京城十五日發國通】總督府調査＝六月中の對滿貿易は引續き好調を持し、輸出四百六十四萬六百圓で七千圓增、輸入は四百五萬四千圓と五十六萬六千圓を減少し、差引五十八萬六千四百圓の出超を示し、上半期累計額は

輸出	二七一、〇八二、七七六圓
輸入	二八、一九三、四五一
合計	五五三、〇二三、三三五

で入超一千八十四萬三千二百二十七圓と入超減二百二十二萬七千圓の貿易既減となつた、右は滿洲國關係の特産凶作による入超に基いてゐる

子たちに送る 夏休の好讀みもの

けふのれきし 上卷

七月下旬を期して發賣

嘗て本紙附錄の『こども新聞』に連載した『けふのれきし』は、お子様方が學校で習得の修身、歴史、國語等に登場する世界の科學者、英雄、發明家、軍人、政治家、藝術家、文學家、音樂家等々……をはじめとして、知りたいと思ふ凡ゆる大戰爭、大事件や聖人、賢母、賢才を一人一話、一日一編の形式で、一年三百六十五日その日その日に因んで紹介、大きな知識として、またほゝゑましい話題として、子達は勿論のこと、大人たちにまで『ほんたうに面白くて、爲めになる』と絶大の好評を博したが、本社は、今や國家非常時の際、國民精神作興に寄與するところ大であらうところの、この有益なる『けふのれきし』を、このまゝ埋らしめるのを甚だ遺憾として、茲に既載の分には加筆訂正を行ひ、また毎日曜日休載の分は增補し單行本（一月から六月まで上卷）として上梓一つは暑中休暇を控へたお子樣方繙蔭の好讀物として、また子達に聞かせるお父さまお母さま方のお話の種として、來る七月下旬を期して發賣することゝなつた。幸ひ、教育者、父兄お子達の愛讀を得ば本社の欣快とするところである。

因に本書は、四六版十二ポイント活字の三十二字詰十行組、五百五十頁の大冊で、裝幀は深紅色の特製クロースFF型上製、題字並に表紙繪金押、ラフ紙を用ひ、挿繪九十餘枚に及んで體裁優美、書架を飾るにも相應しいものである。定價一圓五十錢送料十六錢。

昭和十年七月

滿洲日報社

在哈エミグラントが白系軍人同盟を結成
計畫近く具體化せん

【哈爾濱】北鐵接收後における哈爾濱のエミグラントは白系露人事務局の下に組織統制されその活動は漸次活潑となつて來たが最近同事務局内にエミグラントの軍事的組織たる白系軍人同盟結成の氣運が昂まり近くその具體化を見る模樣である、右に關し事務局の某氏は左の如く語る

若き滿洲國の基礎は愈々鞏化され五族協和の旗印の下に白系露人はこゝに第二の祖國を持ち得るに至り官廳に銀行に各方面に採用される者も相當多いが更に一層一般住民と密接な連繫を保ち組織的なエネルギッシユな支持を獲得する必要がある、而してこれがためには先づ各住民の團結並に組織を必要とする、從來ロシア自衞軍はロシア民衆の絶大な信頼を有して居り民衆を指導するに最も適任なるものは軍人であるが、不幸にして現在まで白系軍人同盟の强固なるものがなく群小團體があるのみであつた、白系軍人はその規律の點において訓練の點において、その他あらゆる點で白系露人の師表たり得るものが多い、即ちこの元軍人階級を團結せしめ强力なる組織とし一般白系の啓蒙指導に當る必要があり、北鐵接收後の情勢展開がその最も好機を得たるものといふべきである

讀み難いものや長いものは廢止
廣軌線の驛名變更

【哈爾濱發】廣軌線の驛名變更は接收以來の懸案だつたが愈々成案この程認可を得べく總局に提出した、内容はなほ秘密にされてゐるが驛名變更の多いのは濱洲線で讀み難いものや長いものなどは廢止される、赫爾克得、烏固諾爾、札勒木特、巴林木臺、土爾池哈などは勿論廢止の運命に遭ふであらうヤブロニアの如きロシア語名も無くなる、然し哈爾濱、牡丹江、綏芬河等はそのまゝ殘る、新名は日本人にも滿人にも呼び易い簡單なもので山の名、川の名、部落の名などをとりその外に東興安、西興安、林東、林南などその土地の特殊性を現し他線の驛名と重複を避ける、驛名掲示板は露文を廢し假名もつけない、例へば双城堡の讀み方は滿人はシユアンチオンプと讀み日本人はサウジヤウホウと讀み拘束しないことにする

天候異變に傳染病蔓延

【吉林】照るかと思へば又曇り曇つては又照る此處數日來の天候はどうやら梅雨の第一期らしく、華氏九十五度迄上つた一時の灼熱地獄も十日以來急に寒い樣な日があつて各種傳染病の發生に益々拍車を加へて居る

十日の氣溫が最高二九最低一三、十一日二六・六、最低一四・三、十二日最高二六・五、最低一四・七、十三日二一・五最低一八・五である

蒙旗師範學校の經營難を救濟
教職員は五ケ月間無報酬
生徒失學の虞れ

【チチハル】蒙人教育家を養成する唯一の學校チチハル蒙旗師範學校では昨春來經營難に陷つた結果蒙旗教育委員會が救濟に乘出し、結局興安總署より年額國幣一萬七千圓の補助金を仰ぐことに決定した處、今日までに半額より支給をうけず、教職員は約五ケ月間に亘り無報酬で教壇に立たされてゐるが、此の儘推移せば約百五十名の生徒は營繕費に窮して失學すべく學校當局より補助金の支給を督促中である

渤海六題（完）
白河の足

平津の地をバックに控へた白河々口は文字通り萬船去來……この河口こそは全世界の港に結ばれると思はせられるに充分であるが……殘念なことには白河は年毎に截積する土に底がだん／＼上つて汽船の遡行は困難、殆ど塘沽止りで、數千噸の大汽船はそれもならず、河口數浬のところからライターで荷揚してゐる、文化を誇る大汽船が河口で上陸の不便をかこつてゐる時、マストとマストの間を縫ふやうにしてこれは又珍しい、南洋の丸木舟に帆をかけたやうな恰好の原始的な舟が悠々と遡行して行く、細長い……二十五米位もあるだらう、不恰好な舟と思はれるが實は十米餘の舟を二艘つないだもので舟脚は淺く、回轉も自由、濁流渦卷く白河の遡行には頗る便利に出來てゐる、需めによつては貨物の運搬も旅客の渡し舟にもなる、汽船と陸とをつなぐ白河の足、大汽船に混じつて奇妙なコントラストを生み出してゐる

口論の末同僚を刺す

【奉天】熊本縣生れ市内青葉町三十五番地倉本靴店方居住奉天日滿工材鋼業職工石坂末彥(二九)は十三日午後五時半頃鐵西南二路日滿工材鋼業會社にて同會社電氣課勤務武田武四郎(二□)と仕事の事から口論を始め激昂の餘り所持してゐた鋼鐵製のナイフを振つて武田の横腹に突きさし、武田が倒れるのを見てそのまゝ逃走した武田は直ちに回生病院に入院せしめ應急手當を加へたが大腸露出せるため生命危篤である、屆出により奉天署では加害者石坂を搜査の結果、同町三十六番地飲食店竹葉で飲酒中を發見取押へ目下嚴重取調中である

一寸餘りの降雹
高粱の芽を叩き折る

【奉天】去月始め以來降雨相次ぎ一般農民は農作物發育期の折柄、慈雨來ると非常な喜色を見せて早くも今秋の豐作を豫想するものある折柄、瀋陽縣下の安奉線を中心に四區五區方面に數日前より數回に亘り直徑一寸餘りの降雹あり發芽期にあつた高粱の芽を叩き折り相當被害大きい見込で、目下縣公署では詳細狀況調査中である

遙々小學生から慰問の一圓札
第一線の勇士達へ

【チチハル】銃後の國民から前線にある皇軍將兵に向けて放射する熱誠の奔流は果しなく續く、これもその軍國佳話の一つ――最近關東軍司令部からチチハル線區司令部に送り屆けられた慰問狀の中に拙い筆致で「おなつかしき兵隊さんへ」と表書された封書があつた、送り主は神戸市灘區六甲小學校第五學年生の寺田司君といふ紅顏可憐の小國民、將兵たち喜びに溢れて開封すると

兵隊さんお寒うございますね／寒くても元氣でお國のためにはたらいて下さい、僕らも大きくなつたらお國のためにはたらかうと思つて、一せうけんめいに勉强して居ります、兵隊さん、このお金はぼくのお小使にもらつたのこりですみませんけれども、どうかお小使のたしにして下さい、たくさん書きたいのですけれども學校へ行く時間ですからこれで失禮致します、さむさのおりから御身お大切においのり致します（原文の儘）

といふ慰問狀と共に日本銀行の一圓紙幣が一枚封入されてゐるのに思はず感激の涙、何とか有意義に利用したいと一圓札を拜んで名案をしぼつてゐる

瓜子児

滿洲の誇りとされてゐる老壽伯竣南の張榮珊翁が長逝した、享年八十八、昔孝を以て時の大總統袁世凱氏より獎額を贈られたことがある

◇

全滿二十餘所の森林事務所を統轄する森林管理局設立案が遠からず實現

◇

安東省の通化附近では播いた穀物がやうやく芽ばえたところ雉が大半ついばんでしまつた

◇

一面坡附近を巡回してゐる鐵路總局の慰安列車は到る處で大歡迎大好評、小學校の生徒が先生に引率されて參觀するといふ有樣

◇

新京に稼ぎに來た三十五歲の山東苦力初めて女郎買ひをして猛烈な淋毒に罹り兩眼失明厭世自殺

◇

支那現代科學研究の總本山たる國立北平研究院では最近改組の上その主任者を次の如く決定した

物理學研究所々長 嚴濟慈
化學研究所々長(代理) 劉爲濤
藥物學研究所々長 趙承嘏
生理學研究所々長 經利彬
動物學研究所々長 陸鼎恒
植物學研究所々長 劉愼諤
地質學研究所々長 翁文灝
史學研究會
歷史組主任 顧頡剛
考古組主任 徐炳昶

殖える視察團
四月―六月迄に二百九十八團體
平均前年の二倍半

【奉天】輝かしい滿洲國を目指して内地その他各地からの見學團、視察團は例年に比し一層激增したため總局、滿鐵旅客係關係者は輸送、案内、サービス等に忙殺されてゐるが、國線における團體の最も多い四月から六月までの團體數人員の統計によると

	總團體 十年	前年	人員 十年	前年
四月	九二	六〇	[illegible]	[illegible]
五月	一二八	八一	一三〇四九	一三〇一六
六月	七九	四〇	六六二一	四七三五

又學生團、普通團の數及び人員は

	團體 十年	前年	人員 十年	前年
四月	一三	八	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

で今年の總團體數は二百九十八團で、前年より團體は百十七團體激增に對しその人員は前年の三萬四千八百十三人に比し三千七十一人の減少を示してゐるが、これは前年の解氷期の四月工人團體が一萬六千七百八人の異動があつたによるもので學生、一般團體數においては著しく增加し平均前年の二倍半となつてゐる

なほ夏季休暇中の學生見學團が次から次へと來滿しつゝあり更に一層增加を見越し關係者は準備萬端整へてゐる

歐米各國からも視察團殺到
當局便宜をはかる

【奉天】夏休みを利用して新興滿洲國の現狀視察に來滿する各國團體、個人の數は厖大なもので之が案内役たるツーリストビユーローでは大童の有樣である、殊に最近歐米各國人の滿洲國視察は特に注目に値するものあり幾多の團體が踵を繼いで殺到しつゝあるが、近日中來奉の豫定である主なる視察團の數だけでもザツと次の通りで、滿洲國を廣く海外に紹介する意味にかても甚だ効果あるものとし滿洲國當局でも視察團に對しては種々便宜を圖るべく力を入れてゐる

◎七月二十三日來奉豫定△フランク・スミス氏一行十二名北平より△ラトロフ・ビユローパーティ二十名北平より▽キヤンベルパーティ三十八名新京より▽ウイリアム・キヤンベル一行十名朝鮮より

◎七月三十日來奉豫定▽オリエント・パーティ一行八名京城より

◎八月一日ミケセル・パーティ一行十名北平より

穀倉の東邊道へ

談天説心

奉天省公署農務科長 升巴倉吉氏

◆…東邊道の匪賊といはれてゐるが近頃では滿源縣の匪賊だ、道より縣へ縮小したのである、匪賊を道より縣へ追ひ込んでしまひ刻々殲滅の機會に接近しつゝあるわけであるが、假令殲滅されなくてもその餘の東邊道の土地は途方もない廣いのであるからこゝで思ひ切り開發の事業が目論まれるのである

◆…山東苦力は根が怯懦で匪賊には一も二もなく參つてしまふ癖があるので、東邊道など慢性匪禍地には向かないのであるが、そこへ行くと朝鮮人は割合に平氣で頑張りが利く、つまり東邊道の開發は朝鮮人の手によつて行はれるものと見てよい、水稻を主體物とする關係上日本人の入り込むべき餘地も大いに有るが大部分は朝鮮人の手に委ねられるものと想定される

◆…現在奉天省は東邊道に對して保甲法の强化、村制の改革、義倉積穀の確立を圖つて居るが、かういふ基礎工作を行ふのも偏に東邊道の農村振興に資する意に外ならぬのであつた、匪害が漸減しさへすればそれだけ東邊道は開發されて行くわけである、東邊道は山岳地帶で匪賊のかくれ場所としては好適だといふ見方が失はれて、東邊道倚りて全滿洲賊えずといふやうな時期が近く來まいものでもないと樂觀される次第である

◆…東邊道はこれまで匪禍の東邊道であつた、それが若し穀倉の東邊道と化すならば王道樂土は別に新なる領土を發見擴張したと同じ道理になるのである吾々の理想も專らそこに置いてある（奉天）

吉林の鵜飼ひ
二十日頃から實現

【吉林】山水明媚の吉林に一段の水鄕情緒を加ふる吉林松花江の鵜飼ひは一昨年計畫以來約一年振りで愈々近く實現する事となつた、屢報の如く吉林の鵜飼ひは計畫以來遠藤梅三郎氏が必死の努力も遂に經費不足で一時は實現不能と迄傳へられたが過般吉林を距る下流二百支里の白旗屯に滿洲鵜四十一羽が滿人の手で飼育されて居る事が判明し鋭意交渉中の處此の程圓滿に契約完了したので十四日午後二時より三道碼頭にて試驗の結果寫眞の如く尺餘のナマズ、白魚フナ、鯉等が續々と捕へられ何れも見事な成績を得たので愈々來る二十日より天下晴れて實現する事となつた、此の鵜飼は觀光協會が主となり之を旅館組合に委託經營せしめるもので仄聞するに一日四十一羽の經費が五圓見當で觀覽料は一圓であると（寫眞は鵜の活動振り）

小說 儒林外史（八九）

原作 呉敬梓
翻譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

捕手は歸宅すると、結婚證文を藏ひ込み、飲み食ひの立替金、役所の費用など細々と書き立てた書付と一緒に、合計七十餘兩の立替金を差引いた、殘額十幾兩を宦成に渡してやつた。宦成は手取りが餘りに少くないと愚痴つたが、捕手から

「貴樣は人樣の下婢を拐かした犯人ぢやねえか。俺が匿はなかつたら奴の脚はお仕置で叩き折られてゐるんだ。俺が女房まで身代金なしでせしめてやつた上、多分の金まで搔攫つて來てやつたのに一言お禮言ふぢやなし、反對に俺から金をゆすり取らうなんて圖太い奴だ來い。是から役所に連れて行き女拐の廉で幾十棒食らはさしてくれるから。下婢も邏家に送り返してしまひ、貴樣にや食ひ切れねえほどの苦味を食はしてくれよう」

と威嚇つけられ、宦成は二の句が吐けず、金を收め、禮を言ひながら、雙紅を連れて生活を求めに他州へと去つた。

蘧女婿は墓地の修覆を了へて歸ると、かの捕手に雙紅の事件を督促しようと思つてゐる處へ、馬二先生が見えた。馬先生は書齋に通されてから、墓地の方の模樣などを聞いた後、箱枕に關する事件をチビ／＼と語りかけた。蘧女婿は最初のうちは、事件がはつきり呑込めぬ體であつた。馬二先生はもどかしげに最後の言葉を投げた。

「まだ俺を信じないのか。あなたの箱枕は俺の下宿の二階に置いてあるよ」

蘧女婿は箱枕！と聽くとその一言で顔から血色が消え去つた。馬二先生は捕手が言掛をつけて來たこと、捕手相手の掛合の模樣、それが結局自分の稿料九十二兩を捕手に與へ、あの贓品を買取つたことを問はれつ語りつした後、

「もう杞憂は全く去つた平安無事となつた。俺の方の金は朋友上の義氣から出した事だから、返していただかうとは思はない。ただ一言、あなたに告げねばならぬことは、明日でもあの箱枕を私の處から持つて歸られたなら叩き壞すか、燒いて了つて二度とこんな事件を惹起せぬことだ」

蘧女婿は聽き終つて吃驚し、慌てゝ椅子を室の中央に据ゑ、馬二先生を無理にそれに腰かけさせ、身を伏して四度も跪拜した。

それから獨り奧に入り今の話を妻に話し「この樣な人物こそ眞に文人としての骨肉の友だ。意氣あり、肝膽ある親しき友だ。稀なる聖人君子と謂ふべきだ。婁家の叔父さんの處で交はつた幾人かの人達はみな醜態を暴露した。あの人達が若しこの話を聽いたなら穴にも入りたい心地がするだらう」と語つた。彼の妻も心から感激し、直ぐに飯の用意をし、馬二先生を引留めて歡待した後、人を跟けてやつて箱枕を取寄せ叩き壞して了つた。

翌日馬二先生は杭州に往くとて別れを敍しに來た。

「漸く知合うたばかりなのに、どうして此處を去られるのです？」

「小生は元來杭州で選書に從つてゐたので、文海樓からは一部の選書を編する約束で招かれ、それも完了し此處には用事がなくなりました」

「選書の方が完了されたなら、私の小さな書齋に引移られて私達を朝晩指導して下されては」

「あなたは今の處まだ食客など置かれる時ではありません。それに杭州の各書坊で待たれてゐる私の選書で未了のまゝなのが多少あります。で、嫌でも參らねばなりません。若し閑暇を得たなら、西湖に遊びにゐらつしやい。西湖の山光水色は文藻を豐にせずにはをりません」

蘧女婿は彼を强ゆることも出來ず、僅かに彼を引留めて餞行の酒を交した。馬二先生は、「未だ他に別れを告げに往かねばならぬから」とて別れを惜んで去つた。

翌日蘧女婿は銀二兩を封じ燻肉など酒の肴を携へて、文海樓を訪ねて馬二先生を見送り、彼の新選集二部を購めて戻つた。

馬二先生は舟で眞直ぐに斷河頭に着き、文海樓の一家なる文瀚樓書坊を訪ね、そこに棲み込んだ。幾日も寢泊つてゐたが、文章の選があるのでもなく、腰に幾文かの錢を帶びては西湖の畔を歩き廻つてゐた。

後任大連商議會頭　築島氏が有力

改選期を目前に控へ

高田會頭の辭任に伴ふ大連商議の後任會頭就任問題は二十日同會議所で開催される定期總會において常議員（五十名）改選後互選によ り推薦されることになつてゐるが從來の慣例に徴してもまた現會議所の實情からしても巷間傳ふるが如き特殊な人物の就任を見る筈もなく、現副會頭たる築島、瓜谷兩氏のいづれかが就任するのが順序であると見られてゐる、然るにこの兩副會頭中先づ

築島氏　は高田會頭が病氣辭任を漏した當時よりすでに後任會頭に擬されてゐた如く、その人物閲歴に申分なく會頭として充分な貫祿を具備してゐるに拘らず、難點と目さるゝのは、國際運輸が最近の社業伸展に加ふるに今後滿鐵の北支經濟工作の進捗に伴れ重要な役割を果すべき關係にある以上、專務地位にある同氏が會頭を兼務することは對滿鐵との關係において同氏自身が頗る苦境にたつことなしとせず、高田會頭が病氣を理由として辭任をを聲明、同氏の出馬を慫慂した際これを拒否した同氏の胸中も前述の關係を考慮した結果に外ならぬ、一方

瓜谷氏　は既知の如く滿洲屈指の特產商瓜谷商店主としてその恒產において、また土着の人としてこれまた會頭としての適任者ではあるが、たへず微妙な變動を豫想される特產界に活躍する人物として時に商況を度外視すべき立場にあらねばならぬ會頭として立つことは頗る困難で、同氏自身も會頭就任問題は極力遠慮してゐる模樣である、かくて比較的フリーな地位にありと見らるゝ同氏がその內情により會頭就任が殆ど不可能事とされる以上、兩者いづれかが若干の犧牲を拂ふとして結局築島氏就任が妥當と見られ、同氏自身としても最近周圍の實情よりして漸く會頭就任の肚を決めたものと看取され、結局問題は

滿鐵側　との諒解如何にかゝつてゐるが、滿鐵としても大連商議の立場を認めるとともに今後の提携を期する上においても一應は築島氏の出馬を慫慂すべきことゝならう、而してこの結果築島氏が就任決定を見れば瓜谷氏も情誼上重任することは必至で、殘る問題は築島氏昇格に伴ふ後任副會頭であるが、この缺を補ふものとしては東裕鐵莊首藤定氏、福昌社長相生由太郎氏が最も有力視されてゐる、卽ち首藤氏は

一、對軍部との關係が緊密であること

一、財界人として有力なるのみならず人格、識見において副會頭として適任者たること

一、公共機關に對し盡力を惜しまぬこと

等から推して有望とされ、相生氏もまた門閥關係並に人物、識見からしてこれ亦次期會頭としての貫祿を認められてゐるが、兩氏の內いづれかの就任は新任會頭の意向を參酌して決定するものと觀測されてゐる

邦人を多く送り　商權確立が急務

北支視察を了へて　古田鮮銀大連支配人語る

朝鮮銀行大連支店の古田支配人は一日離連、天津を中心に北平、濟南、青島各地の視察旅行をなし十五日入港青島丸で歸連、北支經濟提携の具體化をみんとする折柄注目されてゐたが、氏は語る

別に本社の命令で行つた譯ではなく五、六日の豫定で天津へ行つて來る積りだつたが、初めての事だし序に北平、濟南、青島も廻つたので遲くなつた、北支の狀態をみて痛切に感じた事は僅かに青島を除いて天津、北平濟南共に日本人が餘りに尠いことだ、經濟工作の進捗と共に滿鐵其他內地大資本の進出もよ り必要、調査隊の派遣も結構だが、その以前にもつと日本人を多く送つて早く商權の確立を期する事が焦眉の急務だ、滿洲國は既に基礎も定つたし今後日本は北支那乃至南支那を臨んで貿易の振興、發展を期さねばならぬ運命にあり、商人も資本家もより勇敢に政治的折衝に先驅して地盤を開拓する勇氣がなければならぬ、北支經濟開發の進展と共に金融、通貨問題も必然重要な事柄となるが、支那が現在の如く米國政府の銀買上策に災ひされ通貨不安が除去されぬ限り結局不換紙幣となる恐れが多分にあり、其後に來るものは金系管理通貨への移行ではなからうか、それほどでないにしても既に十月以降の資金需要期を控へて銀資の逼迫を何によつて活路を求めるだらうか、現に青島の一市場人は鮮銀券が流通してゐなかつたら青島の市場は極度に疲弊してゐたに違ひないと漏した程で、鮮銀券現在の流通額は言明を避けるが今後不可避的に增大する事は豫想される、要するに北支經濟提携の確立は出來るだけ多くの人を送つて商權の確立を計り、一方大資本の力

第二回北鐵公債　興銀で正式發表す

【東京十五日發國通】興業銀行では第二回北鐵公債發行條件につき十五日左の如く正式發表した

一、募集金額　三千萬圓（總額一億八千萬圓の內第二回發行分）

一、利率　年四分

一、發行價格　九十七圓五十錢

一、期限　十ケ年但し三ケ年据置後毎半年十五萬圓以上償還

一、擔保　北滿鐵道の財產及收入一切

一、申込期限　七月二十二日より二十四日迄

一、拂込期限　八月十五日

一、引受銀行及會社　興銀、橫濱正金、鮮銀、第一、三井、三菱、安田、川崎、第百、住友、三和、野村、名古屋、愛知の各銀行、三井、三菱、安田、住友各信託

一、利廻　初期四分八厘三毛餘、最終四分三厘五毛餘（單利）初期四分七厘八毛餘、最終四分三厘一毛餘（複利）

軍事費要求を繞つて　海軍だけで十億圓（上）

藏相は自然增收方針

【東京特信】噂は噂を生む——といふが、增稅說は高橋藏相がソンナ意思は毛頭ないと幾度となく打消してゐるに拘らず、幽靈のやうに時々ヒョッコリ現れては、財界に重苦しい壓力を加へ、それといふのも、軍事費問題が、眼前に入道雲のやうに現れてゐるからだ。

◇……◇

これをたゞ明年度の海軍豫算にのみ就て見るも一通り二通りの困難ではない、各部局の要求概算は、漸く經理局に出揃ひ、海軍省では九日始めて第一回の省議を開いた、午前九時半から午後の九時まで、ブッ通し協議したが纏まらなかつた。何しろ、經理局に綜合された各部局の要求額は、新規要求だけでも六億圓に達した。基礎豫算の四億圓を加算すれば十億圓である。十年度の一般豫算總額は二十二億圓だ。十億圓といへば、殆どその半額である、無論、經理局としては出來得る限り切詰めなければならぬ。過般の閣議で決定した豫算編成方針の趣旨を體し、新規要求を三億圓程度まで切詰めるらしい。尤も、各部局ともその要求は、時局に鑑み、いづれも極めて强硬であるから、それまでには省議も相當に沸騰し紆餘曲折を重ねることであらうが、これを三億圓としても、基礎豫算と合せて、七億圓だ。

◇……◇

海軍と相竝んで、陸軍省としても相當に意氣込んでゐる。恐らく六億圓位を要求するに違ひない、或はもつと餘計に要求するかも知れないが、假りに六億圓とし海軍の七億圓と合算して十三億圓だ。そして、昭和十年度の一般豫算における陸海軍の豫算は、海軍省が四億九千三百萬圓であつて、その合計は十億二千二百萬圓であるが、明年度豫算として要求されるであらうと豫想されてゐる軍部豫算は十三億圓前後で、その間に二億八千萬圓の開きがある。これだけの金を何處から生み出すか、それでなくとも每年のやうに赤字、赤字だ。何處にその財源を求めるか、といふことが重大問題で、相手が軍部であり、國際非常時であるだけにない袖は振れぬと濟ましてをられない處に悩みがなければならぬだらう。

◇……◇

その遣繰りの範圍に關しても過般の閣議において明らかに決定した卽ち、各省としては、お互に豫算の分捕爭ひをやめようぢやないかといふことを第一番に申合せ、更に公債漸減方針を明らかにし〃昭和十一年度豫算において新たに發行すべき公債の額は、昭和十年度豫算における公債發行額より昭和十一年度豫算にかける歲入の自然增收見込額をめやすとして減少を圖らうぢやないか〃と明白に範圍を明かにした。從來の豫算編成方針はたゞ單に緊縮とか公債漸減とかいふやうな大綱を決定しただけであるが、今度は〃來年度の自然增收がどの位あるか知れないが、その見込額の範圍において公債發行額を少くし、更にその範圍內において新規要求を認めようぢやないか〃と一切を自然增收をめやすとして編成方針を決定した。高橋藏相としては、拔け目なく陸海軍側の氣のつかないうちに、捨石を打つたともいひ得る。後日のその捨石がどれだけ物をいふかは、多少とも興味があらう。

對比綿布輸出　本邦側の既存權を保留

【東京十五日發國通】對フイリッピン日本綿布輸出統制に關して曩に日米民間會議で米政府の要求を一應拒絕するところあつたが、米國政府再度の要請があつたので商工省では十五日午前日米民間會議を開いて右米政府の要求に對して協議を重ねた結果、當業者側の主張通り一九三四年度の實績を基礎として公平なる處置を執り、苟くも本邦側の既存權を侵す事なきやう米政府に要求する事に意見の一致を見我國側も一步を讓る事になり外務省を通じて右の趣意を米政府に傳達圓滿なる解決を圖る方針である

六月中混合飼料輸出

前月比一割六分の增

注目すべき包米の逆輸入

六月中における大連港輸出日本向混合飼料は四千七百七噸にしてこれを前月に比較すれば六百四十九噸約一割六分の增加であるが、なほ前年同月に對比して實に七千三百六十三噸六割餘の激減を告げてゐる、而して前月に比し稍回復したかの如く見える所以は日本內地の鷄卵相場の立直り商狀ならびに產地の豆粕、高粱、包米等の原料品の値下りによること無論であるが、他方五月から六月にかけ約三千噸の割安な包米が南阿方面より逆輸入されたことも注目に値する出荷主別の輸出高を示せば左の通り（單位噸）

	六月中	九年十月以降累計
中島商店	一、四二一	三、〇八四
瓜谷商店	七二二	一六、七二六
三井物產	七〇五	一七、三八五
大松商行	四二六	七三八
三菱商事	四〇六	二〇、二一六
滿洲家畜	三三五	三、九二七
日清製油	三〇二	一九、四〇六
三共社	二九七	六、〇五七
滿洲精粉	七、四三五	八九七
滿洲製油	三〇	九六一
大矢組	—	五〇九
國際	—	二
合計	四、七〇七	二四、九〇八

なほ仕向地別輸出を見れば

	六月中	九年十月以降累計
內地	四、四八八	二二、九四四
臺灣	四六	一、〇三八
朝鮮	一七三	一、九二六
合計	四、七〇七	二四、九〇八

滿人の洋灰消費

新販路に業者は着目

本年度の洋灰は軍部、滿鐵等の大口引合が激減してゐるので昨年度の六十萬噸程度の數量を捌くことは相當の困難を伴ふものと見られてゐたが、各業者筋の觀測による と大口需要に代ふるに州內並に沿線各所の小土建工事が增加してをり加ふるに最近注目すべき現象としては從來土建用に石灰、粘土類を主に使用してゐた滿人間に洋灰が歡迎され始めてゐることでその需要は相當量に上る見込である、かくて本年度も憂慮すべきほどの減退はなかるべく更に滿人間使用に對し當業者は今後の措置よろしきを得ばこの方面に恒常的消費を期待することが出來、すでに一部には積極的進出を講究しつゝある模樣である

六月鐵材價格

【滿洲土建協會調査】六月末現在の各地における鐵材類の價格並に指數は次の通りであるが、前月に比し一般に下降狀態を示してゐる所謂軍工業景氣の反動的現象と見られまた內地製造業者の滿洲需要思惑過多に原因せるものゝ如くである（昭和九年一月末を一〇〇とす）

▲大連

	價格（單位錢）	本月指數	前月指數
丸鐵	八五二	九六	九九
角鐵	九一〇	九二	九八
平鐵	九五七	九七	一〇三
Lアングル	八九七	九五	一〇四
Iジョイスト	一〇三三	七〇	八五
コチャンネル	一〇八八	七六	八三
鐵板	一〇六五	八六	九五
亞鉛引平板	七六	一〇七	一〇八
同生子板	六五	一〇六	一〇八
銅板	八〇〇	一〇〇	九九
丸釘	七二五	八五	八九
平均指數		九一、八	九七、三

▲奉天

	價格	本月指數	前月指數
丸鐵	一一八〇	九八	一〇〇
角鐵	一二〇〇	八五	八九
平鐵	一三五〇	一〇〇	一〇〇
Lアングル	一三五〇	一〇八	九四
Iジョイスト	一六〇〇	九四	八八
コチャンネル	一六五〇	七五	七五
鐵板	一六〇〇	九三	八五
亞鉛引平板	一〇三	九八	一〇〇
同生子板	[illegible]	九五	一〇〇
銅板	一五〇〇	一一二	一一四
丸釘	九九〇	八六	八〇
平均指數		九四、九	[illegible]

▲新京

	價格	本月指數	前月指數
丸鐵	一二〇〇	九七	一〇二
角鐵	一四〇〇	一〇七	一一一
平鐵	一四〇〇	一〇三	一一一
Lアングル	一五〇〇	一一五	一二〇
Iジョイスト	一六〇〇	一〇三	一〇九
コチャンネル	一六〇〇	九一	九七
鐵板	一六〇〇	九七	九五
亞鉛引平板	一〇八	一〇五	一〇九
同生子板	九二	一〇八	一一六
銅板	一〇五〇	一〇〇	一〇一
丸釘	一〇四〇	八六	一一一
平均指數		一〇一、〇	一〇七、四

▲撫順

	價格	本月指數	前月指數
丸鐵	一二五〇	一〇八	一〇四
角鐵	一三〇〇	一〇〇	九八
平鐵	一三〇〇	九六	九六
Lアングル	一四〇〇	一一二	一〇六
Iジョイスト	一六〇〇	九四	九五
コチャンネル	一七〇〇	九三	九七
鐵板	一七〇〇	一〇六	一二〇
亞鉛引平板	一一八	一〇一	八九
同生子板	一〇五	一〇〇	一〇〇
銅板	—	—	一一九
丸釘	一一七〇	九七	九五
平均指數		一〇〇、七	一〇一、七

▲鞍山

	價格	本月指數	前月指數
丸鐵	一二三〇	一〇〇	一〇一
角鐵	一二六〇	九一	九四
平鐵	一三七〇	一〇三	九五
Lアングル	一二五〇	九二	九三
Iジョイスト	一三六〇	八三	八六
コチャンネル	一四五〇	六九	六九
鐵板	一五〇〇	八四	八四
亞鉛引平板	一〇八	九八	一〇〇
同生子板	九二	九四	九二
銅板	一〇三〇	八七	八八
丸釘	一〇二〇	九七	七七
平均指數		九〇、七	八九、八

▲哈爾濱

	價格	本月指數	前月指數
丸鐵	一四三〇	八一	八八
角鐵	一七〇〇	九二	一〇一
平鐵	一七〇〇	八九	九八
Lアングル	一九二五	八五	八六
Iジョイスト	一九八〇	九〇	[illegible]
コチャンネル	一九八〇	九〇	[illegible]
鐵板	一九八〇	一一六	一一五
亞鉛引平板	一二五	一〇〇	一〇〇
同生子板	一二五	一〇四	九二
銅板	一三三〇	八五	九二
丸釘	一二〇〇	八〇	八〇
平均指數		九二、〇	九五、三

（丸鐵は定尺六分丸、角鐵は定尺六分角、平鐵は定尺二吋半二分、Lアングル定尺二吋半二分、Iジョイストは定尺十吋五吋、コチャンネルは定尺七吋三吋、鐵板は4×8三分、銅板は定尺十六オンスの各百斤を單位とし、亞鉛引平鐵は並物三十番、生子板は三十番六尺各一枚、丸釘は二吋十二番百斤入一樽を各單位とす）

三千萬圓のクレヂット

米ソ兩國間に

【モスクワ十四日發國通】米蘇兩國政府間に新に通商協定が成立したのに引きつゞき米國政府はソウエート政府に對し年額三千萬ドルを超えざる商品購買を目的とするクレヂットを附與するに決したと確聞する

後場市況（十五日）

株式　氣重い

歡派の煎れ一巡に日產は七十圓大臺を割り新東も小甘く概して氣重い保合に地株小艇り乍ら買物薄の商狀を辿る

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	一六二	一六五
	引	一六三	一六五

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一六一	一六三	一六一	一六三
新豆	三一四	三一四	三一四	—
鈔新	一五	一五	一五	—
氷新	一〇一	一〇一	一〇一	—
々新	一六五	一六五	一六五	—
電乙	一二四	一二四	一二四	—
滿鐵	六〇三	六〇三	六〇三	—

錢鈔　焦付き

後場は氣迷ひ氣味に仕手薄く焦付き閑散場面に大引け

◇定期（單位錢）

七月廿八日限　寄付　高値　安値　大引

出來高　六十二萬圓

◇現物（單位錢）

銀對金　銀對洋　金對洋

一時　二時

出來高（銀對金二萬五千圓　銀對洋五千圓）

商品　人絹軟調

內地定期は一節五圓臺を割込み三品人絹は三節小戾したが當市は邦商の一齊賣りに滿商筋買ひで久し振りに活況を呈す

▲現物取引

銘柄　天橋　出來値　函數

▲延取引

銘柄　約定月　出來値　函數

奧地市況

▲奉天國幣對金票　▲奉天金票對國幣　▲奉天鈔票對國幣

市場電報

株式（單位十錢）　大阪（長期）　大阪（短期）　東京（長期）　東京（短期）

期米　大阪綿系（單位十錢）　橫濱生糸（單位十錢）　神戶特產

大豆現物　豆粕現物　滿洲小麥

摩訶不思議"氷"の正體
人氣者ドライ・アイスの話

續く炎暑にいろいろ冷いものも出るが中でも人氣を集めるマイナス百十四度以下のドライアイス、とても手では持てない、溶けても水が殘らない。氣體となつて消えうせるといふ摩訶不思議の石のやうな氷の正體は？といふ涼しい話を大連炭礦工業所の住本泰助氏に願ひました。

"正體"は他ならぬ炭酸ガスです
恰も大理石のやうな固い塊 零下百十四度以下の氷

ご存じの石炭や薪を焚けば、その中のカーボン（炭素）と空氣中の酸素が化合して出來る炭酸ガス——これは煙突からも、竈からも出るのですがドライアイスの正體は他ならぬこの炭酸ガスです。ここではコークスを燃燒して得ますが細かい過程は略すとして、この炭酸ガスを三段式の高壓壓縮器で、冷却しつゝ壓縮すると炭酸ガスは液體となります。これが液化炭酸で、液化炭酸の用途も廣汎なものですが、本題のドライアイスは、この液化炭酸をシリンダーに詰める前に、ドライアイスマシンの箱室に急激に噴射すると、そこに純白の雪ができます。

これらの雪を集め、一つの型に入れ千ポンド以上の壓力を加へて再び壓縮すると、恰も大理石のやうな固い零下百十四度以下の氷ができます。是が所謂ドライアイスです。ドライアイスといふ名稱は登録された名稱で、アメリカでは、これに二十％ほど水分を吸收させハイドライスといつてゐます。ドライアイスをエーテル、アセトン等に溶解すれば零下百五十度位の低温を得ることもできます。ドライアイスの標準の大さは容積百吋立方、重さ十九斤のものでヴアサムといふコルクのやうな箱の中に紙で包んでおくと六日間はそのまゝ保つてゐます。第一に利用されるのはアイスクリームの貯藏輸送ですが

一個のドライアイスがあれば、大連からハルビンまで他の氷を入れずに、ざつと百人分のクリームを往復させて、まだ保つてゐます。しかも、このクリームが極めて低温に凝固されてゐるので大へん美味く食べられるといふわけです。その他、飛行機の油が凝地に耐へるかどうかを調べる低温試驗、死體の收容、腐敗防止、滑藩用牛乳、クリーム、バタ等の安全貯藏に用ひられますが、これは低温によつてバクテリヤの發生を除ぎ、食品の酸化による香味の消失を防ぐわけです。但し冷藏庫に用ひるならドライアイスの氣化ガスは空氣より重いので、流出を除くため上にふたをしなければなりません。又ドライアイス中に香料を加へておき

宴會の席上に置くと、下に水を置けばその水が凍るほど空氣を冷し、溶けながら香氣を發して、水は殘らないといふ便利なものです。但し氣化したものは炭酸ガスですから窓は開けておきます。市中で見得る擧大のものは壓力も小さく、先づ三時間位保ちますが二十五キロのチューブから六十餘個できるでせう、これで一個十錢位に當つてゐます。

家庭 カツト……濱野長生氏

つり

◇アイナメの巣 さほど大物を釣らうといふのでなく、七、八寸位のあいなめを澤山あげやうといふなら餘り知られてゐないいゝ場所があります。柳樹屯通ひの船の通る海猫屯の前にある小さい島（海猫島）から柳樹屯の無線電信所在地に向つて一直線に、約一丁離れた點です。こゝは海猫屯で、うまく舢舨が見付からぬと舟の便が面倒ですが、大連から舢舨で行つてもいゝでせう。釣れることは請合です。（市内・海老屋・報）

智慧の輪

◇明石縮のお話……明石縮緬、又は單に明石といひ、元々播州明石から織出されたのでその名があるのですが、現今では主として越後の十日町、京都の西陣から盛んに織出されてゐます。高級明石は經糸、緯糸とも縒の本練糸に強い撚をかけたものを用ひ並品には經糸に生糸、緯糸に中練糸の強撚のものが用ひられてゐます緯糸を織込む場合、一メートル間に三千回以上の強い撚を加へてありますので、撚のもどらない樣に糊入をして織込むのです。

サロン
黄金狂時代 カナダに襲來

カナダは最近また「ゴールドラッシュ」を始めたやうです金やその他の鑛石の鑛床を探さうとして科學的機分の手がノヴア・スコチアからユーコンへまでのびて行つてゐます既に約千五百人ばかりの素人並びに職業的採掘者の先發隊がユーコンへ押しかけましたその後から約二百人の他の部隊が行く豫定ですが、これは白人の未踏の地方の隅々まで探檢することとなつてゐますこの檢分は一年間繼續され二十萬磅を要するさうです。カナダは現に世界第二の金產地で年輸出は二千萬磅の巨額に上つてゐるが、政府は今度の探檢が、もつと金產出を増大せしめるであらうと見込んでゐます。

家庭顧問
長男の居所不明 どうしたらいゝか？

【問】戸主死亡後の現在長男は十五、六歳の頃から放浪して四、五年來居所不明、次男は既に死亡、三男（本年二十五歳）を相續人とし戸主とする外ありませんが、どうしたらよいでせうか。（奉天丑生）

居所を極力 捜査なさい

【答】不在者の生死が特別の危難に遭遇したことが確ならば、その危難が去つてから三年、その他普通一般の場合は七年經過すれば裁判所は失踪を宣告します、然し貴下の場合は右の要件を具備しない樣です。從つて、さし當つて長男の居所を極力捜査なさることで長男の生存されて居れば問題は比較的簡單に片付くと思はれますが、不幸にして死亡されたことが判れば取り敢ず死亡屆を出した上家督相續人選定のため親族會招集の申請をします、申請裁判所は相續開始地、即ち死亡された場所の區裁判所です、その結果三男御相續の場合には家督相續屆に同人選定決議書を添へて屆けます、なほ長男の居所依然として不明なら七年間お待ちになるより仕方ありません。（小野實雄）

消息

◆滿洲語講習會 市内伏見町の大連語學校内に設置されてゐる滿洲語短期講習會は滿洲における現下の狀勢に鑑み實用的滿洲語の速成普及を圖る目的で去る昭和七年以來最も特色ある短期講習を開催し初學者、既學者に便益を興へつゝありますが來る八月五日より第八回講習を開始するにつき志望者は至急申込まれたいと

▲程度＝滿洲語初歩 ▲期限＝八月五日より十月三十一日まで（夜學）▲用書＝秩父氏著初等支那語 ▲會費＝全期分金七圓

◆英文通信部 東京・麹町・内幸町一ノ六の新聞文藝社英文部では夏期休暇を機會に、一般學生受驗者のために英文通信部を開設、左の規定により開講することになりました

▲科目 和文英譯科（目下開講中）英文和譯科（近日開講の豫定）▲講師 朝日グラフ海外版白井同風、前電通外報部併達三

小學校行事【十七日・水曜日】△水上運動會（嶺前）△少年團指導（靜浦）△職員運動（早苗）△成績考査終る（朝日、下藤、日本橋）

洋装辭典（カの部）

◇カーフ ふくらはぎの廻り寸法

◇カージイ 紡毛糸を用ひ綾織に組織し仕上げで強く縮ませた後毛を起した厚無地絨で外套地などに用ふ。

◇カージネツト 緯に紡毛糸、經に木綿を用ひた脊廣服地。

◇カツタウエイコート モーニングコートのこと。

◇カポート 頭巾の附いたケープのやうな外套、軍人船員などが用ひる。

◇カラー・スタンド 洋服の襟の折返つて下になつた部分、襟の腰。

◇カントン カントンから出た織ねるの俗稱。

涼装スナップ
一 多少は體裁もございます

☆…ラグビー型のバツグ、袖口のふさなどに御注意下さい。ハイヒールだつて、歩けば減る。減れば低くなるのは當然です。もともとつんのめつたスタイルですから、いろ〳〵と不自由もありませう。不自由があれば無理がいきます。

☆…流石は現代の娘さんだの「はち」だの「ぐわいぶん」だのと、つまんないことは超越します、物事はすべて鷹揚に經濟的に……。

★…「あららつ……いやよう、カネは打たなくつてもいゝんだわよう」（少しは體裁もあるわよう）

これは思ひつき
氷を使はぬ冷・藏・庫 お臺所・戸棚の利用

氷を使はない冷藏庫の工夫一つ、但し戸棚を固定しなければなりません。お臺所は大概北向きで臺所の外は蔭になつてゐる場合が多いものですから、戸外の冷えた空氣を壁に穴を穿つて戸棚に取入れる工夫です。戸棚は圖のやうにぴつたり壁につけ、各戸棚は金網で仕切ります。下から入つた冷たい空氣は暖まるに従つて金網を抜けて上昇し、上の穴から抜けます。壁の穴にも網を張つて蠅の侵入を防ぎます。（圖参照）

學藝
緑蔭隨想 憂鬱な家具
深尾須磨子

衣食住の何れかの點を改良しようとする場合には、夏から取りかかる事が最も容易だと思ひます。今私が申し上げたいのは、日本のいはゆる蒲團のことなのですが、あれは何といふ憂鬱な家具なのでせうか、ちよつとたゝけば幾萬とも知れぬ塵が飛び出し、しかも朝夕の敷き、たゝみの面倒くさいこと、綿が固くなつたといつては打ちなほし、仕立直し、時間經濟から考へても、衛生上から考へても、實に蒲團ほど愚劣なものはなく、これはむしろ過去のものとして葬り去つてしまひたい氣さへします、さて、これを如何に改良すべきかといふ事が問題になりますが、蒲團がいけなければ洋式のベッドを、誰しも考へ勝ちです。併し、私はかなり長い間海外生活をして來ましたのですけれども、どうもあのバネのあるいはゆるベッドには未だに賛意を表しかねてゐるのです、第一高價だし、それに[illegible]になつて眠る事が出來ません。

ところで、現在私が使つて居るもので實に簡便なベッドを紹介しませうか、下にある木製の箱は金五圓位で大工に作らせたもの、上が蓋になつて居ますからこの中へシーツだの寢卷だのその他不用品をどつさり入れて置く事が出來ます。箱の上にのせたのは藁蒲團、これで、毛布なり、掛蒲團をかければ立派なベッドが出來上るのです。十圓足らずの安價で、寢心地も非常によいもの、何も大げさにベッド、ベッドとさわがなくてもこんなに簡單に出來るのです。晝間はソファの代用としてお客樣に進める事も出來ます。これで、あの蒲團の持つ憂鬱から、すつかり絶縁出來るわけです。

『人形』と歌舞伎（二）
横澤宏

本來「人形芝居」といふものは〝聽くべきもの〟で〝觀るべきもの〟ではないとされてゐる。だから「人形芝居」を語る時は義太夫が根底となるのが本道とされてゐるが、この一文は專ら人形を主體として書かれたものであることを呉々も斷つて置きたいのである。

……◇……

いよ〳〵「菅原傳授手習鑑」四つめの幕が開いて舞臺の人形の樣さが先づ最初に僕の感覺をけがしたのは殘念であつた。舞臺的美に對する期待は全然この一座に求められなかつたのは然し止むを得ない事だらう。寧ろ、この一座に對しては最初からその期待を持たない事が禮儀かも知れなかつたのである。

……◇……

前半は殆ど問題にする點はないと見て差支へない。玄蕃と松王の登場までは恐らく舞臺の責任は全部と言つていゝ程「語る」方にあると見るべきだ。何といつても人形の動きは首實檢から松王二度目の出、次が小太郎母千代の愁歎、そしていろは送りの幕切れ——この四段にあると見るべきだらう。僕は——そこで此の四段に就き人形と歌舞伎劇の差違を概略手許にある文獻から拔書して見ようと思ふのだ。

一、源藏が菅秀才の首を討つため奥に入る、こゝで「玄蕃もろとも突ッ立ち上がる。此方は手詰め命の瀬戸、奥にはバッサリ首打つ音」で芝居では「無禮者め」の科白が入り、松王の刀をついた大見得がある——然し人形では次ぎの「ハッと女房胸を抱き踏ん込む足もけしとむうち」と戸浪、玄蕃、松王が適當に立身で極るだけとなつてゐる。僕の考へでは此所で松王のみが持つ痛切な思ひ入れがどうにか表現されるのが必要だらうと思ふのだ。或は自分の子供が殺されてゐるのかも知れない、恐らく殺されてゐるだらう、といふ場合なのだから……。

……◇……

——これは餘談であるが菊五郎の源藏には首桶を持つて暖簾から出て來る時にづらのハケ先きが少し亂りほぐれる——そんな細い心使ひが施されてゐる相である。

……◇……

斯うして初めて「首實檢」となるのだ。「首實檢」は、ともかく「寺子屋」での最高頂點「忍びの鐙元くつろげて、贋と云はゞ切りつけん、實と云はゞ助けん……」と」全く固唾を呑んだ一刹那である。芝居の方ではこれには色々の型があるらしい。中車にさせると先づ首桶の蓋を取つて左脇へ置き玄蕃の眼を始終避ける心持を持たせ左手を膝の邊で開く。勿論、その開かれた指の間から玄蕃の樣子をジッと覗ふ心をみせるのだ相である。これが現在の松王首實檢の型では最上とされてゐる相だ——所が人形では此の型が一寸變つてゐる。といふのは蓋をとる前に松王が右にだらりと結んだ紫縮緬の鉢卷を解いて、衣紋を繕ふ仕草がある。即ち威儀を正す腹をこれでみせる譯だ……尤も六之丞一座では鉢卷は取らなかつたやうに記憶する。若し僕の記憶に誤りなくば、これを取つた方がいゝ樣に思はれる。人形は人間のやうに小さな部分を示すのが困難なのだから出來るだけ大きな仕草で腹を示すことが肝腎ではなからうか。

これで「首實檢」が終る。（つゞく）

海軟風

☆故田中文藏氏の墓 北米における日本人草分時代の渡航者として事業中途で夭折した人々を葬るサンフランシスコ・ローレルヒル日本人墓地に明治十二年二月八日に葬られた故の田中文藏氏の墓は永らく所在不明の爲で邦人史蹟研究者達は常に墓地内を探索してゐたが、此程偶然の事から同氏の墓は日本人共同墓地よりずつと離れた高臺の好い場所に安置されてゐることが判り捜索の結果墓碑は倒れ其上に草や落葉がかぶさつてゐるのを發見したので、近く在留邦人達によつてサンマテオに移轉することになつた、同氏は明治四年の渡米者で滋賀縣人であるが、日本の蠶種を加州にて試みんと日本から渡米の際數枚の蠶紙を持參したといふ蠶種紹介の先驅者であつた、又ダルマと吹き矢を輸入し同市カネー街で矢場を開業し當時物珍しかつたので大繁昌をしたといふ。

夏期聚落開設に對する 家庭と學校の注意（一）
今西ツネノ

近時流行の保健運動として夏期聚落がある。林間學校、臨海學校海濱聚落等教育的色彩をもつた一つの衛生施設であるから、一定の組織を持つて居る。

これは知、德、體の三方面にも多分の意義を含むものであるから家庭から山や、海へ連れてゆくのとは自ら生活内容を異にし、得る所は實に大きい。

學校としては虚弱兒童のために夏期からうした施設を設けらるゝことは健康増進上非常に結構なことであり、又保護者としても、この施設を充分利用して冬の健康を貯藏されるやう御すゝめする次第である。

但し、これはその組織と實施方法に缺陷があつたり、又參加者に明瞭な自覺がなかつた爲に弊害を伴ふこともあるが、内外各地での結果報告に依ると健康増進上確に好成績を擧げて居るのである。

私は昨夏三、四十日ばかり内地各地の夏期學校、海濱聚落等を參觀したが、それ〳〵過去の成績の顯著なるに希望を得て、逐年盛況に赴きつゝあるやうである。その實際をみて注意すべき事項を擧げてみると

◆參加者の注意（保護者側）

A、先づ虚弱兒を持つ家庭は其道の權威者に乞うて其虚弱の原因を考究せねばならぬ

（イ）先天的の虚弱兒か（遺傳的のもので兩親のいづれかの體質を繼承してゐるもの）

（ロ）後天的の虚弱兒か（消化不良、肺炎、腸膜炎、其他の爲に發育上大きい打撃を受け、爲に虚弱になつて居るもの）

（ハ）偏食から來る虚弱兒か。

（ニ）生活の不合理から來る虚弱兒か。

（ホ）其他（つゞく）

新刊紹介

ハハハハハ物語（野邊地天馬著）青少年のために我が國ではじめて書かれたフランクリン傳（東京澁谷青葉町三三未出版社、一・五〇錢）

満洲輸入組合聯合會主催

第六回満洲見本市出品大阪優良商品

開催地　大連　自七月十七日至十九日　奉天　自七月廿四日至廿六日　ハルビン　自八月三日至五日

ホルベイン洋画材料

ヴェルネ油絵具

TRADE holbein MARK

合名會社 吉村洋畫材料店

大阪市中之島五丁目

電略 ホルベイン　受符 オウサカホルベイン

大阪

錫半の錫器

夏向の調度品及び食器として好評な錫の品々

大衆向安價な鍍金製品

喫煙具種々

賞セット　酒器　茶食具　果物セット　菓子器　其他

シガーレットケース　ライター　パイプ

(目録送呈)

大阪市東區南久寶寺町四丁目角

錫半本店

電話船場 一一三〇番 二二六八番 四一〇一番 一一三〇番　振替大阪

VANCO

常に斯界の嚮導に立つ

萬古透明萬年筆

二色萬古

江藤株式會社大連出張所

大連市山縣通り七ノ八　電話二―一六二四

香味第一

河又醤油

醸造元 大阪府堺市 河又醤油株式會社

満洲販賣元 大連市信濃町百〇七番地 河又商店

電話 ②一・四四六六番 ②一・四九三〇番

TRADE Degree MARK

デグリ印

メリヤス

靴下

手套

發賣元

大阪市東區久太郎町四丁目六番地

吉野商店

電話船場 四八九二番

振替口座大阪 ……七番

電略 ヨシノ

元氣印高級作業服・羅紗綿布加工品卸

運動用服裝・廣巾雜綿布製織

合名會社 北野本店營業部

大阪市東區南本町五丁目十四番地

電話船場二四八七番

振替大阪五九二七八番

Makers & Exporters of Hosiery Goods.

KINKWA MERIYASU Co., Ltd.,

92-Kami 2-Chome Uraye Osaka.

Cable Address: "KINKWAMCO."

Codes Used: A.B.C. 5th & 6th Edition. Bentleys Code, & Private.

自造批發　貨美價廉　致處歡迎　購用各位

出品要目　綿製各種衫　毛製各種衫　自餘一應俱全

金貨莫大小株式會社

大阪市西淀川區浦江上二丁目九二番

振替口座大阪四二八九

電略(キン)又は(キンカ)

電話土佐堀 特長 三二六九 三二五九

取引銀行　住友銀行船場支店　横濱正金銀行大阪支店　山口銀行大阪支店　株式會社三和銀行

アイシン本舗

山下芳松商店

大阪市住吉區昭和町中三丁目一〇

良優對絶

ポプラインク

新人の要品

學生の愛品

良優對絶

能率經濟

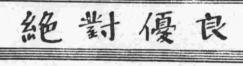
耐冷耐久

堺市　日本ポプラ株式會社

袋物卸現金問屋

親切な店・安く賣る店

弗入　札入　折鞄　ハンドバッグ　ロンドンバッグ　スポンヂバッグ　空氣枕　クサリ　ライター

(型錄進呈)

廣島屋本店

店主 藏田英一

大阪市東區博勞町一丁目

電話 船場三二六〇番　振替 大阪六四三七五番

家庭用金物卸

金物の御用命は在庫豊富の當店へ

アルマイト製品

アルミニユーム

製菓器具琺瑯鐵器

眞鍮銅製器具其他一般金物雜貨

(營業用カタログ御送呈致候)

合名會社 田島商店

大阪市西區南堀江通二丁目

電話堀江 一六一五・六一六・一五七・六一五八

商工省認可　日本毛布工業組合

満鮮合理販賣配給本部

大阪市淡路町

又一商店

UNION

ユニオン印　ジャンク印　ヘルメット印　ホープ印

建築諸金物製造發賣元

合名會社 西孫南店

大阪市南區順慶町

電話船場 一九六番 一九七番 三〇九番 四九九〇番

振替大阪 二〇五番

トタンに日本語で　二十八年前の"はるびん"を語る　白國領事　ホウイエット氏

哈爾濱の巻（H）

在哈爾濱ベルギー國領事館はワングチセン副領事が四ケ月の休暇を得て歸國したので、北平から派遣されたホウイエット領事が臨時に事務取扱となつてゐる、新市街奉天街の閑靜な一角に住宅向きの二階建てを借り入れて、至つてのんびりした感じを與へる、在留民も少く最近は

▼滿洲 國との貿易も殆となく交渉は甚だ少いので、あまり存在を知られてゐない、街に面した庭園に館員の夫人と子供が二三名籐椅子を並べて遊んでゐた、「領事は御在宅ですか」とたづねると「居ります、どうぞ御入り下さい」と名前も聞かずに領事の事務室に通してくれた、あまり開放的なのでこちらが面喰ふ、ホウイエット領事は五十前後の至つて物やさしい溫厚の紳士だが、突然日本語で

「こちらには副領事がゐるのですが、休みを貰つて國に歸りましたからわたしが代りに來ました、秋までこちらにゐて、又ペキンに歸ります」

▼氏の 日本語は少し關西なまりのあるやさしい言ひ方をするが時々言葉を忘れたといつて辭書を引き乍ら語學習得の苦心談をした

「わたしはリエージュの大學にゐる頃、支那語を勉強しました日本語はその頃書物で文法だけ獨學しました、それからわたしは北京公使館の通譯官となつて赴任し、支那語には慣れましたが、日本語は話す機會がなかつた、その内一時上海に居た時に日本人の知人があつたので、會話を習ひましたが、何しろ二十八年も前のことなので、すつかり忘れました」

氏が北京公使館の通譯官として赴任したのは今から三十一年前、十一年間勤續してから副領事として上海に赴任し歐洲大戰の時は一兵卒として

▼祖國 の護りについたが、大戰後外務省に入つて二年間本省詰となり西アフリカに七年トルコに二年派遣され一旦外務省詰に歸つてから再びジヤワに十ケ月香港に九ケ月、上海一年三ケ月と轉々として各地を廻され、元の北平に落ちついたのださうだ

「北京（氏は今でもペキンと言つてゐる）はとても良い處で、非常に日本の京都のやうです、非常に落ちついてゐて住むにはよい處です、在留民は殆どゐませんが滿洲國側の熱河にはミツショナリーが駐在してゐます、哈爾濱は二十八年前に一寸ゐたことがありますが、その時から見ると大した變化です、當時は小さい町だと言ふ感じでしたが、今度來て見ると堂々たる家並みと人口の激增には驚きました」

氏は夫人との二人暮しだが、臨時に派遣されて來たので夫人は

▼北京 においたまゝ單身來哈した、カメラを向けると「私は寫眞が好きでよく撮つたものですが、頭がはげてからどうもおつくうになつて……」と笑ひ乍ら庭に出て愛想よくカメラに入つた

滿洲の國際色（30）

大連の不良住宅　優に千戸を突破　補助金下附を州長官に請願　方面委員會の對策

滿洲景氣に躍る大連市の暗黑面とも云ふべき不良住宅は近年著しくその數を增し最近の調査によれば市内の不良住宅は優に一千戸を突破してゐるものと見られ衛生的乃至は社會政策的見地から漸く重大視されんとしてゐる、不良住宅改良の如きは當然一個の社會問題として公共團體乃至は國家において行ふべきもので内地諸都市においては既に昭和二年不良住宅地區改良法が公布されこれにより改良に要する經費の半額は國庫が負擔し自治團體において改良の實を擧げつゝある、ところが關東州においては左の如き法令乃至はこれに準ずる法令も皆無であるため、市においては不良住宅改良に乘り出さんにも何等の補助を受くる便法なくさりとて市財政からその經費を捻出する餘裕もないと云ふ有樣である、方面委員會においては夙にこの間の事情を察してこれが對策を鋭意研究中であるが結局社會政策的見地から右の如き法令乃至は是に準ずべき法令の實施か然らずんば特殊の便法による補助金下附によるはかなしと結論し、近く市役所において定例社會事業委員會が開催され竹下州廳長官も列席するので右の如き事情を述べて當局の考慮並に善處を懇談的に請願することとなつた

葉山へ行幸啓

【東京十五日發國通】天皇陛下には御靜養の爲御還光の皇后陛下と御同列にて孝宮、順宮兩内親王御同伴本日葉山御用邸へ行幸遊ばされた

合流匪團を擊破　三浦軍曹、壯烈な戰死

【哈爾濱特電十五日發】十日夜吉本部隊に屬する安藤部隊は寧安の東南方四里盧家屯、新官屯の附近にて輕機關銃四挺を有する平南洋、占中華、金山の合流匪二百と遭遇し激戰數時間の後殲滅的打擊を與へて擊退したが此の戰鬪において軍曹三浦二藏氏（新潟縣出身）は壯烈な戰死を遂げ兵五名負傷した、なほ負傷兵は十一日正午掖河病院に收容した、また同吉本部隊に屬する岩佐部隊は十二日拂曉李鵬飛東南三里の山岳地帶に於て徐司令金山合流匪百五十を奇襲激戰二時間に及び之を東南方に潰走せしめた、敵の遺棄死體十一、鹵獲小銃三、彈藥二百、此の戰鬪において小栗五郎上等兵は負傷したが生命に別條なし

千廣林匪擊退

【哈爾濱十五日發國通】拉濱線小城子駐屯綿中○隊は十三日天德成西方にて匪首千廣林の率ゐる匪賊約二百名と遭遇、激戰の末之れを擊退したが敵の損害は遺棄死體四我方の損害は戰死一名負傷二名である

皇帝御即位記念　獻上の衝立完成　旅順高公女子師範部三年生　半年苦心の結晶

滿洲國皇帝陛下御即位記念獻上品として關東州廳が旅順高等公學校女子師範部に命じて調製に當らしめてゐた刺繡の三折衝立獻上品が十五日愈々完成し近く州廳より皇帝陛下へ獻納の手續を執る事となつた、同衝立は縱五尺、正面の幅三尺兩側の幅一尺五寸、圖案は雲間に聳ゆる白玉山表忠塔に配するに全面蒼たる老松の緣、柏葉及び花を以てし松、柏、表忠塔等全面刺繡で作られ實に見事な出來榮である、この刺繡三折衝立は同校女子師範部三年生（十六人）一同が森先生、奎先生の指導の下に約半年前より着手しその間一つも他人の手を借らずに生徒自身が勵んだ努力の結晶で裂釘に意外の時間を費したため豫定より遲延したが漸く完成し關係者一同その出色の出來榮えに滿足してゐる

聯隊長と操縱者殉職　演習統監機墜落して

【東京特電十五日發】十五日午前九時三十分、立川飛行第五聯隊機が日野河原に墜落し、演習統監のため搭乘中の同聯隊長田中毅一大佐並に操縱者歌代少尉はいづれも瀕死の重傷を負うたが、田中聯隊長は間もなく絕命し又歌代少尉は立川衛戍病院に擔ぎ込まれ應急手當を加へたるもこれまた遂に殉職を遂げた、飛行機は八八式偵察機で立川を距る千五百米の上空で機關に故障を生じ、下降せんとする際この慘事を惹起したものと見られて居る

田中大佐の略歷

殉職せる田中大佐は明治二十一年二月四日福岡縣に生れ、第二十一期の士官學校卒業生であり明治四十二年任官、大正十五年五月少佐に進級、昭和四年三月中佐に進み、同七月十七日航空兵中佐となり同八年八月航空兵大佐に昇進現職に就いてゐたもので、陸軍航空界にて洋々たる前途を待つ操縱者だけにその殉職を惜まれてゐる（寫眞は田中大佐）

國都の淨化に　"街の紳士"退治　暗黑面に踊る數百名

【新京十五日發國通】人口二十萬を擁する國都新京にも友邦東京に劣らぬ"街の紳士"を以て任ずる滿人暴力團が市内各所に横行してゐるに鑑み首都警察廳では滿洲國建國以來最初の暴力團狩りを決行、斷然國都の淨化を圖るべく目下計畫中であるが新京のダークサイドに蠢る滿人不良團は數百名の多數に上る見込みである

世帶道具一切　萬引で揃へる　パラソル一本で惡運盡く　前科十犯の老賊

前科十犯十數年を監獄で送つたといふ犯罪のために生れて來たやうな男が、今度は萬引現行犯として大連署に逮捕された——この男櫻井勘次郎（●）といひ住所不定、金澤刑務所で五ケ年の刑を去る六月二十六日に終へ七月二日來連したばかり、だが骨の髓までしみこんだ犯罪意識は簡單に清算されぬと見え、來連早々の七月九日浪速町浪華洋行で客を裝つて商品を物色し、八圓五十錢のパナマ帽一個を巧に萬引した、丁度その時は店員の眼を逃れることが出來たが擧動が怪しいので店内監視係に人相を覺えられてしまつた

味をしめた彼は再び十四日午後同店内に現れ、今度は女のパラソル一本を萬引して着物の下にかくさうとしたが、人相を覺えて居た監視係の"一寸待つた"で惡運つき、とうとう浪速町派出所に突き出されたものである家宅搜査の結果世帶道具一切は萬引した眞新しい品ばかり、警察に連れて來ても"こんどばかりは全くどぢを踏みましたよ"さすがは泥棒だけに洒々したものである

一高の校舍　駒場に移轉

【東京特電十五日發】第一高等學校は古い歷史のある向陵の校舍を去つて駒場に新校舍を建築中であつたがいよいよ竣工を見たので來る八月一杯に移轉を完了し九月の新學期から駒場で開校することゝなつたが同校出身の先輩若槻男、廣田外相、大河内、田中館兩博士等其他が發起で記念會館及び記念プールを建設して贈ることゝなつた、會館は三百五十坪二階建和洋折衷のもの、プールは長さ二十五米のもので資金十二萬圓を集めて明年起工の豫定である

漢口總領事館　浸水二呎に達す　事務所を上海に移轉

【漢口十五日發國通】漢口附近の增水は依然として猛烈にして我漢口總領事館も增水二呎に達した爲め執務不能となり事務所を上海に移すの已むなきに至つた

新興疑獄の　公判延期さる

新興倶樂部に絡まる贈收賄疑獄事件の續行公判は午後一時再開、午前に引續き井上（信）被告から前回公判記錄の誤謬に就いて一々指摘し、訂正陳述を行ふ筈であつたが開廷劈頭中里判官は前回公判記錄はまだ未完成のものなので、これを基礎に訂正することは無意味であるから、調書が完成するまで職權を以つて公判延期する旨を宣告し僅か五分間で閉廷となつた、次回期日は來る二十九日頃の豫定であるが、次回公判では補充訊問、證據調並に辯護人側から證據、證人の申請が行はれる筈この結果採用となれば更に公判續行となり、却下の場合は直ちに立會檢察官の論告、求刑、辯護人側の辯論と一瀉千里に進行するものと見られてゐる

不運の女中　猫いらず嚥下

十五日午後八時半頃大連署春日刑事部長が夕食後の散歩に大連神社裏山に出かけた歸途、神社境内の池畔にさしかゝるや夕暮れの木陰にもれる女のうめき聲を聞きつけたので近づいてみると十八、九歲の女中風の娘が苦悶してゐるので早速大連醫院に擔ぎ込み應急處置を施したので生命は取り止めた

この娘は梅町十八番地滿鐵社員中谷某氏方女中原籍大分縣東國東郡富來町森田しげ（一八）といひ昨年七月十五日來連したが此の一年間に續いて父、姉、弟を失ひ最近極度の悲觀をしてゐた矢先、主家が新京へ轉勤することになるので、あれやこれやが重なり娘心になやみ拔き遂に死を決して猫いらずを嚥下したもので、郷里の母親に宛てた遺書にもさうした意味を認めてあつた

フヰルムの放浪　五日目に忽然現はる

鞍山演藝館で去る十日まで上映してゐた松竹キネマフイルム"靈進東京港まつり"（一卷）"嘆かれた河内山"（十一卷）合計十二卷を十一日午後零時八分發大連行き二四列車に積み込んだところが途中で紛失、以來五日間百圓の懸賞金まで附して探し廻つてゐたが、このフイルムどこをどう迷つてゐたのか容れられてゐた茶色旅行用トランクを脫ぎ捨てゝ十五日午後八時半頃大連驛一二等待合室に忽然と現れた

驛員が發見した時は無雜作にハトロン紙に包んであつたが一見してフイルムであることが明瞭なので驛前派出所員立會で開封して見れば前記フイルムで新聞に懸賞廣告の出てゐたものであることがわかつたので直ちに廣告主大連中央映畫館に報知されたがトランクが紛失してゐる點が何者か竊盜の目的で拔き取つたが處分に窮して放り出したものとにらみ一應大連署で取調べた上、中央館に引き渡すことになつた

なにしろ十二卷全部が紛失したので海城の次の上映館では開館出來ず本社に代りのフイルムを請求するやら大騷ぎを演じたが千六百圓が辛うじて返つて來た譯、胸を撫で下してゐる

11A—1　滿倶大勝す　對新京野球戰

【新京電話】大連滿倶對新京倶樂部野球戰は十五日午後四時十分から西公園球場で新京の先攻で開始されたが十一A對一で滿倶大勝す

新京	000	000	001	=1
滿倶	121	034	00A	=11A

バツテリー（新京）高橋、藤井、小松—片岡（滿倶）五十嵐、阿部—田邊

土產物展覽會

大連市產業課では十七日から六日間三越樓上において土產物展覽會並に即賣會を開催する

けふのメモ

▲散入り
▼共同墓地盆供養　午前九時より孟蘭盆施餓鬼法要を執行、天雨の際は福田寺
▼法界萬靈大施餓鬼會　春日町大連寺にて午後二時より說敎、午後四時より法要
▼精靈法船流し　午後九時よりロシヤ町海岸
▼十六日會　午後三時半から技術會館
▼米内山民政署長歡迎會　午後六時半からヤマトホテル
▼婦人衣裳展　幾久屋にて一週間

安樂椅子

奉天から南支の重慶領事館に轉じ、一年半にして再び今度新京總領事館に返り咲いた中野高一領事は奉天時代漫談の大家として鳴らしたものだ、ところが一昨年の秋、突如邦人僅か四、五名といふ支那の片田舍"重慶"に追ひやられて、當時御當人漫談がたゝつて"重刑"に處せられたンだと悲觀しきつてゐた。

……◇……

そこへ今度新京復活といふことになつて十五日船で歸つて來た中野領事、出迎への人に飛びつくやうに"重慶でウンと鍛いたお蔭で大體二ケ年在任のはずが一ケ年半に縮められたよ"と大喜び、そして"新京へ行つてもこれからは漫談は一切避けるつもりだ"は餘程漫談には懲りたものと見える。

焔を吐く電車

十五日午後八時三十五分頃沙河口行三號電車が市内西崗場に差しかゝつた際車臺下より焔を發しあはや車臺に燃え移らんとしてゐるのを發見、直に運轉を休止し乘客を降ろしてこれが消火につとめた處間も無く消し止めたが場所柄とて一時は消防自動車が驅けつけるなど騷ぎを呈した、原因は車輛の故障によるもので損害は僅少

日本少年團　代表渡米　記念大會參加

【東京特電十五日發】米國少年團の創立廿五年大會が來る八月二十一日から十日間ワシントン市で開催され各國の少年團代表もこれに參加することになつてゐるが我國からは大日本少年團の代表として團長以下四名の少年が來る二十九日横濱出帆大洋丸で渡米し米國はじめ各國の少年と交驩する筈である

異人劍法 (145)

伊東行男　金子滿之介畫

海嘯地獄(その三)

「野郎っ」

と叫んだときは巳之助はもう身をかはしてゐた。そのまゝつんのめつてゆく奴を、巳之助は斬る氣はないのだ。

しかし岩太郎の憤怒は燃えあがつてゐた。新九郎と巳之助が結託してゐたかと思ふと、肚が立つて堪らぬのである。しかも初音が山上にゐる。そこへ新九郎が馳けつけてゆく。岩太郎はカッとして、滿面に朱をそゝいで、

「畜生っ」

と巳之助を睨みつけた。みにくい嫉妬と憎惡をこめた眼の光り。大津浪の混亂に、岩太郎もすつかり混亂してしまつたのだ。もう親分らしい貫祿はどこにも見られなかつた。町の無頼漢と變りはないのだ。

(昨夜巳之助を追つて行つた新九郎が、とり逃がしたと云つて戻つて來たのは、嘘だつたのだな、よく寄つてたかつて俺をだまして……)

と岩太郎は、淺ましいまでに逆上すると

「うぬっ」

と一聲、鍔ぜり合ひに刃を合してゐた巳之助を押し倒さうとして滿身に力をこめた。

とたんにさつと身をひく巳之助、力あまつて、思はず岩太郎よろ／＼つとよろめくのを

「えいっ」

と峰打ち。

「あつ」

と叫んだ岩太郎の肩に、みるみる鮮血が噴き出してゐた。

「し、しまつた」

と巳之助が、

「き、斬る氣はなかつたのに、手もとが狂つて……」

「や、やりやアがつたな」

血をみると岩太郎はもう、死物狂ひで、盲目滅法に刀をふり廻しつつ、のめり込んで來た。

「危ねえつ、危ねえつ」

と巳之助は身をさけ乍ら、刃の下をかいくゞつたが、岩太郎はもはや傷ついた猛獸であつた。乾兒たちの方がひるんで、意久地なく手を出しかねてゐる。

「うぬつ、うぬつ」

とよろめき乍ら、幾度となく空を切る刃の下を忙しく避け乍ら、チラと見る崖の下に、津浪はだん／＼とひいてゐた。

屋根も木も、くる／＼と渦卷き乍ら沖の方へ押流されてゆく。

「あつ、潮がひくつ」

巳之助の心は躍つた。

潮がひけばかうしてはゐられない。お絹の安否こそ氣がかりなのだ。潮のひいたスキを狙つて、一氣に大安寺山へ馳けつけねばならぬ。愚圖々々してゐると、また波がくる。津浪は幾度となく押寄せてくるのだ。

何もかも投げ出して馳け出そうとする巳之助の足をつかんで、草叢に倒れたまゝ、岩太郎が追ひすがつた。

「離せ、離せつ、岩太郎つ」

と巳之助は氣が氣でなく、

「やい、やいつ、手前達、手前達は何をぼんやりしてゐやアがるんだ、何故早く親分の介抱をしてやらねえんだつ」

「に、逃げるのか、巳之つ……」

巳之助の足につかまつて、づる／＼と崖つぷちまでひきずられて來た岩太郎が、深傷の苦痛に、齒をむき出して、刀を杖に立上らうと焦りながら、

「ち、畜生つ、死、死んでも、に逃がさねえぞつ……」

満洲日報
夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社満洲日報社

建造案中の廿四隻に來八月起工命令
着々進捗する米の建艦計畫にわが海軍當局の注視

【東京十四日發國通】條約量海軍の完整を目標とし大増艦計畫を進めつゝある米國は先に議會を通過した軍艦建造案百二隻中の廿四隻に對して來る八月上旬起工命令を

發する に決した、スワンソン海軍長官の說明する所に依れば此の増艦計畫は要するに既定計畫の遂行で米國政府としては決して建艦競爭に乘り出すものではないとあるが建艦計畫の進捗につれそれが對日政策を目標とすることが漸次明瞭となつて來たので我海軍でもいよ〳〵之を重視するに至つた、即ち米國は一九二二年ワシントン條約締結後と雖も久しく建艦を中止して居たので滿洲事件上海事件等に際し幾度か對日干渉を意圖しながらも

積極的 態度に出でなかつたのは當時米國海軍力が日本に比較して劣勢にあつたためであると云はれて居り、爾來海軍力の擴張に邁進すべく根本方針を確立し近時米國海軍の採りつゝある渡洋進攻作戰主義の如きその間の消息を物語つてゐるものであるが米國五ヶ年計畫に依る起工量は八十七隻三十三萬七千餘噸で竣工量は二十八隻十三萬五千六百餘噸に達して居り更に明年度以降においては驅逐艦三十六隻潜水艦五十四隻が竣工することになつてゐる

英佛伊三國會談望み薄となる
英紙一齊に反對意見

【ロンドン十四日發國通】伊エ紛爭解決と國際聯盟の面目維持のため八日以來ロンドン滯在中のアヴノール聯盟事務總長は十四日同地出發パリに向つた、同氏はパリ滯在中ラヴアル首相と充分懇談を遂げエチオピヤ政府常任聯盟代表駐佛公使ハワリアート氏とも折衝する模樣である、併し問題が英佛伊三國の手に移つた今日佛の向背は依然英伊の態度如何にあるから英の意向打診を終へたアヴノール氏としては伊の態度を聞く必要にせまられて居り、ラヴアル外相との會見後更にローマに赴きムツソリーニ首相と會見する事となつた、而してアヴノール氏が提出した英佛伊三國會談に對しては十三日英各紙は絶對排撃の聲を揚げて居り三國會談は愈々望み薄となりアヴノール、ムツソリーニ會談は果して紛爭解決に如何なる結果を生むか疑問視されてゐる

伊エ紛爭の武力解決を主張
伊國言論機關の所說

【ローマ十四日發國通】イタリー各新聞は十三日以來一齊に對エチオピア强硬論を掲げ、伊エ紛爭の武力解決を力說してゐるが、アヴノール聯盟事務總長とラヴアル佛首相との會談を前に之れに對する牽制と見られてゐる指導的言論機關の諸說を綜合するに

一、伊エ紛爭には國際聯盟の干渉を許さず伊としてはエチオピアの侮伊的態度に對し斷乎膺懲する

一、伊エ和協委員會決裂のため假令特別聯盟理事會が招集されても伊の從來の立場は變らぬ從つてイタリーは理事會に出席するも第五條委員を任命する如き理事會の越權行爲は斷乎排撃する

一、イタリーは一九〇六年の英、佛、伊三國協定に基く和平會議開催案には輕率に應じ得ない

一、伊は英佛が先づエ國における伊の特殊地位を確認する事を要求する

一、伊國が原則としてエ國との直接折衝で解決する方針であることは極めて明らかである假令三國會議開催となつても伊國が從來の態度を緩和するが如きことは有り得ない

一、三國會議開催に對する伊國の反對は之れが決してエ國における伊國の地位を保障するものでないと云ふ點に存する

ハル米長官への反駁的聲明
伊國政府發表

【ローマ十四日發國通】米國々務長官ハル氏が十二日エチオピア問題に對する米國政府の態度を宣明してケロッグ不戰條約の精神を强調したことはイタリー外交界に衝動を與へてゐるがイタリー政府筋では殊更に無關心を裝ひ、ハル長官の言明はイタリーの關知するところに非ずとして十三日非公式に左の如き反駁的聲明を發した

ハル國務長官が不戰條約の堅持を强調したのはイタリー政府の態度を直接對象とするものであると解釋する必要は毫もない、第一イタリー政府は今日迄不戰條約を侵犯した事實がないからである

北支資源開發と山西省の實狀
日支合作の可能性

所謂北支問題の解決によつて北支に對する關心は專ら經濟問題に集中せられ、これに關聯して各種の角度から北支資源の開發が論議されてゐるが、これがために山西省における實狀は最も注目を要するところであり、その一般狀勢の上においても、また資源的見地においても結局山西省を除外して北支資源の開發は大なる效果を期待し得られないといふも過言でない狀態にある、先づ一般的狀勢において山西省は次の諸點よりわが國との協力により、資源開發に當り得る可能性が多いとみることが出來る

一、山西省民は北支他省人に比較し頭腦緻密にして不斷の研究努力心強し

二、日本留學の人士多く交渉に便宜多く明治四十年以後における日本留學生は一千五百を算し山西省首都太原府のみで六百の留學生を算し支那語の必要を感ぜざる程である

三、一般北支那の資本家は概ね官僚出身者であつて彼等は在官時に政治的に苛斂誅求武力搾取によつて蓄財したものであるが山西省官吏は比較的其等が少く殊に官吏以外山西班と稱する純然たる資本實業家がありて政治と經濟を混淆してゐない

右以外資源的見地から山西省の資源的價値を述べて見る

一、石炭

山西省内に埋藏する石炭は概ね八百億噸と稱せらる

本計數は詳細なる踏査なきため確實なる憑信をなし難きも兎に角彪大なる埋藏量があることは事實である

陽泉地方における鑛爐溝、燕子溝、漢家溝、莊々溝、先生溝、平潭墻、賈地溝、藏地巷の品質は概ね次の如くで、其の分析表は左の如くである

坑名	水分	灰分	揮發分	固定炭素	硫黄	熱度
鑛爐坑	二・八七	四・五五	一〇・八六	八一・七二	〇・八八	七九・六五
先生溝	一・七八	四・五九	一〇・九五	八一・六八	〇・八四	七八・九六
賈地溝	二・六四	四・三一	一〇・五三	八二・五二	一・三〇	七九・五七

日本における山西無煙炭の用途は一サクション瓦斯發生、料理屋、菓子屋等の燃料、ストーブ用炭であるが將來大都市計畫の進捗につれて煤煙防止の見地から無煙炭の用途は急速なる勢ひにて増加すべきであらう事は火を睹るより明かである、日本における無煙炭は英國産のカーロフ炭を最良とし亞ぎに香港の鴻基炭あれども品質において些かの遜色なく若し販賣系統整備せらるゝ曉においては鴻基炭との競爭は强ち恐るゝに足らないであらう

二、牧羊事業

凡そ牧羊事業には左の四ヶ條の必要條件を具備せねばならぬ

一、氣候酷暑ならず而も酷寒に過ぎざる事

二、牧草豐富にして飼料に缺乏せざる事

三、住民一般に牧羊業の技術經驗に富める事

四、毛皮並に羊肉の市場を控制し羊體の處分に有利なる事

而も山西の地たるや高原地帶にして此の間大小の山脈波狀をなして奔馳し所々に盆地を圍むが故に冬季は西北の寒風を避け夏季は其暑を凌ぐに絶好の地勢を形成し羊群の健康を保つに甚だ便利である

山西省の總面積は七〇〇、八七三、五六〇畝にして耕地は四五五九六、五三七畝即ち七%に及ばず殘餘の六五五、二七七、〇二二畝は曠野にして羊群の放牧自在である此の故を以つて山西における牧羊業は古來より旺盛にして現在の頭數六百萬頭を超え大行山脈を超えて直隷、河南山東省に移出せらるゝもの巨數に上る、大正六年山西省政府は羊毛改良の計畫を樹て濠洲よりメリノー羊種を輸入し模範牧羊場を設けて此れが馴化並に在來羊を改良固定し山西メリー羊の創造に着手し既に四同雜種を生み完全に成功してゐる

此他山西省は亞麻の栽培並に米棉の試植に成功してゐる(一記者)

―寫眞は首都太原府城門―

エチオピアへ乘込む赤十字
對伊開戰を待ち

【東京特電十四日發】ジュネーヴ來電―イタリー對エチオピアの開戰不可避を豫想してジュネーヴの萬國赤十字委員會本部では萬一の場合に對處する準備に着手したがエチオピアは未だ赤十字聯盟に加入してゐないので赤十字旗を掲げることが出來ない立場にある關係から、本部ではこの際至急同國の加盟を勸誘するとともにエチオピアに對する救護委員會をロンドンに開設し開戰と同時にエチオピアへ乘込む手筈を定めた

獨公使ウインから急遽歸國す

【ベルリン十三日發國通】ウイン駐剳獨公使パーペン氏は十三日オーストリー首相一家の災禍に對し見舞電を發すると共に即刻飛行機でベルリン歸還の途についたがパーペン氏突然の歸國は何等公式發明なきもベルリン當局が今次のシユスニック首相の遭難が何等かの政治的發展を誘致するものと見、その結果情勢の報告を求めたものと解せられ、時節柄重大な政治的意義を有するものと見られてゐる

墺國首相遭難の善後措置

【ウイン十三日發國通】オーストリー政府は十三日午後緊急閣議を開きシュスニック首相奇禍による緊急事態に對し重要協議を遂げた劈頭フエイ内相は事件の經過、首相の容體等を詳細報告し首相恢復迄の臨時措置、人心安定策等につき協議を行ひ

一、首相に對しては國家多事の際自重保養を希望して夏季休暇をとり專心養生を要請す

一、首相休養中副總理兼國防相シユタール・ヘムベルグ公を臨時首相代理に推す

一、目下夏期休暇中でイタリー滯在中の副總理に對しては至急ウイン歸還を電請す

一、人心安定のため事件の經過を一切公表流言の一掃を計ることゝなつた

百萬市民生色なし
漢口全市の大浸水

【上海特電十四日發】揚子江の氾濫による漢口の水表は十四日午後三時遂に危險線を突破すると五時に及び漢口全市は水に浸り甚だしきは五尺乃至三十尺の浸水を見たところあり、百萬の市民は生色なく數千の避難民は右往左往してゐるが目下の處救助の手の下しやうもない慘狀である

謝大使の茶會

初代駐日滿洲國大使謝介石氏は十二日午後四時より麻布櫻田町の滿洲國大使館にわが各閣僚を始め朝野の名士約六百名を招いて着任挨拶のため盛大な茶會を催した(寫眞向つて右より大角海相、謝大使、岡田首相、廣田外相、林陸相)

河北省治安維持會議
近く保定で開催

【北平特電十四日發】河北省政府主席商震氏は近く保定において河北省治安維持會議を開くこととなつたが、同會議においては中央軍、于學忠軍撤退後の殘留部隊の改編問題が主として議せられ之によつて北支の治安が一段改善を見るものと豫期される

長谷川部隊殘部歸還

【ハイラル十四日發國通】ハイラステンゴール事件に急遽警備の大任を帶び出動中であつた長谷川部隊殘部は、十三日午前十時折柄の猛暑にもめげず元氣一杯で歸還した

廣田外相、ユ大使近く第四次會見
國境紛爭委員會の具體的協議

【東京特電十四日發】滿蘇國境紛爭處理委員會設置問題に關する廣田外相とユレニエフ大使との折衝は去る十日の第三回會見においてソ聯側から我提議に贊同の意を表したまゝになつてゐるがその後、外相は南駐滿大使に對し滿洲國側の意向を照會してゐるのでその報告到來次第近くユレニエフ大使と第四次會見を行ふことゝなつた、來るべき會見においては、國境紛爭處理委員會の構成及び同委員會の處理範圍等に就いて具體的意見の交換が行はれるものと見られる

陸軍の防空法
愈々來議會に提出

【東京特電十四日發】前議會に提案を見る筈であつた陸軍の防空法は其の後關係當局者との間に大體の諒解を得たので來る六十八議會にはいよ〳〵提出されることに内定を見たが同法の內容は近年各地に行はれつゝある防空演習の指導統制を法文化したものであつて軍令、法律、勅令の三より成り平時は勅令と法律のみとなし有事の際は軍令を以て之を統制强化するものとなし、平時にあつては東部、中部、西部の各防衞司令部の下に委員會を置き在鄕軍人、青年團、防護團等を訓練し毎年一回順次各地に防空演習を行ふことになつてゐるが、尙は同法に伴ふ罰則として燈火管制違反及び防空施設違反等をも附帶せしめるといふ、斯くて實施の上は我國はフランスに次ぎ世界第二次に防空法規を有することゝなる

舊北鐵線連絡旅客運賃の改正
八月中旬實施されん

【奉天電話】第八回歐亞連絡の旅客會議は今秋十一月十五日ポーランドのワルソーにて開催される豫定で鐵路總局からも出席する事となつてゐるが總局の提案は〃舊北鐵ローカル取扱を國線ローカル所定取扱に改正の件〃である しかし總局としてはこの會議に先立ち北鐵接收も終つたので連絡旅客運賃改正を可及的速かに實施したい意向でその旨モスクワにあるソ聯交通人民委員會に通達した、そこで同委員會より通告あり次第これを實施することゝなつてゐるが多分八月中旬となる模樣で又廣軌線の運賃も國際建となるため從來の北鐵に比し四割も安くなり旅客には非常に惠まれて來る譯である、尚貨物連絡會議もドイツのハンブルグで開催されるが會期は未定である

英國の六月中貿易總額
入超二千萬磅

【東京特電十四日發】ロンドン來電、英國六月中貿易總額は輸入五千八百萬ポンド、輸出三千八百萬ポンドで本年上半期貿易總計輸出二億三千五百萬ポンド輸入三億六千萬ポンド差引一億二千五百萬ポンドの入超であるが前年上半期に比して約一千八百萬ポンドの入超減を示した

圖佳線一部の開通祝賀會
昨日牡丹江で

【牡丹江特電十四日發】圖佳線の一部開通式祝賀會は十四日午後一時牡丹江驛において擧行された、來賓清水部隊長以下官民有志百二十名山領總局新京鐵路局副局長は圖佳線の建設に數年の歳月と建設處員の幾多の尊き犧牲と努力により茲に一部開通式を擧行し得たるに際し軍民一致の御援助を謝すとの挨拶を述べ、來賓を代表し清水部隊長は東北滿洲の資源開拓線たる本線の敷設に建設關係者の功績を稱へ、開通を祝し匪禍頻發する同線の警備を充實して經營に遺憾なきを希望し、祝宴に移り午後五時散會した

清津の鮮魚哈市を席捲
近く南滿進出か

【哈爾濱特電十四日發】曩に哈爾濱鐵路局に依つて發表された北鮮經由輸入貨物運賃改正に就てはこれが各方面に及ぼす諸影響に關し均しく注目されてゐるがその一例として生果、野菜、鮮魚、乾魚等の食料品方面をみれば野菜の如きは一車扱において大連發送に比し三割四分五厘、鮮魚において二割〇六厘の低減となるため特殊物は例外として一般向のものは著しく有利な立場となり魚類の如きに至つては既に哈市需要の八割までは清津物にて供給される現狀となりこの傾向は將來も繼續することは云ふまでもなく特に最近の如く氷詰を要するもの如きは風袋の負擔のみにても可成の懸隔を生ずることゝなり清津物の南滿進出さへ一部にかては豫想さるゝに至つた

林滿鐵總裁

歸任の途にある林滿鐵總裁は十四日京城より旅客機にて歸連する筈であつたが、豫定を變更し十四日午後三時卅分京城發十五日午後一時三十分着列車にて歸任する豫定

女子專修校の上棟式

大連女子專修學校では五月以來講堂及び教室一棟增築工事中の處、十八日午前十時から上棟式を擧行することゝなつた

往來(十四日)

汽車【到着】▲(午後六時半)星野龍男氏(滿鐵地方部商工課長)▲(同七時十五分)竹下豐次氏(關東州廳長官)

大觀小觀

蔣氏の「蠻討」を嚼つて四川省の赤化工作は着々奏功してゐる▲これまでの共産地區は江西でも湖南でも總て自然發生的の而も外部と脈絡のないものであつたところが此の連中が四川に集結することとなると彼等を育む臍帶は新疆を經て一路モスクワに通ずる▲事此に至れば赤化とか共産化とかの問題のみではない、支那の心臟を把握せんとするソウエートの東方侵略の大道が拓けたものとして刮目しなければならぬ▲此のとき支那の有識者は一黨による獨裁政權を打倒して眞の國民協力政府樹立を叫びつゝある▲各派協力が宜いか一黨獨裁が宜いかは時と場合によるが▲支那の國民黨の如く國民の總意に根ざさず政權を恣に壟斷して民意を壓ぎ一味の私慾を計るための存在は有害にして無益である▲例の藍衣社が相變らず躍いでゐるらしい▲支那の更生のためには斯樣な徒黨を一掃することが共産軍討伐よりも急務である

愛護村大會

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局管下の左記愛護村は九、十兩日に亙りそれ〴〵愛護村大會を開催した

五常、拉林、小城、呼蘭、綏化、海倫、北安、龍鎭

右大會は哈鐵局警務課からそれぞれ代表者が出席、鐵路愛護思想の徹底、少年隊の活動等につき打合せ村民に對する宣傳方法を決定し解散した

愛戀十字街 (130)

淺原六朗 橋本八百二繪

深夜の訪問者(一)

青柳は英子の酒場で泥のやうに醉つぱらつてゐた。英子は以前のやうにカフエーづとめをしてゐる時とちがつて、自分が經營しだした酒場で、青柳がいつもきて醉つぱらつてゐることは、氣色のいいことではなかつた。

「あんた、もう歸つてゐてほしいよ」

英子は青柳のそばによると、露骨に眉をしはめてみせた。

「ふん。いやに今夜はあらたまつて申しつけるんだな」

「あらたまつてぢやないわ、今丁度お客さんがゐない時だから、あんたに賴んでゐるわけよ」

「お客さんがゐないんだから、俺が丁度サクラのやうなもんでいいぢやないか」

「さうは行かないわ。こんな狹い處で、あんたがしよつちゆう妙に蒼白く醉つぱらつて、睨みまはされたんでは、氣の弱いお客さんなんて入つてこられないぢやないか」

「ふん、面白くもない」

「どつちが面白くないんだかわかりやしないよ」

「この青柳もひどく落ぶれたものさ、こんなハメに迄追ひ落されてくるとは、流石に想つちやゐなかつたよ」

「わたしもさう想つてゐるよ」

「お前もさう想つてゐる?」

青柳はぐつと睨んだが、英子は素知らぬ顏でバアテンの方に行つて黑ビールをつがせ、一息にのみほすと

「こゝは商賣なんだからね。喧嘩なんかしてゐたら、商賣もあがつたりぢやないか。部屋にでも歸つて、シヤンと留守してゐてもらひたいよ。云ひ分があつたら、その時のことさね」

「英子、ちよつときくが、ゴンザロと云ふ男と、今夜は約束があるんだらう?」

「まア、馬鹿らしい、何をお前さんいつてゐるの」

と云つたものゝ英子もさすがに胸にぎつくりくるものがあつた。

一ケ月ほど前からチヨイ〳〵やつてくるヒリッピン人のゴンザロに、英子は最近異常な興味をもちはじめてゐたのだつた。青柳と同棲し、その刺戟的な愛慾につかれると、二人の生活もいつか單調なものに陷ちて、お互はアパアトの狹い部屋で落ち合つても、ろくに口もきゝ合はないほど冷たい溝をつくりはじめてゐた。その間隙を充たすやうにチヨコレート色のゴンザロがあらはれたのである。英子は青柳と別れてしまふほどの考へもなかつたけれど、こんな商賣をしてゐるからには、男の一人や二人つまみ喰ひをしたところが、青柳に文句をいはれるわけ合ひはないといふ腹だつた。それにきいてみると、ゴンザロは相當な金をもつてゐるといふので、若しかしたらこの酒場に金を注ぎこましてもいいと、虫のいゝ考へをして、實は今夜ゴンザロがきたら、九時頃から店をでゝ何處かに行かうと約束がしてあつたのである。

それをどう嗅ぎつけたか、青柳に釘を打たれたので、英子は逆にいきりたつて昂奮してしまつてゐた。

「お前さんは邪助を起してゐるの一寸まアあきれかへつて物が云へないよ。そんなことはいくらでも說明してあげますからね。とつと歸つてアパアトの番をしてゐて貰ひませうよ」

滿鐵草分けの御兩人

朗かなれど寂し

打ち寛いで

第二のスタートを語る　去り行く 山西、竹中兩氏

滿鐵創世紀時代から〃竹中、山西〃と並び稱された山西恒郎、竹中政一の兩氏が華々しい出世双六の賽の目を重ねて、遂に社員理事となつたのが昭和六年七月十五日、滿四ヶ年の任期に少からぬ功績を殘して、この七月十四日限り滿鐵を去つた、入社以來竹中氏は二十八年、山西氏は二十四年だから滿洲草分けの一人ともいふべく、それだけに在滿邦人に親みが深く、今さらその離滿が惜まれてゐる、七月十四日、滿鐵に御用納めをして打寛いだ兩氏を星ヶ浦の私宅に訪問して退任の感慨を叩けば、いづれも和服姿も朗かに、第二のスタートの抱負を語つた

學校を出た氣持ち

引退てない・仕事はこれから…… 村長論の山西さん

だよ、それに世人は仕事をするといふとすぐ政治的なものだけを意味するが、村に歸つて一村をよくするといふことは、大臣になるのより意義のある仕事である場合もあるからね

文書 課長から奉天事務所時代の山西氏は豪快を以つて鳴したものだが、近年はこの村長論のやうな澁い人生觀に沈潛してゐるやうだ、話はそれから身の上話から滿鐵志望の因緣話が出る

山西氏 僕は一種の謀叛兒でね學生時代には反對黨といふ綽名

が滿鐵のやうな大きなオルガニゼーションは日本に幾つもなくそれ〳〵門戸を閉してゐるから今さら僕らが入り込んで行くわけに行かない、恰度角力取りをやめてから繪描きが出來ないやうに、古い滿鐵マンが小さなところで仕事の出來ないのは當然

個人 の力などは殆と加はつてゐないといつてもよい、いや謙遜でもなんでもないよ……功に居らぬ淋しさを見せて山西氏は語を結んだ

新日本海員組合支部の茶話會

新日本海員組合大連支部では十四日午後七時から對馬町同支部において新組合旗の入魂式を兼ね茶話會を開催今後の活動方針に關し種々意見の交換を行つた

がついてゐた程だ、大學を出る頃は成るべく日本人の居ない所へ行くつもりで、ジョホールのゴム園に採用されたが、國の阿母が絶對反對を唱へるので、距離が半分近で日本人の少ない滿洲に來たわけさ、滿鐵に入つてからは地方部をふり出しに總務部、炭礦等を廻つたが、その間に色々の事があつてよく今までやめさせられずに二十四年も居れたものだ、と自分で感心するね

とにかく奉天地方事務所長の辭令をつき返したり、政黨の弊に憤つたりした中堅社員時代の思ひ出に耽る

記者 一番面白かつた仕事は？

山西氏 撫順炭礦時代だね、オイルセール事業や市街地移轉をやり、千萬噸計畫を樹てたりした、しかし何といつても滿鐵の仕事は大きなオルガニゼーションで仕事をするので、僕

〃これから〃の山西さん……〇

昭和の初めごろ滿鐵の幹部社員の中に住宅熱が起り、星ヶ浦や老虎灘街道に高級住宅がどし〳〵出來たものだが、山西氏は夫人と二人だけの身輕さから遂に私宅をつくらなかつた、併し出世双六の〃上り〃を重役理事に置いたので、彰ての副總裁邸である星ケ浦ヤマトホテル別館前の

宏莊 たる社宅に納まつて堂々たる邸宅を買つた、そこが邸宅となるのだが……

記者 滿鐵重役は、やめると何時となしに世間から忘れられますね

山西氏 世間でそんなことをいふのは間違つてゐるよ、僕等は大きなオルガニゼーションの中でしか働いた事がないのだから、才能も自からそんなところで働くやうに作られてゐる、ところ

愛用の埃及煙草キリアジの紫煙を吹く身となつた、その應接間の一隅、支那骨董の塔を背にしての話

山西氏 さうだね、滿鐵を去る感想といつても、どうもやめたやうな氣がしないので全く感想が起らないんだ、强ひていふと、恰度學校を卒業して社會に出たやうな氣持ちで、本統の仕事はこれからだといつた氣はするがね

と、どうして引退する人とは思はれない元氣、山西氏は滿俱創設當時の投手であり、柔道は四段で滿洲柔道有段者會の會長であり、ハンデイ十四のゴルフアーで鍛つた均勢のとれたよい身體をしてゐるそれに歳はまだ漸く五十「これから……」といふ氣がするのは無理もない

記者 これから東京へ行つて何をします？

山西氏 當分靜養、よくいへば修養してゆつくり考へて見たいと思つてゐるんで、差當りの

計畫 はないよ

氏は今度東京麹町に數寄屋造りの

滿鐵側面史

驛の旗振りから理事になる迄 竹中さんの思出話

竹中前理事の自邸は水明莊の一番上の崖の上にあり、滿海灘の眞帆片帆を窓外に眺める

記者 東京へ行つてはこんな見晴しのよい家には住めませんね

竹中氏 全くだね、僕はこゝで一生を終るつもりで居つたんだがね、しかし考へて見ると、滿洲には滿洲通が多いんだし、反對に内地には滿洲に關する知識が乏しいから、滿洲に

關心 を持つ人々に多少でもかくれたサービスをして見たいと思つて引揚げることにした從つて東京ではそんな風の緣の下の力持ちをするつもりだ

竹中氏が滿鐵に入社したのは明治四十年で、從つて滿鐵社員の第一回生、在社二十八年といふから古いものだ

竹中氏 僕は大體三井に入るつもりにしてゐた、ところが、犬塚さん（當時の理事）が神戸へやつて來て今度滿鐵の事業を始めるので新卒業生が欲しいといふ話で、僕も支那語を第二外國語にしてゐた位だから、これは面白いと面會の席上で話をきめ、滿鐵に入ることになつたのさ、僕は最初から

現場 の仕事を十分にやつて置きたいと思つたので、撫順炭礦に出して貰つた

滿鐵マンで竹中氏ほどに色々の仕事をして廻つた人は後にも先にもないといはれてゐる、撫順炭礦から三年英國に留學し、歸つて來て大連驛の旗ふりを振出しに奉天、長春と驛の仕事をやり、本社の旅客主任から四鄭鐵道の滿鐵代表となり、文書課長から當時の職制の參事（今の審査役）として北滿調査をやり、奉天地方事務所長、北平公所長から經理部長に上り、理事になつてからは管理部、ついで經理部を擔當した、從つてその

思出 話も波瀾萬丈、一個の滿鐵側面史になる

記者 滿鐵を去るに當つて一番愉快に思ふ事は何です？

竹中氏 誠の一字で押し通し思ふ存分やつた事だね、會社は創業時代で白紙に字を書くやうに仕事が出來るし、しかも社内にはデモクラチツクな社風があつて若い者に仕事を任せて少しも掣肘しなかつた、尤も首腦部は常

全米の銀幕に 東洋盟主の姿

鼻高々の觀光局

【東京特電十四日發】對外觀光宣傳は映畫を第一とするとに方針を定めた國際觀光局では既にオールトーキーの日本紹介映畫「四季の日本」「スポーツ日本」「鵜飼」「竹」等の製作を終り新産業、文化風俗等の各種映畫として東洋の盟主たる

野球戰に流血沙汰

四高對八高の定期試合 遂に鮮血に汚さる

【名古屋特電十四日發】金澤の四高と名古屋の八高の定期野球試合は十四日午後二時八高グラウンドにおいて第三回戰が行はれたが試合が四回四高の攻撃となつてゐる際、選手の態度から兩校應援團は

人魚の接戰

州内女子中等學校水泳 旅順プールで擧行

關東體育研究所及び關東州學校體育聯盟の共同主催になる州内女子中等學校水泳大會は十四日午前十時半より旅順運動場プールに於て旅順、大連神明、同彌生の三高女參加の下に開催、定刻副會長白石内務部長の開會の辭あり、直に競

トタンに日本語で

二十八年前の〃はるびん〃を語る 白國領事 ホウイエット氏

哈爾濱の巻（II）

在哈爾濱ベルギー國領事館はワングチセン副領事が四ヶ月の休暇を得て歸國したので、北平から武藏奉天館の……事務取扱……されたホウイエット領事が臨時に……

「わたしはリエージュの大學……

兒玉大將の卅年祭

由緣の江ノ島で 盛大に執行する

【東京特電十四日發】日露戰役三十周年記念祭が全日本を擧げて華々しく擧行された今年、戰役當時大山滿洲軍總司令官の參謀長として勇名を馳せた故兒玉源太郎大將が明治三十九年七月逝去してから丁度三十年に當るので、來る二十四日午前十一時から神奈川縣江ノ島の兒玉神社で盛大な三十年祭が執行される事になつた

明治三十七年日露國交風雲急を告げし當時、故大將は鎌倉に住んでゐたが、陸軍省から毎夜のやうに電報が來る時は何時も不在であつたので、東京では遊んで居るのではないかと云ふ噂さへ傳へられたが、當の大將は夜毎々々に江ノ島海岸の巖頭に立つて冥想の中に秘策を練つてゐたといはれてゐる、大將の歿後其の巖頭附近に建てられたのが兒玉神社であつて、寺内内閣當時の内務大臣水野錬太郎氏は之を擴張して現在に及んだ由緒深いもので、故大將の秘書橫澤四郎氏（八〇）は現在までずつと堂守を勤めて居る

尚故大將の未亡人まつ子刀自（八〇）令姉（〃）も今日尚健在で、現拓相兒玉秀雄伯はじめ令息七人、令孃四人は何れも今は世に時めき來る二十四日の大祭には之等の遺族縁故者等多數集まり、盛大に擧行される筈である

明治會支部

去る六月五日田中智學氏來滿を機とし各地の講演盛會を極め明治會加入者多數に上つたので茲に大連支部を設置する事となり十四日午後七時半協和會館において大連支部結成式が擧げられた、式は豐浦豐氏の開會の辭に始まり、舞樂君ヶ代、教育勅語捧讀に次ぎ明治會講師古知智臣氏の訓示、大連支部委員長藤多藏氏の宣誓あり

祝辭祝電朗讀の後聖壽萬歲を三唱して閉式餘興に入り午後九時半散會

運轉手試驗 【チチハル】

チチハル警察廳では來る二十九、三十の兩日午前八時より中區警察署構の廣場にて自動車運轉手試驗を施行するが、受驗志望者は二十八日までに同廳保安科へ履歷書及び寫眞二葉を添付して出願されたいと

親鸞聖人　(272)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

春信佳便（七）

「文狀はどこへ置いてぢや」

東園の廣い梅林に向つてゐる一室へ出て來て、月輪殿は、眼をしばだゝいた。多分、暗い病室から急に明るい陽ざしの前へ出てきたので、眩さに、眸がくらつとしたのであらう。

表の召使が、縁の端から、

「おてがみは、お館樣へ、直々におわたし申しあげたいと、使の者は申しをりまする」

「どこからぢや？その使とは」

「叡山の座主樣から」

「は。……弟から？」

と云つて、遽に、なつかしさうに、

「通せ」

「いえ、もうそれに控へてをりますので」

見ると成程——縁の西側に、一人の坊官が庭上に屈まつて居て、返辭のかゝるのを待つてゐる態である。

「お汝か、慈圓からの使は」

「はい。……畏れ多いことにござりますが、この文狀ばかりは、直々にお渡しせいと、申しつかつて參りましたので」

「大儀ぢやつた」

梅の枝を、その寺侍の手から取つて、

「やすんで行け」

と、ねぎらつた。

月輪殿は、その後で、召使たちをも退けて、たゞ一人になつてから心靜かに文狀を解いた、そして讀みゆくうちに顏いろは沈痛な影がうごいて來た。明らかに當惑な——そして最大な苦惱を心のうちで搖りうごかされてゐる眉だつた。

「弟も、弟ではある」

その文狀には、かういふ意味のことが書いてあつた——。今こゝに一人の青年が死か生かの岐路に立つてゐる。見ごろしに、爲し得ない佛者である自分にもこの青年をすくうて取らす力がない。青年とはいふ迄もなく自分が九歳の時から手しほにかけて愛育した綽空であるが、何とか、御分別はないか——よい御思案はないか——。師たる自分からも滿腔の念誦をもつて御賢慮におすがり申す——と云ふやうな內容なのである。

「弟も、弟ぢや……」

月輪殿はふたゝびかう呟いて、眼をふさいだ、脆い老涙が睫毛からはら／＼と下る。

「その分別があるくらゐなら、この身とて、かう苦勞はせぬ。……わしは、現實に我子の病氣を朝夕に見て苦しんでゐるのぢや」

弟の慈圓が、今更そんなことを云つて遣すことが、月輪殿には、むしろ不滿だつた、骨肉的な輕い憤りすらおぼえて

「この身の苦惱は、それどころか」

一門の長上といふ身でなければ愚に返つて、よゝと泣いてしまひたい穩な感傷に禪閤はどの人も子のためにはつゝまれるのだつた。だが、その感傷の波をしづめて、もいちど、常の平常さを以て弟の慈圓の文狀を見直すと、成程、辭句のうへではそれだけの事しか書いてないが、言外に、一つの大きな意義を傳へてゐるやうでもある。それは、窮まる所に通ずる道のあることを暗示してゐるのだつた。

（何らかの御分別はないか）

と云ふ言葉は、決して、單にそれだけの言葉ではなく、何か兄の月輪殿を叡山から疾呼して勵ましてゐるやうにも聞えるのであつた。

『丹下左膳』公開で WEの披露興行
十八日よりの新京キネマ
本紙讀者優待割引

新京キネマでは館內諸設備の完備を目的として種々改善することゝなり、先づ第一に映寫裝置並に發聲裝置に萬全を期すべく發聲裝置はウエスタン・システム、映寫裝置はローヤルを採用することゝなり、何れも注文中であつたがウエスタンは既に新京に到着、又ローヤル映寫機も大連まで入荷したので至急これを取りつけるべく附隨工事を急いでゐるが、十七日中に總ての取りつけを終り、十八日より日活時代劇部の超特作、新京映畫ファンの待望の「丹下左膳」を上映、新設再發機並に映寫機の披露興行を行ふ豫定である

「丹下左膳」は既に大連、奉天において本社後援の下に觀賞會を開催、日活館（大連）新富座（奉天）兩館に正月以來の記錄を生み出した程の好評を博したもので、大河內傳次郎主演の隻眼隻腕の劍魔丹下左膳が縱橫にあばれまくる痛快篇である

本社はこの新京キネマの記念すべき興行に當り、大連日活館、奉天新富座と同樣、讀者優待の「丹下左膳」觀賞會を催すが、讀者の優待割引券は每日北滿版に刷り込むことになつてゐる、讀者は大いにこれを利用されたい

極東映畫 エトナ合併

五社圈外にあつて活躍してゐる京都の極東映畫と一時解散し目下在庫品を配給してゐるエトナ映畫社が合併し、大都映畫觀客層侵略を目的に一層積極的活躍をなすことになつた、兩社合併はさきに某氏の斡旋で實現しかゝつたことがあるが、今度は資金難に陷りつゝある極東映畫と潤澤な資金を持ち、未だ製作への未練を捨てず再起を狙つてゐたエトナ映畫とが歩み寄つた經緯である

エトナ、極東合併軍が全プロ配給によつて大都を攻略することは結局五社聯盟への挑戰であり PCLの增資斷行、日活日興の邦畫合併、日映問題等下半期の邦畫界は既に波瀾を豫想されてゐる

日活新興で「虞美人草」

日活入江、新興山路

漱石の名作「虞美人草」が愈々日活、新興兩社で映畫化され今秋のエクランを飾るがこゝに面白いのはお姫さまとカマトトの對戰である、つまり日活は入江プロの入江たか子嬢に阿部豐監督、新興はカマトトと愛稱された山路ふみ子が

高砂千鳥聯合 七月例會

高砂會、千鳥會は聯合謠曲例會を十四日正午より中央公園社會館にて開催したが番組は左の如し

東方朔、通盛、楊貴妃、斑女、七騎落、絲上

16ミリ ニュース

・・・「月形半平太」中止　新人黒川彌太郎の第三回主演作品として日活、太秦共同製作準備中の志波西果監督「月形半平太」の映畫化ははからずも競映となつた寛プロのお盆映畫「月形半平太」が撮影完了の今日、未だ着手されずに居るが、五日、日活、太秦兩社幹部協議の結果、時期既に遲いことゝ、映畫化中止と決定した、なほ黒川の第三回作品は急遽銓衡中であるがキング連載子母澤寛原作「さむらひ鴉」を映畫化と決定する筈

・・・惡魔篇「渡世三世相」　新興京都の益田晴夫監督は「嫁取り裸道中」を一時中止し島影美一郎原作脚色の「渡世三世相」を尾座本一義のキャメラ、左のキャストで撮る

長太郎（團徳麿）おきぬ（林喜美枝）友吉（櫻井勇）嘉作（芝田總二）權六（東良之助）傳吉（光妙寺三郎）かぼ八（三浦志郎）

・・・・・・高田稔意氣軒昂　獨立して意氣軒昂の高田稔、いよ／＼近くナッシュ・ロードスターを專用として購入することになつた、なほ高田プロでは獨立記念作品「快よき人生」（假題）着手を前にしてロケ用キャデラック、人員輸送用にニューフオード大型バス各一臺購入して獨立プロながら却々豪勢振りを發揮してゐる

私語線

日活館にて次週上映される日活、太奏合作の「地雷火組」前後篇▲原作は大佛次郎でかつて大河內、河部、酒井が主演で映畫化好評を博したもので▲今回は新進の黒川彌太郎、新興嬢の村井永三郎を中心に草間實、小林重四郎、坂東勝太郎、高津愛子、吉野朝子共演▲オール・トーキーでありキャストも堂々たるものであるが、監督志波西果平凡にして何等見るべきものなく、十年近い昔の「地雷火組」がなつかしまれる▲但し前後篇十四卷のうち完全に五卷はチャンバラであるから血の氣の多いおかたには受けやう▲中央館の「雪之丞」完全にヒツトして土曜日夜は遂に札止め……——中央館久々に氣勢をあげた

マリヤのお雪

久々にて第一映畫もの、原作川口松太郎、監督溝口健二、主演は夏川大二郎と山田五十鈴、物語は明治十年頃、西南戰爭を背景に描き出された官軍の一士官と孝女の戀物語り——大連は映畫館にて上映（寫眞は大二郎と五十鈴）

ウテナ 雪印 バニシング クリーム
純白の雪印は
憧れの嶺に輝く
千古の雪
その清淨な美しさを
あなたのお肌に
なつかしく匂はすでせう
サラット消えて
陽ヤケを止め
潮荒れ、山ヤケから
あなたの美しいお肌を
若さを、魅力を護ります
朝は——
サラット涼しい雪印クリーム
おヒゲ剃りにも、お化粧にも
涼しく爽快 色白くなる
白粉は、肌色のウテナ粉白粉
夜は——
艶でにゆかしいウテナ水白粉
お肌の榮養にウテナ花印クリーム
斯くて、夏の日は快適
ウテナクリーム
雪印（無脂肪） 三十二錢、六十四錢
月印（中性） 五十三錢、七十五錢
花印（脂肪性） 五十五錢、一圓十錢
レモンクリーム 三十錢、六十錢
ウテナ粉白粉
廿五錢、卅二錢、五十三錢
肌色・濃肌色
白色・健康色
オークル一號（淡）
オークル二號（濃）
ナチユレル（白）
ブルン（濃）
UTENA FACE POWDER FLESH
肌色
ウテナ粉白粉
東京本郷 久保政吉商店

朝夕刊共十四頁
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社 滿洲日報社

日滿不可分の新な楔
經濟共同委員會設置
新京にて歷史的調印式

【新京電話】日滿議定書の趣旨により日滿相互の重要な經濟問題について日滿不可分關係を更に徹底せしめるために設けられた日滿經濟諸重要問題の最高諮問機關たる日滿經濟共同委員會設置に關する協定は十五日午前十一時滿洲國外交部大臣室で日本側代表南全權大使、滿洲國側張外交部大臣の手によつて目出度調印された、この日の調印式には日本側から南大使以下守屋參事官、由本一等、林出一等、吉田三等各書記官、板垣參謀副長、永津、秋永兩中佐、名波副官、滿洲國側から張大臣以下大橋外交部次長、以下同部各關係司科長、孫財政部、丁實業部兩大臣、長岡總務廳長、星野財政部、高橋實業部各總務司長等列席、定刻南大使、張大臣の間に日滿兩文の協定文に署名捺印され、終つて兩全權の挨拶交換あり、一同日滿兩國の前途を祝福して杯を擧げ同十一時三十分日滿經濟ブロツク强化を如實に示す日滿經濟共同委員會協定案の調印式を終つた【寫眞は南全權大使(上)と張外交部大臣】

代表挨拶 張外交部大臣

本日滿日經濟共同委員會設置に關する協定を南全權大使閣下との間に調印を了しましたことは同慶に堪へません

本委員會の目的とする所は協定前文に明示されたる通り、滿日議定書の精神に依り滿日兩國の經濟上の相互依存關係の合理的融合の目的を達成せんとするに在ります

私は此機會に於て將來本委員會の圓滿なる運用に依り兩國の產業、經濟が益々緊密なる協調を保ちつゝ堅實なる發展を遂げ延いては東洋の平和及繁榮に貢獻する所あらんことを切望して止まざる次第であります

南全權大使

只今貴大臣の御挨拶にもありました通り、本日日滿經濟共同委員會の設置に關する協定に調印を了しましたことは、貴我兩國經濟の特殊緊密關係を益々鞏固ならしむる上に於て誠に御同慶の至りに堪へない次第であります

滿洲國の健全なる發達を助長し日滿不可分關係を永遠に鞏固ならしむることは、軈て世界の平和に貢獻する所以でありまして、本委員會は實に此の大方針遂行の爲重要なる役割を演ずるものであります

更に本協定の締結に依り日滿の特殊緊密關係が中外に宣揚せらるることになるものと存じます

私は本委員會が今後充分其の機能を發揮し、日滿兩國の經濟的融合提携に寄與する所大なるものあるべきを確信する次第であります

協定並に附屬書

「日滿經濟共同委員會設置に關する協定」は十五日正午滿洲國外交部から左の如く發表された

日滿經濟共同委員會設置に關する協定

日本國政府及び滿洲國政府は日本國及び滿洲國の間に現に存する日滿兩國の經濟上の依存關係を永遠に鞏固ならしむるため日滿兩國經濟の合理的融合を實現せんことを希望したるに因り兩國政府は昭和七年九月十五日即ち大同元年九月十五日調印の日本國滿洲國間議定書の趣旨に據り日滿兩國相互間の重要なる經濟問題に關しても日滿兩國は充分且つ緊密に共同の實を擧ぐるの必要なるを認めたるに因り兩國政府は日滿經濟共同委員會を設置することに決し茲に左の如く協定せり

第一條 滿洲國新京に日滿經濟共同委員會を設置す

第二條 委員會は日滿兩國經濟の連繫に關する重要事項及び日滿合辦特殊會社の業務の監督に關する重要事項に付日滿兩國政府の諮問に應じその意見を兩國政府に具申すべきものとす

第三條 日滿兩國政府は前條の事項に付ては豫め之れを委員會に諮問し其の意見を俟て之を處理すべきものとす

第四條 委員會は必要に應じ日滿兩國經濟の合理的融合に關する一切の事項に付日滿兩國政府に建議することを得

第五條 委員會の組織及運用に付ては本協定附屬書の定むる所に依る

第六條 本協定は署名の日より實施せらるべし

本協定の正文は日本文及漢文とし日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にするときは日本文本文に依り之を決す

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本協定に署名調印せり

昭和十年七月十五日即ち康德二年七月十五日新京に於て本書二通を作成す

日本帝國特命全權大使 南次郎
滿洲帝國外交部大臣 張燕卿

附屬書

一、委員會の委員は八名とし日滿兩國政府は各四名を任命し相互に之を通報すべし委員事故あるときは其の代理者に付滿洲國駐劄日本帝國特命全權大使、滿洲國國務總理大臣相互協議の上之を出席せしむることを得代理者は委員の名に於て其の職を行ふ右の外日滿兩國政府は必要に應じ協議の上各同數の臨時委員を任命することを得

二、議長は委員中より之を互選す

三、委員會に幹事若干名を置く幹事は庶務を整理す
幹事は隨員中より日滿兩國政府各同數を任命するものとす

四、委員會の議事は過半數を以て之を決す可否同數なるときは議長の決する所に依る
議長は委員として議決に加はることを妨げず

五、委員會は日滿兩國政府の承認を經て其の議事規則を定む

日滿兩國經濟上の依存關係强化
わが外務當局宣明

【東京特電十五日發】日滿經濟共同委員會設置に關する協定の正式調印が終了したのでわが外務當局では左の如き當局談を發表し、協定案の成立を慶賀すると共に、日滿兩國の緊密不可分の關係が外交的より更に經濟的領域に發達せる所以と同委員會設置の趣旨を言明した

帝國の滿洲國に對する國策の基調とするところは、曩に昭和八年三月渙發せられたる國際聯盟脫退に關する詔書の御趣旨を體し、また昭和七年九月調印の日滿議定書の趣旨に則り滿洲國の獨立を尊重し、その健全なる發達を促進すると共に、帝國との不可分依存の關係を伸暢するにあることは今更いふを俟たないのであるが、今般日滿兩國政府において兩國間に現に存する經濟上の依存關係を永遠に鞏固ならしめるため、兩國經濟の合理的融合を實現せんことを希望し諸外國における先例なども考慮し、また日滿兩國間の特殊緊密關係に鑑み、種々研究の結果茲に日滿間の重要經濟問題に關し兩國政府の諮問に應ずる機關として日滿經濟共同委員會を設置することにつき兩國政府の意見完全に合致し、本日右に關する協定の調印を見るに至つたことは眞に慶賀の至りである、今後本委員會の運用によつて日滿兩國の經濟上の依存關係を益々鞏固ならしめ、以て東亞の安寧福祉に貢獻せんとは帝國政府の希望して已まざる所である

委員、隨員顏觸
本月中に決定任命

日滿經濟共同委員會本月中に兩國とも委員、隨員の決定をなす筈でその委員顏觸れは旣報の通り

委員

日本側 關東軍參謀長西尾壽造、關東軍顧問竹內可吉、關東局總長大野綠一郎、大使館參事官谷正之

滿洲國側 滿洲國外交部大臣張燕卿、實業部大臣丁鑑修、財政部大臣孫其昌、國務院總務廳長長岡隆一郎

の八氏に內定を見て居るが、實際の實務に携はる隨員は兩國とも委員と同數を任命する筈で、各委員の所屬官所より一名宛を選び出す事になつてゐるが大體は左の如く豫想されて居る

隨員

日本側 關東軍參謀永津佐比重、同秋永月三、駐滿大使館一等書記官山本熊一

滿洲國側 外交部次長大橋忠一(又は政務司長神吉正一)實業部總務司長高橋康順、財政部總務司長星野直樹、國務院總務廳次長大達茂雄

なほ隨員には關東軍參謀部第三課長が任命される事になつて居たが原田第三課長は今夏八月の陸軍定期異動で聯隊長に轉出する豫定で其の後任は關東軍永津參謀が任命される事に內定を見て居り、その時を豫想して永津參謀の隨員が內定を見た譯である

九月から活動開始

【新京電話】日滿經濟共同委員會は本月中に陣容の整備をなす筈でそれと同時に新京において第一回委員會を開くが、同委員會では議事進行規則を定める程度で、何等具體案の審議はなさず、正式活動開始は九月に入るべく最初同委員會にかけられる議題としては鐵、鋼法、關稅問題等が豫想されて居る

白衣の勇士
百十二名昨朝着連

白衣の勇士先任患者原砲兵大尉以下百十二名の將兵は十五日午前八時着列車にて武本一等軍醫指揮のもとに奧地各方面より來連、驛頭在鄕軍人會、國防婦人會、神明高女生、伏見臺小學校生、市內各代表團體その他一般有志のプラツトホームに溢るゝばかりの熱誠なる出迎へを受けた後、直に自動車に分乘市內大江町衞戍病院分院に向つた、一行は十七日出帆のはるぴん丸に乘船歸還の豫定である(寫眞は大連驛に着いた勇士)

英米漸く極東を認識
海軍會議の成果は望み薄い
わが在外大公使の意見

【東京特電十五日發】オツタワ來電によれば、歸朝途上の松平駐英、武者小路駐獨兩大使は齋藤駐米大使、加藤駐加公使とシヤトー・ローリエ・ホテルに會同十三日午前午後に亘り各任地の情報を持寄りわが對外政策につき本省に進言すべき腹案を練つたが、特に日滿支問題並に海軍問題においては左の如く意見一致を見た

日滿支問題 滿洲國に對する英米の認識は一層深まり、英國の滿洲國承認も最早時期の問題との觀測有力に行はれて居り、米國の極東不干涉方針も漸次具體化しつゝあるから、日本の態度は益々公明正大なるを要す、極東を目標とする英米の提携は兩國の利害關係必ずしも一致せず、傳へらるゝが如く根據のあるものではない、なほドイツが日本に好意的見解を持つのは必ずしも不自然ではない

海軍問題 英國は曩にドイツを語らひ、自今佛伊を誘つて歐洲を固めたる後、日本に呼掛け局面を展開したき希望を持つも、米國は國際政局の客觀的情勢に鑑み軍縮實現に多くの期待を持たざるのみならず、國內事情よりも軍縮を焦る必要少いから英國の招請あれば參加はするが、從來の主張を著しく枉げてまで列國に步み寄る熱意は持つまい、日本の態度も終始一貫してゐるから、今後の形勢に變化なき限り今年中に海軍會議招集されても、お座なりのものとならうが、日本としては將來英米と提携して世界平和に貢獻する建前を以て進むべきである

伊國の要求は斷乎排擊す
エチオピア皇帝言明

【東京特電十五日發】アヂスアベバ來電、エチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世はイタリーの要求は斷乎排擊する外はないと、左の如く言明した

イタリーは昨今その勢力圈內にゐる地方に對して自國の軍隊を以つて警察權を行使するといふ口實の下に事實上領土の擴張を要求してゐるが、エチオピアとしては斯かる要求は拒絕する外なく、若し幾分でも讓步すれば併合の憂目を見るであらう

外蒙兵また越境
過失と判り送還
國境にて外蒙側に

【滿洲里十四日發國通】關東軍涉外班員犬養氏の外蒙兵による拉致事件に遲れること六日の六月二十九日、滿洲側ホルホイト監視哨員は同地附近で越境外蒙兵を發見、直に取調べたが要領を得ぬので更に滿洲里に連行、詳細に訊問の結果、右はサンベース所屬の外蒙兵アイユシ・エルグン・ダム(二五)で去る二十九日サンベースより自國側國境監視哨連絡の要務を帶び單騎馬に鞭うち道を急いでゐる內、ホルホイト監視哨附近で越境、滿洲國領內に乘入れたのであるが、彼の越境は全く道不案內のための過失なること判明した、これがため滿洲國官憲は直にこれを送還するに決し、滿洲國會議代表を通じ外蒙代表に對し代表部に引渡すべきか、國境において外蒙側に引渡すべきかの送還方法を打合せの上外蒙代表の希望により國境にて引渡すに決し、七月十二日護衞道案內をつけホルホイト方面に向はせた、外蒙側が國境に出でゝをれば今明日中に身柄引渡を完了するはずである

陸軍の重要異動
最後的決定
きのふ三長官會議で

【東京十五日發國通】陸軍では十五日午後一時半から陸相官邸に異動に關する第一回の正式三長官會議を開催、閑院總長宮殿下を始め奉り、林陸相、眞崎教育總監參集して異動に關する首腦部の更迭につき重要協議を行ひ、最後の決定をなし午後三時散會した、これより先きこゝ數日間の陸軍巨頭の往來は頻繁を極め正式三長官會議が二回も開催されたことは近來稀有であり、今回の異動が如何に重要であるかを窺はせるもので、林陸相は部內の統制强化のため決斷を以つて軍事參議官大將其他重要人事の異動を企圖してゐるものとみられ、今次の異動決定は重大視されてゐる

民政辯士養成

【東京十五日發國通】民政黨では選擧對策として辯士養成のため八月五日から三日間本部で政治教育講習會を開くに決した、よつて十六日幹部會に附議決定の上準備に着手するが、人員は二百五十名內外で講習科目は憲法政治運用、財政並に農村中小商工業救濟問題、國防問題、支那情勢を中心とする外交問題、地方制度と財政問題、改正選擧法運用並に選擧肅正問題等で、講師は永井柳太郎氏を筆頭に小川鄕太郎、川崎克、中島彌團次諸氏等である

通商、親善以外に何物も欲しない
出淵遣濠使節語る

【小田原十五日發國通】東京發濠洲へ向つた日濠親善使節出淵大使は車中左の如く語つた

太平洋時代といふ聲を聞くが考へて見給へ、大西洋では七萬五千噸のノルマンデイ號が就航し更に同級のクキンメーリー號が出來上つてゐる、それだのに太平洋では秩父丸をやれ優秀船とか何とか騷いでゐるぢやないか而も

太平洋の 面積は一億六千萬平方キロ、大西洋の二倍だ、これでは太平洋時代もまだ前途遼遠だ、そして太平洋時代を開拓するのにはどうしても日、英、米三國が協力して常らねばならない、この意味で自分は何時でも日米親善主義の信念を捨てない、濠洲は御承知の通り米國、英領印度に次いで日本纎維工業原料の第三の供給先だ、その羊毛は年々一億圓以上も日本へ來てゐる、だから向ふにとつても日本は最大の

御得意先 なんだ、然し向ふは人口が僅かに六百五十萬そこ〳〵で、日本に輸入してゐると同額を向ふに買込む譯にはゆくまいが、大體において貿易はバランスといふことを建前とせねばならぬから、向ふの輸入統制とか關稅とかの問題もこの意味で何とか解決せねばならぬ、又人と人との往來關係をより緊密にすることが必要であると思つてゐる、勿論細かいことは領事がするので自分は觸れないがこんな大局からして話して來ようと思つてゐる、滿洲事變以來濠洲とか比島方面では日本の野心とか何とかいつてゐるらしいが、日本は東亞においては

自主獨立 のための活動であるが、南洋方面に對しては通商と親善以外に何物も欲してゐない、この點は今度の自分の使命として特に强調し充分諒解を與へたいと思つてゐる

國體明徵と政友方針

【東京十五日發國通】政友會の國體明徵實行委員は十六日陸相官邸に林陸相と會見、陸軍側の本問題に對する意見を質す筈であるが、最近軍部、政黨とも美濃部學說反對の情勢に鑑み政府は同說反對の聲明を發表をなした場合現狀維持の後藤、小原兩相との間には聲明內容で相當に意見の懸隔があるものと豫想、政友としては政府の態度を嚴重に監視し、若し放任主義をとり又は國體明徵云々の如き漠然たる聲明をなさば政府に對し院議尊重を迫り、又政府が政友の要望を容れ機關說反對の聲明をなさば、その聲明の趣旨に從ひ、國體を不明徵にする如き存在を一掃することを迫るべく追擊すると觀られてゐる

ばいかる丸船客

(十七日大連入港豫定)拓大教授土屋明治、三井物產支店員竹內平三郎、汽車製造會社員島崎浩藏、會社員三浦吾郎、西田宮興、原淸見

往來(十五日)

【入港靑島丸】▲古田廉三郎氏(朝鮮銀行大連支店支配人)▲中野高一氏(新京總領事館領事)遼東ホテルへ

汽車【到着】▲(午前七時二十分)川路守正氏(滿洲工廠顧問)遼東ホテルへ

【出發】▲(午前九時)閻傳紱氏(濱江省長)歸任▲入江正太郎氏(滿洲電業副社長)新京へ▲薗河才三少佐(關東軍司令部附)同上▲(正午はと)原武氏(滿洲國外交部理事官)新京へ▲池田武大佐(關東軍司令部囑託)同上

船【入港あめりか丸】▲吉田豐彥氏(滿洲電業會社々長)▲大塚長三氏(文樂座主任)▲前原正樹氏(旅順海軍無線電信所)▲仲佐眞次郎氏(廣島高等師範學校教授)▲內田幸次郎氏(秩父織物工業組合理事)

挨拶 荒船淸一氏(仙臺貯金支局長)大連中央郵便局長より轉出、離滿挨拶のため來訪

雜 持永朝鮮憲兵司令官 十四日午後十一時二十分安東通過奉天へ

蛇角

◇不可分關係にある日滿兩國の結合に、漆喰工事を施すものは經濟共同委員會の設置である。

◇經濟上の相互依存關係を合理化し且つ融合せしむる大目的に向つて一層の努力が望ましい。

◇アヴノール事務總長の奔走は聯盟の面目維持の爲か實は面目潰しに躍起となつてるかのやう。

◇外蒙政府の放言だけ聞くと、不法越境も、又は不當拉致も、これ悉く紳士的態度の樣に見える。

◇この調子で行くと、國境附近を橫行する匪賊團も今に紳士團だなどといひ出すかも知れない。

社說

日滿不可分の經濟部面

共同委員會にて具體化

日滿經濟共同委員會設置に關する協定並に附屬書は豫定の通り十五日新京に於て調印を了した。此協定の主旨は前文に於て最も明白に擧示されてある。即ち昭和七年（大同元年）九月十五日の日滿議定書は兩國不可分の原則を協定したものであるが、その具體的方面としては治安維持に關するものであつた。即ち共同國防であり、日本軍の駐滿に關するものである。併しながらその包含する所は國防ばかりでなく、政治も外交も經濟もすべて內外政の全部に渉るものであるが、之れを實行するに當りては具體的の條約がなくては時に疑義を生ずるを免がれない。殊に事經濟に關する事項は、複雜でもあり關係も廣いので、早く兩國の協定を必要となした。

◇

此主旨によつて、兩國政府は夙に此協定の研究に從事し、十分なる打合せを遂げて、遂に今次の調印を見たのであつて、即ちこれによりて日滿不可分の經濟方面に於ける關係が今後追々と統制的に樹立さるゝことになつた。即ち本協定によつて日滿兩國の經濟上の依存關係を永遠に鞏固ならしめ、兩國經濟の合理的融合を實現せんとするのである。建國以來唱道された所謂日滿經濟ブロツクの實現を期するのである。委員會の組織は、八名の委員を雙方から四名宛任命し、委員長は互選による。必要に應じては各政府が同數の臨時委員を任命することを得る。會は新京に置かれ、議事事項は兩國經濟の連繫に關する重要事項及日滿合辦特殊會社の業務の監督に關する重要事項である。此の重要といふ制限が如何なる範圍になるかは重大なる問題でその時々の問題となるべきものであらう。滿洲の產業資源開發、關稅、治外法權、課稅、通貨統制、移民、鐵道經營などの問題は勿論包含さるゝものと云はれる。

◇

權限は兩國政府の諮問に應じてその意見を具申するのであるが、單なる諮問機關ではなく、規定の事項に關しては兩國政府は、必ず此の委員會の諮問に附し、その意見を俟つて處理せねばならないのであるから、その權威は頗る重きものありといはねばならぬ。何又委員會は諮問されなくても建議することが出來る。その事項には制限がない。勿論兩國經濟の合理的融合に關する事項たるはいふ迄もない。委員會は執行機關ではないが、執行機關を指導すべき立場にあるもので、その權限の高く廣きによりて見ても極めて重要な機關たるを思ふ可く、隨つてその委員も滿洲國側では財政、外交實業の各大臣並に國務院總務廳長、日本側にては關東軍參謀長、大使館參事官、關東局總長、關東軍顧問等雙方の關係最高有力者を網羅する筈である。

◇

日滿議定書が日滿不可分の原則と國防不可分の具體協定とを定めたが、更に日滿不可分の精神的方面に於ては過日の皇帝御訪日、御歸還後の御上諭、慶祝大會等によりてその緊密が一段と促進された。而して實際的方面即ち經濟乃至法律の部面に於てもかねてよりの研究乃至準備が整備するに伴ひて着々その實現の機運に向ひつゝある。而して日滿經濟共同委員會はその經濟部面の不可分緊密化の根幹たるべきものである。その將來に大に期待さるべきものあるは云ふまでもない。今後此會の活動によりて、吾人は日滿間の重要經濟が合理的に統制せられて、有力な經濟ブロツクが出來、兩國經濟の長足的發達が遂げられることを待望する。

滿洲國皇帝陛下 双陽縣御巡狩

熙宮內府大臣謹話

【新京電話】滿洲國皇帝陛下双陽縣御巡狩に際し熙宮內府大臣は左の如き謹話をなした

皇帝陛下には深宮にあらせられても常に大御心を民草の上に注がせ給ひ、時には地方に出でゝ民間の勞苦を問はんとの聖慮至つて旺んなるも、御訪日より還御の後は萬機の御統裁に一層繁多となり、未だその遑あらせられず、茲に盛夏避暑の季とはならせらる。然るに陛下にはこの暑熱をも御厭ひあらせられず、特に本月十六日を以て双陽縣管轄の任家窩に巡行し親しく稼穡の模樣及び農民の生活狀況をも覩、且つ新に修築されし京吉國道をも御視相成るべく仰せ出されたり、時正に炎暑の候なるに拘らず長くも安逸を求め給はず衆庶の苦患を體察あらせらる、わが皇上の仁德斯の如く夫れ廣大なり、是れ寔にわが全國民の同じく深く永久に感戴すべき所のものなり

宅心仁厚さ 望治殷渥

李吉林省長謹話

【吉林十五日發國通】皇帝陛下京吉國道沿線御巡狩の光榮に浴した吉林省長李銘書氏は感激の裡に左の如き謹話を發表した

古來創業垂統の君は必ず建中立極の德があられます、これ蓋し天か聖明の天資を與へるによるものでありまして、所謂帝王といふのも眞に道理であります我皇帝陛下には天生の聖德御幼少の折から御聡かにおはし滿洲建國に際し執政に就任され更に登極改元あらせられまして今日に至るまで未だ四年に滿たないのでありますが我皇帝陛下には御政務御多端にも拘らずつとめて民の苦しみに御心をとめさせられ、奉天、旅順、吉林各地に數度御巡幸あらせられまして、古今に曠き盛典を成し遂げられましたが、更に今春は日滿關係帝親なるにより親しく東隣を訪はれ修好聯歡を遂ばされました聖德の昭かなることは實に古今絕に見るところであります、滿洲立國には農事が最重要な地位を占めて居りますので、京吉國道の開通に當りまして七月十六日還御に御親幸あらせられ、長春、双陽等縣民の生活の疾苦農村の實況を御問ひあらせられ、兼ねて國道の御視察を遊ばさゝる趣き仰せ出されました、この盛夏炎暑の折から聖上の宅心仁厚と望治の殷渥とを仰ぎ奉るのは畏き極みであります銘書は忝くも職折を領しまして聖德を瞻仰致し衷心よりの欽敬感激は實に筆舌の形容し能はぬところでありまして、唯だ益々忠誠を盡し、治理に勤め陛下の大御心の萬分の一に副ひ奉らんことを期するのみであります

蒙古實務學校

新京に開校準備

【新京十五日發國通】蒙古民族と滿洲民族との融和親善を計り蒙古民族をして實力ある青年を養成し眞に五族協和の實績を擧げんと、先般來より滿洲國駐日代表丁鑑修氏は滿洲國官吏の贊助及び蒙政部の後援を得て新京に蒙古實務學校を設立せんと目下開校準備中

蔣氏近く南京に歸り 對日直接交涉に當る

今後の政策を練つた上

【上海特電十五日發】去る十二日南京より飛行機にて成都へ向つた浙江省政府主席黃紹雄並に駐日大使蔣作賓兩氏の軍事委員長蔣介石氏との會見の結果は、時節柄各方面より至大の關心と期待が懸けられてゐたが、右に關し支那側消息通の語る所によると、黃紹雄氏は北支事件及び新生不敬事件を契機として黨部の反日策動中止を强調すると共に、蔣介石氏が共產軍討伐に名を藉りて久しく四川に逃避し、日本官民との接觸を故意に回避することは徒らに兩國間の理解を妨げるのみである事實を具體的に傳へると共に、この機を逸せず自ら進んで日本側と直接折衝することの急務なる所以を力說した由であるが、その結果、蔣介石氏は今後の政策方針につき十分腹案を練つた上、何れ南京に歸來するものと觀測されてゐる

蔣作賓氏は日本政府並に民間有力者が支那の建設發展に協力せんとしてゐる事を率直に進言する所あり、

汪氏辭意固し

青島で靜養の後外遊か

【上海特電十五日發】當地佛租界ノール病院に入院中であつた國民政府行政院長汪精衞氏は昨今の暑さのため轉地療養することになり十五日午前九時飛行機にて曾仲鳴氏を伴ひ靑島へ向つた、今夏一ぱい同地に靜養する筈であるが、その後外遊の意向を洩らしてゐる

市政府排外禁止佈告

【上海特電十五日發】上海市政府は十五日さきに國民政府から佈告した國國親善令に基き現在の狀態に鑑み支那自立の途は國際信義を守り、就中隣邦との親善が最も肝要であるに拘らず、外國を排斥したり外國人の感情を刺戟するの行爲及びかゝる目的をもつて團體を組織するものに對しては嚴罰に處する旨の排外禁止佈告をなした

對滿貿易好調

朝鮮總督府調査

【京城十五日發國通】總督府調査＝六月中の對滿貿易は引續き好調を持し、輸出四百六十四萬六百圓で七千圓增、輸入は四百五萬四千圓と五十六萬六千圓を減少し、差引五十八萬六千四百圓の出超を示し、上半期累計額は

輸出　二七一、〇八二、七七六圓
輸入　二八一、一九三、四五一
合計　五五三、〇二〇、三二五

で入超一千八十四萬三千二百七十七圓と入超減三百二十二萬七千圓の貿易尻改善となつた、右は滿洲國關係の特產凶作による入減に基いてゐる

北支實業視察團

【奉天十五日發國通】商工會議所主催北寧鐵路總局、滿鐵、ビューロー

宇垣總督入京と 政界衝擊の表裏

無風帶に起る波動（上）

☆…宇垣朝鮮總督が政界無風の時機を擇んで上京したことは、去年恰も政變渦中へ飛び込んだ如きと異なり、好機を掴へたものであるが、宇垣氏の動靜が何故に兩く朝野の視聽を引くか？所管事務に就て上京の用件があることは十分認められるので、一年一度の入京は問題にも何にもならぬ筈だが、決してさう行かぬ所に大將の政治的存在を知ることが出來るであらう。だから、昨年入京の時も

理事補充遅れる

昨日歸任の 林滿鐵總裁談

教育局長會議

前兩理事送別式

十五日協和會館にて

偶感二題

國務院會議々案

大連春季競馬

―第七日成績―

クレイ射擊會

在哈エミグラントが白系軍人同盟を結成
計畫近く具體化せん

【哈爾濱】北鐵接收後における哈爾濱のエミグラントは白系露人事務局の下に組織統制されその活動は漸次活潑となつて來たが最近同事務局内にエミグラントの軍事的組織たる白系軍人同盟結成の氣運が昂まり近くその具體化を見る模樣である、右に關し事務局の某氏は左の如く語る

若き滿洲國の基礎は愈々鞏化され五族協和の旗印の下に白系露人はこゝに第二の祖國を持ち得るに至り官廳に銀行に各方面に採用される者も相當多いが更に一層一般住民と密接な連繫を保ち組織的なエネルギツシュな支持を獲得する必要がある、而してこれがためには先づ各住民の團結並に組織を必要とする、從來ロシア自衞軍はロシア民衆の絶大な信頼を有して居り民衆を指導するに最も適任なるものは軍人であるが、不幸にして現在まで白系軍人同盟の强固なものがなく群小團體があるのみであつた、白系軍人はその規律の點において訓練の點において、その他あらゆる點で白系露人の師表たり得るものが多い、即ちこの元軍人階級を團結せしめ强力なる組織とし一般白系の啓蒙指導に當る必要があり、北鐵接收後の情勢展開がその最も好機を得たるものといふべきである

讀み難いものや長いものは廢止
廣軌線の驛名變更

【哈爾濱】廣軌線の驛名變更は接收以來の懸案だつたが愈々成案この程認可を得べく總局に提出した、内容はなほ秘密にされてゐるが驛名變更の多いのは濱洲線で讀み難いものや長いものなどは廢止される、蘇爾克得、烏固諾爾、札勒木特、巴林木臺、土爾池哈などは勿論廢止の運命に遭ふであらうヤブロニアの如きロシア語名も無くなる、然し哈爾濱、牡丹江、綏芬河等はそのまゝ殘る、新名は日本人にも滿人にも呼び易い簡單なもので山の名、川の名、部落の名などをとりその外に東興安、西興安、林東、林南などその土地の特殊性を現し他線の驛名と重複を避ける、驛名掲示板は露支を廢し假名もつけない、例へば双城堡の讀み方は滿人はシユアンチオンプと讀み日本人はサウジヤウホウと讀み拘束しないことにする

天候異變に傳染病蔓延

【吉林】照るかと思へば又曇り曇つては又照る此處數日來の天候はどうやら梅雨の第一期らしく、華氏九十五度迄上つた一時の灼熱地獄も十日以來急に寒い樣な日があつて各種傳染病の發生に益々拍車を加へて居る

十日の氣温が最高二九最低一三
十一日二六・六、最低一四・三
十二日最高二六・五、最低一四・七、十三日二一・五最低一八・五である

蒙旗師範學校の經營難を救濟
教職員は五ケ月間無報酬
生徒失學の虞れ

【チチハル】蒙人教育家を養成する唯一の學校チチハル蒙旗師範學校では昨春來經營難に陷つた結果蒙旗教育委員會が救濟に乘出し、總局興安總署より年額國幣一萬七千圓の補助金を仰ぐことに決定した處、今日までに半額より支給をうけず、教職員は約五ケ月間に亘り無報酬で教壇に立たされてゐるが、此の儘推移せば約百五十名の生徒は營繕費に窮して失學すべく學校當局より補助金の支給を督促中である

渤海六題（完）
白河の足

平津の地をバックに控へた白河々口は文字通り萬艘去來……この河口こそは全世界の港に結ばれると思はせられるに充分であるが……殘念なことには白河は年毎に滾漲する土に底がだん／＼上つて汽船の遡行は困難、殆ど塘沽止りで、數千噸の大汽船はそれもならず、河口數浬のところからライターで荷揚してゐる、文化を誇る大汽船が河口で上陸の不便をかこつてゐる時、マストとマストの間を縫ふやうにしてこれは又珍しい、南洋の丸木舟に帆をかけたやうな恰好の原始的な舟が悠々と遡行して行く、細長い……二十五米位もあるだらう、不恰好な舟と思はれるが實は十米餘の舟を二艘つないだもので舟脚は淺く、回轉も自由、激流渦巻く白河の遡行には頗る便利に出來てゐる、需めによつては貨物の運搬も旅客の渡し舟にもなる、汽船と陸とをつなぐ白河の足、大汽船に混じつて奇妙なコントラストを注み出してゐる

口論の末同僚を刺す

【奉天】熊本縣生れ市内青葉町三十五番地倉本鉱店方居住奉天日滿工材鋼業職工石坂末彦(二)は十三日午後五時半頃鐵西南二路日滿工材鋼業會社に於て同會社電氣課勤務武田武四郎(二)と仕事の事から口論を始め激昂の餘り所持してゐた鋼鐵製のナイフを振つて武田の横腹に突きさし、武田が倒れるのを見てそのまゝ逃走した武田は直に回生病院に入院せしめ應急手當を加へたが大腸露出せるため生命危篤である、屆出により奉天署では加害者石坂を捜査の結果、同町三十六番地飲食店佇業で飲酒中を發見取押へ目下嚴重取調中である

一寸餘りの降雹
高粱の芽を叩き折る

【奉天】去月始め以來降雨相次ぎ一般農民は農作物發育期の折柄、慈雨來ると非常な喜色を見せて早くも今秋の豐作を豫想するものある折柄、瀋陽縣下の安奉線を中心に四區五區方面に數日前より數回に亘り直徑一寸餘りの降雹あり發芽期にあつた高粱の芽を叩き折り相當被害大きい見込で、目下縣公署では詳細狀況調査中である

殖える視察團
四月―六月迄に二百九十八團體
平均前年の二倍半

【奉天】輝かしい滿洲國を目指して内地その他各地からの見學團、視察團は例年に比し一層激增したため總局、滿鐵旅客關係者は輸送、案内、サービス等に忙殺されてゐるが、國線における團體の最も多い四月から六月までの團體數人員の統計によると

	團體 十年	團體 前年	人員 十年	人員 團體
四月	三三	八	二一四一	三〇四
五月	八〇	五五	四六九九	三一八八
六月	一四三	一四	一六六八	五四九

又學生團、普通團の數及び人員は

五月	一二六	八二	一二〇四九	一二〇六
六月	九九	四〇	六六六一	四七一五

で今年の總團體數は二百九十八團で、前年より團體は百十七團體增加しその人員は前年の[illegible]の減少を示してゐるが、これは前年の解氷期の四月工人團體が一萬六千七百八人の異動があつたによるもので學生、一般團體數においては著しく增加し平均前年の二倍半となつてゐる なほ夏季休暇中の學生見學團が次から次へと來滿しつゝあり更に一層增加を見越し關係者は準備萬端整へてゐる

歐米各國からも視察團殺到
當局便宜をはかる

【奉天】[illegible]を利用して新京[illegible]際、僚人の數は[illegible]大なるものであるが[illegible]は大體の有樣である、殊に最近歐米各國人の滿洲國視察は特に注目に値するものあり幾多の團體が踵を繼いで殺到しつゝあるが、近日中來奉の豫定である主なる視察團の數だけでもザッと次の通りで、滿洲國を廣く海外に紹介する意味においても甚だ効果あるものとし滿洲國當局でも視察團に對しては種々便宜を圖るべく力を入れてゐる

◎七月二十三日來奉豫定△フランク・スミス氏一行十二名北平より△ラトロフ・ビユロー・パーテイ二十名北平より▽キャンベル・パーテー三十八名新京より▽ウイリアム・キャンベル一行十名朝鮮より

◎七月三十日來奉豫定▽オリエント・パーテー一行八名[illegible]より

◎八月一日ミケセル・[illegible]一行十名北平より

遙々小學生から慰問の一圓札
第一線の勇士達へ

【チチハル】銃後の國民から前線にある皇軍將兵に向けて放射する熱誠の奔流は果しなく續く、これもその軍國佳話の一つ——最近關東軍司令部からチチハル線區司令部に送り屆けられた慰問狀の中に拙い筆致で「おなつかしき兵隊さんへ」と表書された封書があつた 送り主は神戸市灘區六甲小學校第五學年生の寺田司君といふ紅顔可憐の小國民、將兵たち喜びに溢れて開封すると

兵隊さんお寒うございますね、寒くても元氣でお國のためにはたらいて下さい、僕らも大きくなつたらお國のためにはたらかうと思つて、一せうけんめいに勉強して居ります、兵隊さん、このお金はぼくのお小使にもらつたのこりです、すみませんけれども、どうかお小使のたしにして下さい、たくさん書きたいのですけれども學校へ行く時間ですからこれで失禮致します、さむさのおりから御身お大切においのり致します（原文の儘）

といふ慰問狀と共に日本銀行の一圓紙幣が一枚封入されてゐるのに思はず感激の涙、何とか有意義に利用したいと一圓札を拜んで名案をしぼつてゐる

瓜子児

滿洲の誇りとされてゐる老書伯凌南の張桑珊翁が長逝した、享年八十八、昔孝を以て時の大總統袁世凱氏より獎額を贈られたことがある

◇

全滿二十餘所の森林事務所を統轄する森林管理局設立案が遠からず實現

◇

安東省の通化附近では播いた穀物がやうやく芽ばえたところ雉が大半ついばんでしまつた

◇

一面坡附近を巡回してゐる鐵路總局の慰安列車は到る處で大歡迎大好評、小學校の生徒が先生に引率されて參觀するといふ有樣

◇

新京に稼ぎに來た三十五歳の山東苦力初めて女郎買ひをして猛烈な淋毒に罹り兩眼失明厭世自殺

◇

支那現代科學研究の總本山たる國立北平研究院では最近改組の上その主任者を次の如く決定した

物理學研究所々長 嚴濟慈
化學研究所々長(代理) 劉爲濤
藥物學研究所々長 趙承嘏
生理學研究所々長 經理彬
動物學研究所々長 陸鼎恒
植物學研究所々長 劉愼諤
地質學研究所々長 翁文灝
史學研究會
歷史組主任 顧頡剛
考古組主任 徐炳昶

談天説地
穀倉の東邊道へ
奉天省公署總務科長 升巴倉吉氏

◆…東邊道の匪賊といはれてゐるが近頃では潰滅の匪賊だ、道より縣へ縮小したのである、匪賊を道より縣へ追ひ込んでしまひ刻々殲滅の機會に接近しつゝあるわけであるが、假令殲滅されなくてもその餘の東邊道の土地は途方もない廣いのであるから、こゝで思ひ切り開發の事業が論議されるのである

◆…山東苦力は根が怯懦で匪賊には一も二もなく參つてしまふ癖があるので、東邊道など慢性匪禍地には向かないのであるが、そこへ行くと朝鮮人は割合に平氣で頑張りが利く、つまり東邊道の開發は朝鮮人の手によつて行はれるものと見てよい、水稻を主體物とする開發上日本人の入り込むべき餘地も大いに有るが大部分は朝鮮人の手に委ねられるもの と想定される

◆…現在奉天省は東邊道に對して保甲法の強化、村制の改革、義倉積穀の確立を圖つて居るが、かういふ基礎工作を行ふのも偏に東邊道の農村振興に資する意に外ならぬのであつた、匪害が漸減しさへすればそれだけ東邊道は開發されて行くわけである、東邊道は山岳地帶で匪賊のかくれ場所としては好適だといふ見方が失はれて、東邊道誇りて全滿洲餓えずといふやうな時期が近く來まいものでもないと樂觀される次第である

◆…東邊道はこれまで匪禍の東邊道であつた、それが若し穀倉の東邊道と化するならば王道樂土は別に新なる領土を發見擴張したと同じ道理になるのである吾々の理想も專らそこに置いてある（奉天）

吉林の鵜飼ひ
二十日頃から實現

【吉林】山水明媚の吉林に一段の水郷情緒を加ふる吉林松花江の鵜飼ひは一昨年計畫以來約一年振りで愈々近く實現する事となつた、履歴の如く吉林の鵜飼ひは計畫以來遠藤擴二郎氏が必死の努力も空しく經費不足で一時は實現不能と迄傳へられたが過般吉林を距る下流二百支里の白旗屯に滿洲鵜四十一羽が滿人の手で飼育されて居る事が判明し鋭意交渉中の處此の程圓滿に契約完了したので十四日午後二時より三道碼頭にて試驗の結果寫眞の如く尺餘のナマズ、白魚フナ、鯉等が續々と捕へられ何れも見事な成績を得たので愈々來る二十日より天下晴れて實現する事となつた、此の鵜飼は觀光協會が主となり之を旅館組合に委託經營せしめるもので仄聞するに一日四十一羽の經費が五圓見當で觀覽料は一圓であると（寫眞は鵜の活動振り）

小説 儒林外史（八九）
原作 吳敬梓
譯 瀨沼三郎
插畫 河野久

捕手は歸宅すると、結婚證文を縫ひ込み、飲み食ひの立替金、役所の費用など細々と書き立てた書付と一緒に、合計七十餘兩の立替金を差引いた、殘額十幾兩を宦成に渡してやつた。宦成は手取りが餘りに少くないと愚痴つたが、捕手から

「貴樣は人樣の下婢を拐かした犯人ぢやねえか。俺が匿はなかつたら奴の腳はお仕置で叩き折られてゐるんだ。俺が女房まで身代金なしでせしめてやつた上、多分の金まで掻集つて來てやつたのに一言お禮言ふぢやなし、反對に俺から金をゆすり取らうなんて圖太い奴だ來い。是から役所に連れて行き女拐の廉で幾十棒食らはさしてくれるから。下婢も蘧家に送り返してしまひ、貴樣にや食ひ切れねえほどの苦味を食はしてくれよう」

と威嚇つけられ、宦成は二の句が吐けず、金を收め、禮を言ひながら、雙紅を連れて生活を求めに他州へと去つた。

蘧女婿は墓地の修覆を了へて歸ると、かの捕手に雙紅の事件を督促しようと思つてゐる處へ、馬二先生が見えた。馬先生は書齋に通されてから、墓地の方の模樣などを聞いた後、箱枕に關する事件をチビ／＼と語りかけた。蘧女婿は最初のうちは、事件がはつきり呑込めぬ體であつた。馬二先生はもどかしげに最後の言葉を投げた。

「まだ俺を信じないのか。あなたの箱枕は俺の下宿の二階に置いてあるよ」

蘧女婿は箱枕！と聽くとその一言で顔から血色が消え去つた。馬二先生は捕手が言掛をつけて來たこと、捕手相手の談合の模樣、それが結局自分の纏料九十二兩を相手に與へ、あの贓品を買取つたことを問はれつ語りつした後、

「もう杞憂は全く去つた平安無事となつた。俺の方の金は朋友上の義氣から出した事だから、還していたゞかうとは思はない。たゞ一言、あなたに告げねばならぬことは、明日でもあの箱枕を私の處から持つて歸られたなら叩き壊すか、燒いて了つて二度とこんな[illegible]を惹起せぬことだ」

[illegible]て丶椅子を室の中央に据ゑ、馬二先生を無理にそれに腰かけさせ、身を伏して四度も跪拜した。

それから獨り奥に入り今の話を妻に話し「この樣な人物こそ眞に文人としての骨肉の友だ。意氣あり、肝膽ある親しき友だ。稀なる聖人君子と謂ふべきだ。蘧家の叔父さんの處で交はつた幾人かの人達はみな醜態を暴露した。あの人達が若しこの話を聽いたなら穴にも入りたい心地がするだらう」と語つた。彼の妻も心から感激し、直ぐに飯の用意をし、馬二先生を引留めて歡待した後、人を跟けてやつて箱枕を取寄せ叩き壞して了つた。

翌日馬二先生は杭州に往くとて別れを叙しに來た。

「漸く知合うたばかりなのに、どうして此處を去られるのです？」

「小生は元來杭州で選書に從つてゐたので、文海樓からは一部の選書を編する約束で招かれ、それも完了し此處には用事がなくなりました」

「選書の方が完了されたなら、私の小さな書齋に引移られて私達を朝晩指導して下されては」

「あなたは今の處まだ食客など置かれる時ではありません。それに杭州の各書坊で待たれてゐる私の選書で未了のまゝなのが多少あります。で、嫌でも參らねばなりません。若し閑暇を得たなら、西湖に遊びにゐらつしやい。西湖の山光水色は文藻を豐にせずにはをりません」

蘧女婿は彼を强ゆることも出來ず、僅かに彼を引留めて餞行の盃を交した。馬二先生は、

「未だ他に別れを告げに往かねばならぬから」とて別れを惜んで去つた。

翌日蘧女婿は銀二兩を封じ燻肉など酒の肴を携へて、文海樓を訪ねて馬二先生を見送り、彼の新選集二部を贈めて戻つた。

馬二先生は船で眞直ぐに斷河頭に着き、文海樓の一家なる文瀚樓書坊を訪ね、そこに棲み込んだ。幾日も寢泊つてゐたが、文章の選があるのでもなく、懷に幾文かの錢を帶びては西湖の畔を歩き廻つてゐた。

廣軌線背後地の最初の産業調査

滿鐵より專門家を派遣して

接收後の廣軌線背後地における產業調査を行ふため滿鐵では各エキスパートを網羅した上調査團を組織し、沿線背後地の精確なる產業調査を行ふこととなつた、本社側より地方部農務課、地方課、經濟調査會、哈爾濱鐵路局及び內地側からも參加し總員六十餘名の多人數に上るが、これを商業、林業、鑛業、農業の各班に分け組織的調査を行ふものであるが、一行の日程は十五日哈爾濱出發、滿洲里から綏芬河に亘り約廿日を要する筈

奉天商議北支視察團出發

【奉天電話】奉天商工會議所主催北支實業視察團一行二十二名は入江團長引率の下に十五日午後二時奉山線直通列車で一路北平に向つた、一行は二十一日歸奉の豫定

獨逸產業視察團九月末來滿せん

油房、重工業代表を網羅

【哈爾濱特電十五日發】北滿大豆の最大顧客たるドイツでは滿洲國との間に物々交換制度を設け滿獨通商關係の調整に當らしむべく昭和八年通商代表ハイエ氏を特派し滿洲國當局並に貿易關係業者と折衝を重ねしめたが、十三日當地に達した情報に依れば愈々さきのハイエ通商代表來滿の使命を具體化するためドイツ經濟省主催の下に同國の著名なる製油業者及び重工業者代表を網羅する產業視察團を組織し來る九月末頃來滿せしめることに內定した模樣である、現在のドイツ經濟政策が徹底的統制經濟に基調を有し嚴格な意味における物々交換制による以外は極端なる自給自足主義に一貫せしめられてゐる關係上日滿兩國がドイツの工業品を購入せざる限り從來の通り滿洲大豆の大量輸入は實現性に乏しいと豫想されてゐるが百萬噸の消費國たるドイツ產業視察團の來滿は各方面の關心を昂むるに足るものであらう

東滿に進出する北鮮魚

【淸津】鰤、鯖、サンマ、北鮮々魚の東北滿洲市場への近時の輸送狀態を見るに當地漁業組合を經て毎日平均五、六十箱、多い日は百二、三十箱に達してゐる、仕向地は從前の哈爾濱、新京方面をはじめ最近は牡丹江方面が斷然多い、これは明かに東滿洲が北鮮の商圏內に包括されたことを示すものとして「海の滿津」の商人達は時節柄でもあり今後益々活氣付くものと見られる

北鮮管理局が等溫車を新造

【淸津】滿洲向鮮魚の輸送に就いては各種保方面より種々促進策が講ぜられてゐる、最も關係深き北鮮管理局では鐵路總局とタイアップして萬全の策を考究してゐる昨年は鐵局の苦心になる等溫車、即ち寒暖兩季の生果野菜鮮魚の新鮮を確保する特殊輸送車を設策三十輛を新造して北鮮產鮮魚の東滿地方輸出に効果を齎したが本年は更に五十輛を造り鐵路總局管內及び北鮮線に使用することに內定した一方北鮮管理局では等溫車の自線內運轉に充分の注意を拂ひ更に本年度の豫算中より自車五輛の作成を計畫し目下その設計中である、完成期は今年內地蜜柑の出廻り初期の十月中旬でこれ等生果類の完全なる東北滿輸送を確保し明年より鮮魚輸送に資する筈

カナダの無反省に日本は愈々强硬

六品に區劃關稅をかけん

【東京特電十五日發】カナダに對する通商擁護法の發動は愈々十六日の閣議で正式に決定され今週中にも發令を見ることになつたが、過般カナダ政府がこれ以上カナダ市場を日本のために開放することは出來ないと頗る强硬な態度を表明したことは俄然我が政府部內の强硬論に拍車を加へ、外交々涉による局面打開もさることながら今一應カナダよりの主要輸入品六品に對し關稅五割の增稅を課し以てカナダの嚴正なる反省を求むべしとの强硬論局まり、愈々今週中に勅令が公布され實施を見る模樣である、なほ外務當局としては擁護法發動の如何に拘らず依然外交的折衝を續け一兩日中にカナダ政府に對し第二次覺書を加藤公使をして手交せしめ、先方の眞意を打診せしむべく目下通商局が中心となつて覺書作成中である

對滿投資調査のため南洋華僑來滿せん

滿鐵其他で歡迎準備中

近く南洋の支那人豪商が大擧して滿洲へ投資の下準備に調査視察のため來連するといふ快ニュースが十五日入港の上海定期船青島丸によつてもたらされた——近來各地華商間にあつて滿洲投資熱が昂まり、この研究が進められてゐるが南京政府の彈壓によつてこれが實現に至らず、その機會到來を待望してゐる折柄、最近の日支關係の好轉を狙つて突如南洋在住の華商連がそのトップを切り、滿洲投資を行はんとするに至つたもので、參加者は三千萬圓以上の資產を持つ豪商十六名によつて結成され、大體十五日入港の青島丸に乘船來連の豫定であつたが汽船の連絡準備が整はず遂に間に合はなかつたが、來滿のプランは既に決定してゐる、なほかゝる支那豪商の大擧來滿は滿洲事變以來最初のことであり居り近く來滿することになつてゐりその成果は非常に期待され、早くも滿鐵その他の機關においてはこれが歡迎準備を進めて居り出來得る限りの便宜を與へることになつた

上海經濟市況

銀は大幅保合

【上海發】支那側市中公定金利は二十一仙乃至六十仙（年二割）で一方正金銀行の邦人紡織に對する貸付金利は一割二分爲替の輸各月磅十六分三、弗八分三、圓一、四分一其金利年一割一分五厘前後を持續してゐるのも現下の金融狀態から見て當然であると共に正金銀行が期近の圓を割合良きレートで賣り應ずるのも其間の事情を物語つてゐる、世界各地の銀も愈々鐵が這入り印度筋の大量轉賣がロンドン市場を賑はしてゐるが是等の賣物に對して消極的ながら米國政府が買向つてゐるため辛うじて崩落を喰ひ止めてゐる、併し投物はなは山積してゐるから當分好轉は困難であるが安値は米國政府が買ふ事實から見て此上銀の弱氣は考へもので多少波瀾はあつても大巾保合時代と見るのが安全だと云はれてゐる、中央銀行は市場統制の見地から銀强氣配の時は傍觀してゐるが銀弱即ち標金高の時は引續き期近磅の賣物を出して急變動を阻止してゐる一般支那人も暫く積極的出動を見合せてゐたが弗々爲替に買氣を見せ、現在英貨換算約百萬磅の買持ちポジーションとなり、なほ且つ買氣潛在するので此鼻標金の暴落は豫想されず何かの動機に一吹きあるものと見る向きが多い、標金の仕手としては北方筋の買持が目立つて減少したのと乾昌祥の買持が光つてゐること餘慶永（杜月笙）が買方として頑張り廣東筋生大がドデン買越に成つたこと等が大きな變化で從來大手筋として活躍した福昌（整理中）元一、元茂永、大德成等が沈默してゐるのは如何なる理由？何んとなく淋しい感じを與へてゐる

大連經濟實情調査

十七、八兩日に擧行

商業生五百名も參加

既報滿洲における最初の試みたる大連商議の市內經濟實情調査は市當局との連繫準備も完了いよいよ十七、八兩日午前九時から開始されることになつた、即ち當日は大連商業生徒約五百名が動員され、すでに市內五十七區に配布された世帶調査カードを集めるが、市當局並に會議所では萬全を期する上から市當局では特にこの兩日各區ごとに五十七區長が從徒の指揮に當る一方、商工會議所、大連商業では關係者が自動車に便乘、全市を巡廻その監督にあたることになつてゐる、而してこの調査を基礎として大連商議が更に研究し大體市の經濟狀勢が精密に知れることになつてゐるので市當局では一般市民が特に調査に便宜へてくれることを要望してゐるなほ大連商議のこの種調査に就ては奉天、新京各商議でも注意を表し大連商議宛に調査問合せがあり、近くこれに調査を開始する筈で、この種調査は滿洲都市の經濟に關する諸實情を知る上に裨益するところ多く其成果は各方面から期待されてゐる

南支、山東の洪水で大連高粱奔騰す

三十錢方も上放る

南支及び山東方面の出水が頻に傳へられ同地方の農作物全滅を懸念されてゐるが、休日明け十五日大連特產市場にあつてはこれがため高粱は奔騰を演じた、同品は現物撚底の折柄邢商及び思惑筋の猛進買に寄付から一本調子に上げ、現物三圓五十錢で五車の手合せあり先物は當限三圓四十六錢と十三日引値に三十錢方大上放れ遠期も二十三錢乃至十錢方鸞騰し出來高も百八十一車に上り相場は大體過般の恐怖相場以前の六月二十一日頃の水準に引返したわけである、なは大豆も賣物薄く南支筋及び思惑筋の買進みに現物四圓九錢と十錢高、先物も當限四圓六錢と十一錢方昂騰し夫々四圓臺に戾し他限も九錢乃至七錢高を示した、豆粕は大豆高と邢商の現物買ひに强調を辿り、豆油また大豆高につれ仕手薄ながら昂騰を告げた

銀塊六十七仙に

鈔票も五圓三十錢に落つ

目先なほ弱見越

十五日入電紐育銀塊は一仙安の六十七仙四分三と四月二十三日以來四ケ月振りに六十八仙臺を割り、倫敦十六分十三安、孟買一留比十六分七安と海外銀塊は一齊安を報じ上海市場においても日本向爲替は百三十三圓四分三に寄付き標金は八百五十二弗三と八弗方昂騰したこれは頃日來買出動を行つた米國政府が見送つた爲め印度筋、支那筋の賣物を消化し切れず値を崩したもので當市鈔票も安値五圓三十五錢迄低落して七十五錢に小戾し大引けしたが銀行、特產筋の繫きもあり一般に氣配は弱見越しに傾き選擧を控へて米政府の態度如何を見守つて氣迷狀態に置かれてゐる

大矢組

大矢組は鐵嶺の代表的會社であるのみならず精米、精粟業にかいては全滿にかいても有數の會社である、創立は明治四十一年、大阪に本店を有する合名會社大矢組の精米工場を滿洲に延長すべく大連に出張所を設けたのが滿洲進出の初めで、其後大正九年大矢組株式會社と組織を改め關東軍倉庫のある關係上鐵嶺に本社を置き公主嶺奉天遼陽海城旅順大連等軍隊の配備地に支店を設け、精米は勿論馬糧精粟特產等營業を擴張したものである。

◇

尤も事變前までは御多分に洩れず成績思はしからず殆と無配に終始して來たが、滿洲事變後は邦人の增加と共に俄然盛返し八年が兩期とも一割六分、九年は上期か一割四分、下期が一割二分とたんまり配當をしてゐる、資本金も百萬圓に增資し、從來の六支店の他に新京、チチハル、錦州、哈爾濱、洮南、遼源、承德、赤峰、海拉爾、安東、平泉に支店出張所を新設するなど目覺しい活躍ぶりだ。

◇

同社の初代社長大矢奈良吉氏は昭和八年春、社業の隆運を他所に物故し、其後は定款を變更して社長を置かず專務取締役の上片平直輔氏を代表社員とし常任監査役に藤田正一氏を擁するそのコンビで全滿の鐵穀界に雄飛してゐる。

◇

同社のマークは圖のやうなダイビシ印だ、その起源は大正九年株式會社に改組の際其中誰いふとなく會社の前身たる合名會社大矢組のマークがダイビシの中にヤの字を入れてゐたのを改めヤの字を除いてダイビシだけにしたら……といふ意見が一致して現在使用のものに決定したもので從つて特種の意義もなく考案者も決つてゐない大矢組製品には從來米の商標に赤色ダイビシ粟には青色ダイビシを使用してゐたが最近これを一定して全部赤色とし目下滿洲國の登錄商標出願中である。（寫眞は鐵嶺の大矢組本店）

滿洲商社のマーク 七十

吉田滿洲電業社長歸任

社債募集のため滯京中の滿洲電業會社々長吉田豐彥氏は野村證券との交涉成立により十五日入港うすりい丸で歸任した滯在約一箇月再び上京の豫定

株 滿洲取引所仲買人 公信株式現物問屋 山正株式店 奉天加茂町二五 電話(2)二一四六

自轉車、部分品の賣行激增

滿洲國の道路完備と交通の發達並に北鐵接收後邦人及び滿人の奧地進出者增加に依り自轉車及び部分品の賣行は昨年に比し約六割の激增振りを示し輸入月額約二十五萬圓に達したが最近は梅雨期の關係で幾分減少した模樣である、相場は內地各工場の製造能力向上と南洋向け輸出が激減したため約一割の下落を示してゐる、尙は業者間には內地の洪水に依り工場の浸水を懸念する向きもあるが一部の工場が浸水したのみで大した被害はなく相場に影響はない模樣である

バナナ依然氣迷

バナナ

六月以來品質劣惡地物果實の出廻り及暑氣による需要減退と悪材料重なり、之がため羅市ダレ氣味を帶びて東両相場は伸びられず安値氣迷の商状にあつた、入荷數量も青果會社の調節に

黃塵

◇…南洋華僑が大擧して滿洲視察に來るとのニュースは以前も一度こんな先觸れがあつたから本統に來て見ぬとまだ何ともいへぬが近ごろ注目に値する。

◇…華僑は多年南洋の商權を獨占し排日を逞うしたものだが滿洲事變後は逆に排日が祟つて日本商權の進出となり、華僑は日に〳〵衰退してゐる。

◇…本國への送金もこの二、三年來急激に減退してゐる有樣だら、果してどれだけの資本を滿洲に持つて來れるかは疑問だが元來が海外に根據をする資本家から滿洲が有望と見たら案外に入れてくるかも知れぬ。

西瓜賣行强し

前市より一圓二十錢昂騰の上棋、相場は割に伸び足らなかつた、平均三圓七十八錢長崎物水害を免れ旁々品質良好に羅市好人氣を呼び天候見直しもあり、賣行强し、臺灣物は稍小落した値は長崎物高値で一圓六十五錢安値△印一圓二十錢、入荷個數臺灣物一〇五四、內地物八七九俵

夏柑堅調

最近杜絶えてゐた隣入荷少量も末期にて再上りし堅調商狀

ワサビ一服商狀

ウド、兩品とも滴ぐる日暴騰した事とて一服商狀を辿り、頃合の上場に値頃相場

市況（十五日）

特產

先高見越しに一般上騰

◇定期前場（銀建）

▲豆粕（強調）單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一三五	一三七	一三五	一三七
九月限	一三五	一三六	一三五	[illegible]
十月限	一三〇	一三五	一三〇	[illegible]

出來高 一萬二千枚

▲豆油（昂騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一一七	一一七	一一七	[illegible]
九月限	一一七	一一八	一一七	[illegible]
十月限	一一八	一一八	一一八	[illegible]

出來高 五千五百箱

▲高粱（暴騰）單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
七年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百八十一車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

品名	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	三九七〇	四〇九〇
出來高	三百車	
普通（袋込）大豆（裸物）	出來不申	
豆粕	一二七五	一二八五
出來高	一萬三千枚	
豆油	一一六五	一一六五
出來高	五百箱	
高粱	三三三〇	三三五〇
出來高	三車	
包米	出來不申	

定期喰合高（十三日入帳）前日對比較（△印減）

大豆三四三八車 二一六車
高粱一〇七六車
豆粕四三五千枚△一三九千枚
豆油四九〇百箱△三四五百箱
豆粕生產高（十六日）

錢鈔

銀塊安に引立たぬ

株式

高値警戒に新東伸びぬ

出來高（銀對金十三萬四千圓 銀對洋四萬五千圓）

商品

好材料に氣配强し

三品安予全く閑散

市場電報（十五日）

銀塊及爲替

品名	相場
倫敦銀塊	三〇片一六分五
同 先物	三〇片三分一
紐育銀塊	六七仙四分三
孟買銀塊	七三留比一六分五
スチール	三六弗三分一
アナコンダ	一五弗四分三
英米爲替	四弗九五仙三分一
米日爲替	二九弗三仙
米支爲替	三六弗三七仙

神戸日米

回	相場
第一回	二九弗八分一
第二回	二九弗八分一
第三回	二九弗八分一

棉花

●米棉

限月	相場
現物	一三仙[illegible]
七月	一二仙[illegible]
十月	一二仙[illegible]
十二月	一二仙[illegible]
一月	一二仙[illegible]
三月	一二仙[illegible]
五月	一二仙[illegible]

●印棉

品名	相場
ベンゴール	一四三留比
ブローチ	二三四留比

大豆 ▲出廻（十三日と十四日）

四四、〇〇〇枚 十七軒

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪綿花

横濱生糸

印度麻袋

爲替相場

鮮銀

錢鈔

奥地相場

上海爲替情報

上海標金

大連卸相場（十五日）

市況 夏枯期で市場殊の外閑散商內、內地青物類は入荷の割に振はず唯地物果實、青物類の旺盛なる出廻を眺めてゐるのみ、臺灣物も出廻品減少し稍保合の歩みを辿つてゐる（單位錢）

▲臺灣物 ▲內地物 ▲地物 魚類

滿洲日報 北滿版

景勝の古都吉林に大ホテルを建築

鐵路局明年の計畫

【吉林】都市計畫の進捗に伴つて内容外觀日に整備され之に遊覽諸施設又日に宣傳されて吉林の前途は愈々洋々たるもので人口既に十五萬を突破し邦人のみにても近く一萬を突破しやうと言ふ躍進振り何處迄伸びて行くのか全く奇異的發展である、古き歷史に輝く古城として山紫水明の都として惠まれた天然の風光は滿洲でも唯一の景勝地で遠く內外より杖を曳く人々の數も日一日と增加して行く、此の放射線狀に伸び行く吉林に未だ旅館らしい旅館のないのは誠に心細い次第だ、新興氣分で六疊敷が五圓なり六圓なりと言ふ時代は既に過ぎた之がため鐵路局は來年解氷期を期して工費四十萬圓程度の一大ホテルを江岸附近に建築せんと計畫して居る模樣で場所は近く商埠地公園が建設される小東門附近でホテルに附屬して種々遊覽設備を施すとの事だから愈々吉林も五大都市の一として頭角を現す譯である

永井功氏榮轉

【安東】滿鐵安東販賣事務所長永井功氏今回滿鐵商事部職制一部改正に伴ひ鞍山營業所長に榮轉した、同滿友會では十七日午後六時より料亭由良之助で送別會を催す事となつた

建設精神作興會

羅津の建設局社員一同が嚴肅な結成式擧行

【羅津】佐藤建設局長の建設精神作興に關する訓示に基き滿鐵羅津建設事務所では建設精神作興會を組織し十日午前十時三十分を期し嚴肅に結成式を擧行した、この日は北鮮に稀な快晴で高く揭げられた社旗の下に社員一同は事務所前に集まり定刻となるや齋藤幹事開式を宣し野本庶務長正壇に立つて局長訓示を代讀本會を組織するに至つた由來並に會の實行目標として規律嚴守、情操涵養、自學自修を揭げた理由を具さに說き坪根土木長所員を代表して局長訓示を日常服膺する旨宣誓し午前十一時閉式した、因に本會の役員には左記七名が推されてゐる

委員長野本讓治、委員齋藤留男、同朝日啓一、同小川三郎、同伊藤岸雄、同間崎武雄、同湯澤義光

濱北愛護村會

【北安】濱北線北安地區鐵路愛護村春季大會は十二日午前十時より北安兵士ホームにおいて開催、主催側龍鎭、通北各縣長參事官外各地愛護村長其他來賓並に日滿關係者多數出席し盛會を極めた

席上兩縣長及〇〇隊長代理杉山中尉等愛護村との密接な關係に就て夫々訓示を述べたに對し愛護村聯合村長橫山北安站長謝辭を述べ次で張龍鎭縣長より愛護村長の功勞者彰表並に愛護村役員徽章授與式あり終つて各村長よりの狀況報告之に對する當局者今後の方針說明等ありて正午閉會後滿洲料亭で午餐を共にし和氣靄々裡に二時過ぎ散會した

羅津埠頭建設素晴しく進捗

【羅津】本秋十一月羅津埠頭營業開始を前に控へた滿鐵羅津建設工事は海も陸も今が最盛期で、而も近年稀な好天氣に惠まれ豫定以上の工程を辿り、殊に福昌公司の請負つてゐる築港のケーソンは六月中に自重六百噸の大物を十五個進水させ、驚異的世界記錄を顯したといふ素晴らしさでセメントの在庫品が品切し、その上內地各方面の水害復興工事の大量的セメント需要の影響は羅津の注文品が間に合はず、北鮮管理局の在庫品を借用して漸く間に合せるといふ奇現象を呈して居り、建設事務所も昨年は降り續いた霖雨にたたられ今年は天氣續きに惱まされた

孔子廟の清掃

【吉林】尊孔精神普及のため去る十一日より省城各學校生徒の總動員をなし十三日迄三日間に亙つて行はれた吉林孔子廟の大掃除は雨天にも拘らず各學童の努力に依つて見違へるが如く淸掃され最初の試みとしては豫期以上の好成績を擧げたので教育廳では愈々之に力を得て今度は各學校別に責任區域を定め期日は決定せずに何時でも淸掃する事になつた

鋪裝道路上に白線

新京の交通事故防止

【新京】膨脹する人口、氾濫する交通機關それに伴ふ交通禍事故の件數が增加して來る新京ではこれが防止策に腐心してゐるが滿鐵土木科で新に道路上に嚴然たる區劃を設けることになり去る十三日先づ目拔きの中央通の鋪道に白色煉瓦を埋め二本の線を浮かす工事に着工したが經費七百圓でこれに續き日本橋通、新發中方面も施工の豫定である、之によつて交通禍が救はれると共に鋪道の破損を相當免れ得られるので各方面から注目されてゐる

×　×　×

新京白菊町プール　二十日〝プール開き〟をする新京市白菊町のプール場全景

父兄も參加して校庭にて早起會

吉林小學校の試み

【吉林】約一週間の豫定で去る八日江南の松花江畔において開催された吉林日本小學校の林間學校は期間短時日にも拘らず豫期以上の成績を得て十三日一先づ終了四日より正式本年の夏期休暇に入つた各兒童が指折り數へて待望の海濱聚落及び溫泉聚落は十五日、後者は三十日を期して決行されるが右聚落に參加の出來ない一般兒童に對し同校では健康增進のため來る八月十五日より來る八月十五日までの一ヶ月間早起會として每日午前六時に同校の運動場に集合し行事として東方遙かに我が皇室を拜し更にラヂオ體操草取り等を實行皆勤者には賞狀を呈することとなつた

なほ同校では右の健康增進運動たる早起會を生徒のみならず一般父兄にも奬勵し老幼男女を網羅して健康は幸福のもととなりを認識せしむる事となつた

新京特別市でも隣保委員を新設

十七日發會式を開催

【新京】社會民衆の幸福を目指して新しく誕生した新京附屬地の福祉委員會に刺戟されて新京特別市にかても之に呼應して隣保相扶の情誼的習慣を組織化した名もゆかしき〝隣保委員〟の制度を設けることになつたが、內容は全く福祉委員と同一のものである

既に韓市長の手で着々進捗を見つゝあるが來る十七日特別市西四道街新京市商會內で盛大なる發會式を開催することになつた因みに隣保區は九區よりなりたつてゐる

北防衛地區治安維持會

【チチハル】北防衛地區治安維持會では十五日午前八時よりチチハルホテルに管下各縣長を招集し、治安維持委員長會議を開催した、會議終了後各部隊の演習など見學せしめ、午後六時半より同園で慰勞宴を催した、なほ會議次第は次の如し

▲防衛司令官告示▲委員長指示▲治安維持會中央委員口演▲第三軍管區顧問口演▲蘇聯事情講演

匪賊も一緒に混り慰安車の映畫見物

廣軌線慰安車歸る

【哈爾濱】鐵路總局の慰安車は五月一日奉天を發し黑山縣を振り出しに打通、四洮、洮昂、齊克、北安、濱北諸線を巡廻し百二十七驛に於て從業員及び沿線住民の慰安を爲し十三日濱江驛に到着、拉濱線經由二十四日奉天に引返し八月六日再び奉天を發し秋季巡廻に上る筈である、右慰安車に乘り組んだ總局福祉係保坂秋芳氏は語る

總局の慰安車も既に第三回目になつたので各驛にかて從業員其他がよく諒解して列車が到着する前に　すべての準備をしてゐるので非常に好都合だつた、列車がつくと小學校生徒其他がずらりと出迎へてゐてすぐ開始出來る、販賣、演藝、施療と盛り澤山なので何時もながら全體が會場になる譯で施療の如きは小驛でも二百人以上に達した、最初の年は驛を言つて聯絡

一般　に驛場に會場で買ひたいが買へないと言ふのが大部分である、演藝は何時もながら評判がよい、十里以上の遠隔地から泊りがけで來るものが多いので住民のごく少ない小驛でも

地方

の滿人は感心なことに演藝が終ると皆言々に禮を言ふ、村長は村を代表してお禮に來ると言ふ有樣で民衆との間は極めて親密を保つてゐる、面白いことには村長等の話に依ると匪賊が非常に澤山見物の中に混つてゐるとのことだ、然しそれらの匪賊は吾々は勿論民衆に對しても決して危害を加へない、それは滿洲匪賊の特異な一面だらう

忽ち四、五萬人の人が集まり純然たる地方の祭禮だ、活動寫眞の內でも漫畫とか滿洲の寶寫（娘々祭りの如き）が特に受けがよい、活動寫眞を始めて見るものなども多いので色々滑稽を演ずるがひどいのは映畫の自動車が驀進して來るのを見て見物が逃げまどひ映寫機を倒されたことがある

北滿奧地の電化に克山電業の大飛躍

新發電所近く竣成

【北安】北滿開發の先驅克山電業股份有限公司は近く北安に本店を移し名實共に充實せる一大電業會社として飛躍するが既に內部的には專務取締役愛甲直剛氏の着任以來本店事務を開始し現在の一五〇キロより一躍五五〇キロに擴大すべく去月中旬より總工費約十四萬圓を投じ〇〇隊西北方側に目下一〇〇馬力二臺を

据付

ける發電所の增築中で順調に進めば八月中旬には落成の豫定で直に機械の据付け並に送電線の工事にかゝり第一着手として豫定の通り克山現發電所を中止し、未だ電燈なき泰安の西方面は悉く北安より送電する筈で克山一帶の切替は十月中には完成することゝなつた、泰安鎭までは相當遠距離でもあるので市民の要望通り十二月末までに實現し得るや否やは多少疑問とされてゐるが遲くも翌正月までには絕對實現を期し得る模樣であるなほ各方面に要望されてゐる寧年間勤力の送電は

克山

方面への送電實施と共に永年の懸案も茲に現實化し振興北安の發展を助成し文字通り北滿文化の原動力となりて北黑沿線を始め嫩江方面に至る所謂北滿への電化に向つて邁進することゝなつてゐる

滿人向き市場

鞍山市場會社が八卦溝に

【鞍山】鞍山市場會社は昨秋滿西附屬地滿人街に滿人向市場を開設したが、今回又附屬外八卦溝に同樣の市場を開設することゝし、先般來同地滿人有志並に滿洲國側警察其他各機關とも協議し準備中であつたが、愈々準備も完了委任經營の形で實際的經營を市場會社が行ふことに協議一決するに至つたので目下鞍山警察を經て領事館に許可方を申請した

元來八卦溝市場は鞍山市場に搬出されてゐる地場の果實及び蔬菜の集散地であり、從つてその設備や衞生取締の如何は直ちに鞍山全市に關係する重要なものとしてこれ等の見地より從來より屢々問題視されてゐたもので　あるが、今回その實現を見るに至つたことは市場機能乃至衞生上より一般に歡迎されてゐるが市場會社にかては認可次第財神廟前において露市を開始し將來は小賣市場も開設する計畫であると

防火班の養成に猛烈な特別訓練

奉天防護團の計畫

【奉天】災變非常時の大奉天より市民の生命と財產とを守るべく奉天防護團の編成は關係各當局の間に着々準備工作が進められ愈々來る二十一日午後三時より忠靈塔前において盛大なる結團式を擧行するまでになつた、戰時空襲を受けた際に敵機の爆彈投下により或は市民の不用意の過失によつて火災を起した場合の損害及びこれが市の防護に影響する危險は計り知れないものがあり從つて防護團の中でも防火班の活動は最も困難視され且つ其責任は重大なものがあつて日常より徹底した訓練が必要とされるに鑑み奉天防護團では團結成式後直に第一區、第二區、第三區各防護團管下の分團から所要人員を選拔し富士町の滿鐵消防隊にかて防火班幹部養成のため猛烈なる特別訓練を實施することになり團本部では目下右實施に關する具體的計畫案を練つてゐる

チチハル鐵路局披露宴

【チチハル】チチハル鐵路局では十二日午後六時半よりチチハルホテルに浦本部隊長、內田領事、金省長、張第三軍管區司令官はじめ日滿各機關代表者、新聞通信關係者等を招き移轉披露宴を張つたが、酒井正副局長の挨拶に對して內田領事より謝辭を述べ、主客一同歡をつくして同八時半閉宴した

北安都市計畫

來年度に實現

【北安】龍鎭縣公署所在地である北安の大都市計畫案は中央方面にかても相當重要視され實現の可能性は近頃頓に濃厚となつた模樣であるが、然し本年度は既に豫算編成後である爲め已むを得ぬとするも明年度にかて是非實現を期すべく龍鎭縣公署では例へ來年の事と雖も中央當局に向つて今より大いに運動するの要ありとなし藤原參事官は取敢ず十三日朝約一週間の豫定で其地の重要用務を兼ねて上京した

月明の神苑內で絢爛な踊り繪卷

吉林幼女の盆踊り

【吉林】吉林最初の催しとして期待されて居た黎明會吉林支部主催の幼女の盆踊りは愈々十三日の午後七時半より吉林神社境內にかて擧行されたジメリノ＼と兩三日間降り續いた細雨も此の日午後よりハタと歇み七千の市民は雨後の凉氣ち滿喫しながら續々と神社境內に押しかけ森嚴なる境內は人々々の人波を寄せて未曾有の盛況である朗々と聞える音頭は少女の足並揃へて晃々と冴え渡る月の世界に聞えよとばかり高くこれに各驛人會や各機關の特異の盆踊りなど飛込んで絢爛あやなす踊り繪卷を展開し同九時半頃第一日は終つた

新京の野犬狩

廿日から二週間

【新京】新京では野犬が多く殊に犬の交尾期に入つて咬傷を受ける市民が最近めつきり增加してゐる現狀に鑑み去月滿鐵衞生隊では第一回の野犬狩を三日間に亙つて施行一日平均二、三十四を撲殺したが更に恐水病流行期を控へて滿鐵衞生隊では警察側と協力し來る二十日から二週間に亙つて野犬狩を徹底的に施行することになつた衞生隊では語る

交尾期に入つてゐるので犬の氣も非常に荒々しく從つて咬傷事故も頻發する狀態ですが目下は狂犬は殆んど見當らぬやうです犬の飼養者は是非犬に名札なり注射するやうお勸めします

軍樂隊演奏會

【チチハル】第三軍管區司令部軍樂隊では市民を慰安納涼せしむべく二十日午後七時三十分より龍沙公園音樂堂において演奏會を開催するが、會費は無料、演奏曲目は日滿兩國の名曲十數種である

錦州の點呼

八月十、十一日

【錦州】錦州の簡閱點呼は八月十日、十一日の兩日、日本小學校において施行されるがこの點呼に當り錦州在鄉軍人分會では被點呼者のため二十日より實科、學科の兩科目に亙り豫習を實施する事になつた

天幕野營生活

鐵嶺少年團が

【鐵嶺】當地少年團は十六日から學校が暑中休暇となるので天幕野營を試みる事となり下田指導員指揮の下に左記により六日間實施する

十六日夜、小學校庭にて、十七、十八日龍首山にて、十九、廿日、二十一日鐵嶺河

井下錦州新報社長令息【錦州】錦州新報社長井下萬次郎氏令息利厚君は客月中旬より尿毒症のため病臥療養中であつたが、藥石効なく十二日午後十時十六分遂に死去した、享年二十、葬儀は十四日午後四時自宅において執行された

碧波塘

◇忙しいと言つても東軍司令部の參謀部の仕事の忙しいところはない、殊に第三課は軍部と軍部との交渉も多く從つて儀禮上の交際なども多くなるのだが、同課の永參謀はこの節は宴會の出席を斷ることにして漸く多少身體を見つけ出したもの、謂つたら完全に倒れるよ」

「君、俺達の仕事を二年もやつてみ給へ……

◇この節滿鐵若手社員の間に「オイ、ナンバー16に行かう」といふ言葉が流行つてゐる、それは〇〇〇グリルのことで、同地に彼等の間にヤマト一六〇とペンネームの流行り出した附記して置く

◇地方事務所の補助所長も良いし滿鐵と軍との連絡の選手といふ親子で殊に顏がヤンと來てゐるので相當人氣になつて名聲嘖々たるものが、同君また麻雀は自稱四段、してゐる、然し新しいかならに鑑賞なため宴會などで老人扱を受けるので同君に帽子を被つた……

建設牡丹江（三）

【牡丹江】昭和七年末より急速に發展せる新市街は本通りは東長安街と西長安街に分れ約縱二粁餘町を縱斷し急速に建築されたる家屋は西側に並びて舊牡丹江の數倍に膨脹して居り全然畑地に建築されたる事とて中央の道路は雨期になれば畑の様に人馬車の往來困難にて市街地の道路としては一寸恥しい狀態である、然しそれも發展途上の過渡期としては致方なく特別市にては道路の地均しをなし玉砂利を敷き改修工事に着手し本年中には道路らしく面目を一新する筈（寫眞は西長安街本通り）

カツト……濱野長生氏

摩訶不思議"氷"の正體

人氣者ドライ・アイスの話

續く炎暑にいろいろ冷いものも出るが中でも人氣を集めるマイナス百十四度以下のドライアイス、とても手では持てない、溶けても水が殘らない。氣體となつて消えうせるといふ摩訶不思議の石のやうな氷の正體は？といふ涼しい話を大連炭酸工業所の住本泰助氏に願ひました。

"正體"は他ならぬ炭酸ガスです

恰も大理石のやうな固い塊　零下百十四度以下の氷

ご存じの石炭や薪を焚けば、その中のカーボン（炭素）と空氣中の酸素が化合して出來る炭酸ガス――これは煙突からも、竈からも出るのですがドライアイスの正體は他ならぬこの炭酸ガスです。ここではコークスを燃燒して得ますが細かい過程は略すとしてこの炭酸ガスを三段式の高壓壓縮器で、冷却しつゝ壓縮すると炭酸ガスは液體となります。これが液化炭酸で、液化炭酸の用途も廣汎なものですが、本題のドライアイスは、この液化炭酸をシリンダーに詰める前に、ドライアイスマシンの簡室に急激に噴射すると、そこに純白の雪ができます。

これらの雪を集め、一つの型に入れ千ポンド以上の壓力を加へて再び壓縮すると、恰も大理石のやうな固い零下百十四度以下の氷ができます。是が所謂ドライアイスです。ドライアイスといふ名稱は登錄された名稱で、アメリカでは、これに二十%ほど水分を吸收させハイドライスといつてゐます。ドライアイスをエーテル、アセトン等に溶解すれば零下百五十度位の低溫を得ることもできます。ドライアイスの標準の大きさは容積百吋立方、重さ十九瓩のものでヴアサムといふコルクのやうな箱の中に紙で包んでおくと六日間はそのまゝ保つてゐます。第一に利用されるのはアイスクリームの貯藏輸送ですが

一個 のドライアイスがあれば、大連からハルビンまで他の氷を入れずに、ざつと百人分のクリームを往復させて、まだ保つてゐます。しかも、このクリームが極めて低溫に凝固されてゐるので大へん美味く食べられるといふわけです。その他、飛行機の油が寒地に耐へるかどうかを調べる低溫試驗、死體の收容、腐敗防止、消毒用牛乳、クリーム、バタ等の安全貯藏に用ひられますが、これは低溫によつてバクテリヤの發生を除ぎ、食品の酸化による香味の消失を防ぐわけです。但し冷藏庫に用ひるならドライアイスの氣化ガスは空氣より重いので、流出を除くため上にふたをしなければなりません。又ドライアイス中に香料を加へておき

宴會 の席上に置くと、下に水を置けばその水が凍るほど空氣を冷し、溶けながら香氣を發して、水は殘らないといふ便利なものです。但し氣化したものは炭酸ガスですから窓は開けておきます。市中で見得る筆大のものは壓力も小さく、先づ三時間位保ちますが二十五キロのチューブから六十餘個できるでせう、これで一個十錢位に當つてゐます。

つり

◇アイナメの巣　さほど大物を釣らうといふのでなく、七、八寸位のあいなめを澤山あげやうといふなら餘り知られてゐないいい場所があります。柳樹屯……通ひの船の通る海猫屯の前にある小さい島（海猫島）から柳樹屯の無線電信所在地に向つて一直線に、約一丁離れた點です。こゝは海猫屯で、うまく舢舨が見付からぬと舟の便が面倒ですが、大連から舢舨で行つてもいゝでせう。釣れることは請合です。（市内・海老屋・報）

サロン　黄金狂時代　カナダに襲來

カナダは最近また「ゴールドラッシュ」を始めたやうです。金やその他の鑛石の鑛床を探さうとして科學的機分の手がノヴア・スコチアからユーコンへまでのびて行つてゐます。既に約千五百人ばかりの素人並びに職業的採掘者の先發隊がユーコンへ押しかけましたその後から約二百人の他の部隊が行く豫定ですが、これは白人の未踏の地方の隅々まで探檢することとなつてゐます。この機分は一年間繼續され二十萬弗を要するさうです。カナダは現に世界第二の金產地で年輸出は二千萬磅の巨額に上つてゐるが、政府は今度の探檢が、もつと金產出を增大せしめるであらうと見込んでゐます。

智慧の輪

◇明石縮のお話……明石縮織、又は單に明石といひ、元々播州明石から織出されたのでその名があるのですが、現今では主として越後の十日町、京都の西陣から盛んに織出されてゐます。高級明石は經糸、緯糸とも絹の本練糸に強い撚をかけたものを用ひ並品には經糸に生糸、緯糸に半練糸の強撚のものが用ひられてゐます緯糸を織込む場合、一メートル間に三千回以上の強い撚を加へてありますので、撚のもどらない樣に霧入をして織込むのです。

家庭顧問　長男の居所不明　どうしたらいゝか？

法律、身上、育兒衞生相談、宛先〃家庭顧問係〃

【問】戸主死亡後の現在長男は十五、六歲の頃から放浪してゐて四、五年來居所不明、次男は既に死亡、三男（本年二十五歲）を相續人とし戸主とする外ありませんか、どうしたらよいでせうか。（奉天Ｈ生）

居所を極力搜查なさい

【答】不在者の生死が特別の危難に遭遇したことが確ならば、その危難が去つてから三年、その他普通一般の場合は七年經過すれば裁判所は失踪を宣告します、然し貴下の場合は右の要件を具備しない樣です。從つて、さし當つて長男の居所を極力搜査なさることで長男の生存されて居れば問題は比較的簡單に片付くと思はれますが、不幸にして死亡されたことが判れば取り敢ず死亡屆を出した上家督相續人選定のため親族會招集の申請をします、申請裁判所は相續開始地、即ち死亡された場所の區裁判所です、その結果三男が相續の場合には家督相續屆に同人選定決議書を添へて屆けます、なほ長男の居所依然として不明なら七年間お待ちになるより仕方ありません。（小野實雄）

涼装スナップ

一　多少は體裁もございます

☆…ラグビー型のバッグ、袖口のふさなどにご注意下さい。ハイヒールだつて、歩けば減る。減れば低くなるのは當然です。もともとつんのめつたスタイルですから、いろいろと不自由もありませう。不自由があれば無理がいきます。

☆…流石は現代の孃さん「はぢ」だの「ぐわいぶん」だのと、つまんないことは超越します、物事はすべて簡單に經濟的に……。

★…「あらら……いやよう、カネは打たなくつてもいゝんだわよう」（少しは體裁もあるわよう）

これは思ひつき

氷を使はぬ冷・藏・庫　お臺所・戸棚の利用

氷を使はない冷藏庫の工夫一つ、但し戸棚を固定しなければなりません。お臺所は大概北向きで臺所の外は蔭になつてゐる場合が多いものですから、戸外の冷えた空氣を壁に穴を穿つて戸棚に取入れる工夫です。戸棚は圖のやうにぴつたり壁につけ、各戸棚に金網で仕切ります。下から入つた冷たい空氣は暖まるに從つて金網を拔けて上昇し、上の穴から拔けます。その穴にも網を張つて蠅の侵入を防ぎます。（圖參照）

風　風　戸外

消息

◆滿洲語講習會　市内伏見町の大連語學校内に設置されてゐる滿洲語短期講習會は滿洲における現下の狀勢に鑑み實用的滿洲語の速成普及を圖る目的で去る昭和七年以來最も時宜をえた短期講習を開催し初學者、……者に便益を與へつゝありますが來る八月五日より第八回講習を開始するにつき志望者は至急申込まれたいと

▲程度＝滿洲語初步 ▲期限＝八月五日より十月三十一日まで（夜學） ▲用書＝秩父氏著初等支那語 ▲會費＝全期分金七圓

◆英文通信部　東京・麴町・内幸町一ノ六の新聞文藝社英文部では夏期休暇を機會に、一般學生受驗者のために英文通信部を開設、左の規定により開講することになりました

▲科目　和文英譯科（目下開講中）英文和譯科（近日開講の豫定） ▲講師　朝日グラフ海外版白井同風、前電通外報部岩瀧三

小學校行事【十七日・水曜日】

△水上運動會（嶺前）△少年團指導（霧浦）△職員運動（早苗）△成績考查終る（朝日、下藤、日本橋）

洋裝辭典（カの部）

◇カーフ　ふくらはぎの廻り寸法
◇カージイ　紡毛糸を用ひ綾織に組織し仕上げで強く縮ませた後毛を起した厚無地絨で外套地などに用ふ。
◇カージネット　緯に紡毛糸、經に木綿を用ひた脊廣服地。
◇カツタウエイコート　モーニングコートのこと。
◇カポート　頭巾の附いたケープのやうな外套、軍人船員などが用ひる。
◇カラー・スタンド　洋服の襟の折返つて下になつた部分、襟の腰。
◇カントン　カントンから出た綿ねるの俗稱。

學藝

憂鬱な家具　深尾須磨子

綠蔭隨想

衣食住の何れかの點を改良しようとする場合には、夏から取りかかる事が最も容易だと思ひます。今私が申し上げたいのは、日本のいはゆる蒲團のことなのですが、あれは何といふ憂鬱な家具なのでせうか、ちよつとたゝけば幾萬とも知れぬ塵が飛び出し、しかも朝夕の敷き、たゝみの面倒くさいことと、綿が固くなつたといつては打ちなほし、仕立直し、時間經濟から考へても、衞生上から考へても、實に蒲團ほど愚劣なものはなく、これはむしろ過去のものとして葬り去つてしまひたい氣さへしますさて、これを如何に改良すべきかといふ事が問題になりますが、蒲團がいけなければ洋式のベッドを、誰しも考へ勝ちです。併し、私はかなり長い間海外生活をして來ましたのですけれども、どうもあのバネのあるいはゆるベッドには未だに贊意を表しかねてゐるのです、第一高價だし、それに變にぐにやぐにやになつて眠る事が出來ません。ところで、現在私が使つて居るもので實に簡便なベッドを紹介しませうか、下にある木製の臺は金五圓也で大工に作らせたもの、上が臺になつて居ますからこの中へシーツだの寢卷だのその他不用品をどつさり入れて置く事が出來ます。臺の上にのせたのは藥蒲團、これで、毛布なり、掛蒲團をかければ立派なベッドが出來上るのです。十圓足らずの安價で、寢心地も非常によいもの、何も大げさにベッド、ベッドとさわがなくてもこんなに簡單に出來るのです。晝間はソファの代用としてお客樣に進める事も出來ます。これで、あの蒲團の持つ憂鬱から、すつかり絕緣出來るわけです。

『人形』と歌舞伎（二）　横澤宏

本來「人形芝居」といふものは〃聽くべきもの〃で〃觀るべきもの〃ではないとされてゐる。だから「人形芝居」を語る時は義太夫が根底となるのが本道とされてゐるが、この一文は專ら人形を主體として書かれたものであることを與々も斷つて置きたいのである。

……◇……

いよいよ「菅原傳授手習鑑」四つめの幕が開いて舞臺の人形の瀧さが先づ最初に僕の感覺をけがしたのは殘念であつた。舞臺的美に對する期待は全然この一座に求められなかつたのは然し止むを得ない事だらう。寧ろ、この一座に對しては最初からその期待を持たない事が禮儀かも知れなかつたのである。

……◇……

前半は殆ど問題にする點はないと見て差支へない。玄蕃と松王の登場までは恐らく舞臺の責任は全部と言つていゝ程「語る」方にあると見るべきだ。何といつても人形の動きは首實檢から松王二度目の出、次が小太郎母千代の愁歎、そしていろは送りの幕切れ――この四段にあると見るべきだらう。僕は――そこで此の四段に就き人形と歌舞伎劇の差違を概略手許にある文獻から拔書きして見ようと思ふのだ。

一、源藏が菅秀才の首を討つため奥に入る、こゝで「玄蕃もろとも突ッ立ち上がる。此方は手詰め命の瀨戸、奥にはバッサリ首打つ音」で芝居では「無禮者め」の科白が入り、松王の刀をついた大見得がある――然し人形では次ぎの「ハッと女房胸を踏ん込む足もけしとむうち」と戸浪、玄蕃、松王が適當に立身る。芝居の方ではこれには色々の型があるらしい。中車にさせると先づ首桶の蓋を取つて左脇へ置き玄蕃の狠を始終避ける心持を持たせ左手を蓋の邊で開く。勿論、その開かれた指の間から玄蕃の樣子をジッと覗ふ心をみせるのだ相である。これが現在の松王首實檢の型では最上とされてゐる相だ――所が人形では此の型が一寸變つてゐる。といふのは蓋をとる前に松王が右にだらりと結んだ紫繻縐の鉢卷を解いて、衣紋を繕ふ仕草がある。即ち威儀を正す腹をこれでみせる譯だ……尤も六之丞一座では鉢卷は取らなかつたやうに記憶する。若し僕の記憶に誤りなくば、これを取つた方がいゝ樣に思はれる。人形は人間のやうに小さな部分を示すのが困難なのだから出來るだけ大きな仕草で腹を示すことが肝腎ではなからうか。

……◇……

――これは餘談であるが菊五郎の源藏には首桶を持つて暖簾から出て來る時にづらのハケ先きが少し亂りほぐれる――そんな細い心使ひが施されてゐる相である。斯うして初めて「首實檢」となるのだ。「首實檢」は、ともかく「寺子屋」での最高頂點「忍びの鐵丸くつろげて、盧と云はゞ切りつけん、實と云はゞ助けん……」と」全く固唾を吞んだ一刹那である。これで「首實檢」が終る。（つゞく）

夏期聚落開設に對する家庭と學校の注意（一）　今西ツネノ

近時流行の保健運動として夏期聚落がある。林間學校、臨海學校、海濱聚落等敎育的色彩をもつた一つの衞生施設であるから、一定の組織を持つて居る。これは知、德、體の三方面にも多分の意義を含むものであるから家庭から山や、海へ連れてゆくのとは自ら生活內容を異にし、單なる體力の更生ばかりでなく、得る所は實に大きい。學校としては虛弱兒童のために夏期からした施設を設けらるゝことは健康增進上非常に結構なことであり、又保護者としても、この施設を充分利用して冬の健康を貯藏されるやう御すゝめする次第である。

但し、これはその組織と實施方法に缺陷があつたり、又參加者に明瞭な自覺がなかつた爲に弊害の伴ふこともあるが、內外各地での結果報告に依ると健康增進上確に好成績を擧げて居るのである。

私は昨夏三、四十日ばかり內地各地の夏期聚落、海濱聚落等を參觀したが、それ〴〵過去の成績の顯著なるに希望を得て、逐年盛況に赴きつゝあるやうである。その實際をみて注意すべき事項を擧げてみると

◆參加者の注意（保護者側）

A、先づ虛弱兒を持つ家庭は其道の權威者に乞うて其虛弱の原因を考究せねばならぬ

（イ）先天的の虛弱兒か（遺傳的のもので兩親のいづれかの體質を繼承してゐるもの）

（ロ）後天的の虛弱兒か（消化不良、肺炎、腹膜炎、其他の爲に發育上大きい打擊を受け、爲に虛弱になつて居るもの）

（ハ）偏食から來る虛弱兒か。

（ニ）生活の不合理から來る虛弱兒か。

（ホ）其他（つゞく）

海軟風

☆故田中文藏氏の墓　北米における日本人草分時代の渡航者として事業中途で夭折した人々を葬るサンフランシスコ・ローレルヒル日本人墓地に明治十二年二月八日に葬られた筈の田中文藏氏の墓は永らく所在不明の儘で邦人史蹟研究者間には常に墓所內を探索してゐたが、此程偶然の事から同氏の墓は日本人共同墓地よりずつと離れた銀鑛の好い場所に安置されてゐることが判り搜索の結果墓碑は倒れ其上に草や落葉がかぶさつてゐるのを發見したので、近く在留邦人達によつてサンマテオに移轉することになつた、同氏は明治四年の渡米者で滋賀縣人であるが、日本の茶業を加州に於て試みんと日本から渡米の際數枚の綿紙を持參したといふ蠶業紹介の先驅者であつた、又ダルマと吹き矢を輸入し同市カネー街で矢場を開業し當時物珍しかつたので大變繁昌をしたといふ。

新刊紹介

フランクリン物語（野邊地天馬著）青少年のために我が國ではじめて書かれたフランクリン傳（東京澁谷南榮町三十一ノ未出版社、一・五〇錢）

滿洲輸入組合聯合會主催

第六回滿洲見本市出品大阪優良商品

開催地
大連 自七月十七日至十九日
奉天 自七月廿四日至廿六日
ハルビン 自八月三日至五日

伊・エ戰はゞ 何れが勝つ
英、米、土三國の觀測

【東京特電十五日發】イタリー軍は四五〇臺の飛行機をエリトレア、ソマリランドに集中し、エチオピア軍の根據地を空襲して一氣に擊破せんとしてゐるやうであるが「伊、エ若し戰はゞ」について各國の觀測を聞くと

トルコ イタリー軍は茲三ケ月乃至六ケ月以內にアヂスアベバを陷れるだらう、而してアヂスアベバに進入後にイタリー軍が直面すべき白兵戰に依つて伊、エ兩國最後の勝負は決せられる譯だが、敵國の首府に樹てられる武力政治が果してこの難關を切拔け得るか疑問で、嘗てトルコがモロッコで嘗めたやうな苦い經驗をイタリーが繰返さなければ幸ひである

イギリス エチオピアの奧地で砲火が交へられたら、エチオピアには空襲のための適當の目標がないからイタリー空軍も威力を發揮出來ないだらう、それに氣候の差地理の不案內に加へエ軍の神出鬼沒な奇襲に遭ひ神經衰弱になつてしまふだらう

アメリカ イタリーは大規模な計畫を進めてゐるが正面からの衝突を避け背後からエチオピア諸大名を懷柔し徐々に侵略の意圖を達するだらう

"エチオピアを救へ"
義憤を發した西部戰線活躍の勇士たち
義勇軍を作つて繰出す

【東京特電十五日發】ロンドン來電によれば、伊、エ國境紛爭勃發以來イギリス本國の有力者は一齊にムッソリーニ首相の橫車を難詰してゐるかに見受けられたが和協委員會の決裂以來戰機に切迫すると共に、往年世界大戰に參加して西部戰線において勇名を轟かせた陸軍、空軍の將士は全國に檄を飛ばし、有志を以て義勇軍を組織し外國部隊と稱して風雲急を告げるや、直に東亞に出兵、エチオピアを援けることになつた

義勇隊本部では既にエチオピア皇帝に對し參戰許可を申出たがエチオピアでは、この申出を雀躍して應諾するものと思はれるから、一度宣戰布告さるゝや、この義勇隊はアメリカ人飛行家と協力、茲にエチオピア軍は東亞戰線に華々しい活躍を示すものと思はれる

參加者は處罰する 宣戰布告の場合

【ロンドン十五日發國通】イギリス陸、空義勇軍のエチオピア應援に關し、英國政府當局は十四日午後次の意向を表明した

一、宣戰が布告されぬ間は英國軍が外國軍に參加出征するのを阻止することが出來ない

一、しかし一旦宣戰が布告されゝば、自國民が一方交戰國の軍隊に參加するのは相手國に對する非友誼的行動に外ならず、英國政府としては義勇隊參加者に對し罰金を課するが乃至禁錮に處することとならう

なほ同義勇隊本部ではエチオピア政府に對し將兵の出征費として一日十六志を要求してゐる

變り種"漁業移民"
新しい素晴しい漁區を求めて 更生の地を滿洲に

變り種の漁業移民を行ひたいといふ和歌山縣雜賀崎漁業組合長三木秀瑞氏が漁夫四名とモーター船一隻をかついで、移民地調査のため十五日入港はるびん丸で大連へ上つた、雜賀崎附近の漁區は最近の不景氣でさつぱり上つたりになつてしまつたので、その更生策として滿洲へ行かう！といふことから一ケ年に漁業家族三、四十戶を移民する計畫を樹て、その移民地視察にやつて來たものである

一行は關東州沿岸一帶を調査の上、朝鮮にも新しい漁區を求めに行くと

朝の掛け聲 (五)

大連神社の大鳥居をくぐると、欅が、ころころと鳴いてゐる、澄み切つた空に響かる、見あげてゐると、耳に優しいラヂオ體操のメロデイだ

—告白すると、每朝、もう一時間と、むさぼり眠る時、耳に甘く優しかつたメロデイだ

すがすがしい綠の樹間にたゞよふ潔淨な空氣は、微風な香がする。七十人位のうらやましい早起きの人達が思ひ〳〵の位置で目に見えぬ號令者の聲と音樂に合せて、肉體を優しく鍛つてゐる、神秘なエーテルの波動は海を渡り、山をつつ切つて〳〵を津々浦々に運ぶのだ、樂しい運動の後の胃からは食慾が湧き出るに異ひない

—父さんは、よくいけるのね、××ちゃんはこれで五つでせう！

朝の食卓に、お母さんの聲が響く、笑ふと—

だから、母さんもいらつしやいと云ふのに、恥しいことなんかないわね、父さん……

總領事館に浸水
漢口の洪水

【漢口特電十五日發】漢口附近揚子江はその後も依然增水を續け十五日わが總領事館は浸水三尺に及んだ、總領事館では重要書類をすべて樓上に移して警戒してゐる

洮大線に匪襲
苦力三名拉致

十三日午前七時二十分洮大線(洮南、大賚間)白城子起點十三キロの地點において線路工事中の鐵道苦力五十餘名は二十名餘りの匪賊に襲はれ內三名は拉致された、線路巡視中の邦人從業員二名も危く拉致されんとしたが身を以て逃れた

列車事故二件

【哈爾濱特電十五日發】列車事故二件—十三日午後三時三十分頃濱綏線橫道河子、山市兩驛間一、二二一杆の地點において第〇〇臨第一號軍用列車が牡丹江保線モーターカーと衝突、機關車一輛、防備車脫線乘組員の日本人が負傷した

原因は衝突地點が急カーヴから前方の見透しがきかなかつたためと觀られて居る

又十五日朝七時四十分濱北線の第四列車が二井、二龍山兩驛間に差しかゝつた時、豪雨のため線路々盤が弛んでゐたため前より十輛目の有蓋車四六三〇號は脫線轉覆した

鑛物の滿洲
植物の滿洲を探ねて 廣島高師生來滿す

滿洲における植物、鑛物の興味境を求めて廣島高等師範學校博物科視察團一行十二名の生徒がリュックサックを背に採取杖をついて十五日入港はるびん丸でやつて來た一行の引率者仲佐貞次郎教授は語る

滿洲の鑛物、植物を研究に來たのですが、新京までは私と和田助教授とが引率し、主として鑛物方面を視察研究し、新京以北は朝鮮經由で來滿の堀川教授と田村助手の引率で植物方面を研究することになつてゐます、大連には二泊の上旅順をも見學し、それより太平山のマグネサイト鞍山の製鐵所を見、撫順炭礦には古い地層と化石があるのでこれを見學し、撫順炭礦、公主嶺農事試驗場等を觀察します、敦化では植物採取を行ふ豫定になつてゐますが、歸りには往復二十六日間の豫定で白頭山へも登る豫定です

▼寫眞は來連した廣島高師生

旅順競馬の內紛
急轉直下解決へ 理事長以下總辭職

解決困難を傳へられて居た旅順競馬倶樂部の內紛に就いては十五日午前に至つて其の去就を注目されて居た竹中理事長が辭意を表明しこの問題は急轉直下解決の運びに至つた

即ち井町、大西、本田の三評議員は十五日午前竹中理事長の辭表を携へて州廳に石橋農務課長を訪問、竹中理事長を始め役員の辭表を提出して辭意を表明し役員は總辭職をなし同時に今後の對策に就き指示を仰ぎ十一時半辭去した

一方石橋農務課長は竹中氏の意のある所を諒とし、十六日大連競馬倶樂部理事長若月太郎氏と協議の結果、新理事長並に役員を決定し正式發表の運びに至る筈であるが後任理事長には元民政署長伴東氏の呼聲が高い

トクソム代表歸國

【滿洲里十五日發國通】病苦その他に堪へずとて會議中途にて委員を辭したトクソム外蒙代表は十四日午後三時發のソ聯人引揚列車に便乘一路庫倫へ向け歸國の途についた、なほ滿洲國代表部は同氏に見舞の果實を贈り驛頭に見送り最後まで誠意ある友誼を示した

公判記錄が間違ひだらけ
井上被告から訂正を希望
新興疑獄事件公判

新興倶樂部に絡まる贈收賄疑獄事件の續行公判は十五日午前十時關東地方法院中里裁判長係米田檢察官立會の下に開廷、列席辯護人中に小岡子裁長の爲め起つた石井辯護士の顔も見える、傍聽席は賭博事件で已むに已まれぬ友情から大場元倶樂部常務理事の無罪を希望する多數の者が詰めかけ

大波瀾

のあつた後を承けて非常な人氣を喚び、開廷以來初めての滿員に法廷はむせ返るやうに暑い

財產調

前回の公判記錄を拜見しましたところ、判官と私の應答が八分通り間違つてゐます、殊に私の御訊問に對する答は否認したのが認めたことになつてをり、認めた點が否認したことになつてゐます、其他重要な個所に間違ひがありますから陳述訂正を致したい

と希望し、其他の被告に對しては身分調べ、財產調べが一通り行はれた、そのうち遊戲場經營で莫大な資產を作つたと噂されてゐる倶樂部常務理事森宜次郎氏は判官の調べに對し現在手許に一萬五千圓、鄉里に約二萬三千圓、合計三萬八千圓の財產があります

と答へた、それより井上氏の訂正陳述に移らんとしたが、時に正午一先づ休憩、午後一時再開、午前に引續き井上(信)被告から前回公判記錄の記載に就いて一々指摘し、訂正陳述を行ふ筈であつたが前回公判記錄は未だ未完成のもので、これを基礎に訂正することは無意味であるから、調書が完成するまで職權を以つて公判延期する

旨を宣し僅か五分間で閉廷となつた、次回期日は來る二十九日である

立川機墜落し……
田中聯隊長殉職す
演習統監中の椿事

【東京特電十五日發】十五日午前九時三十分、立川飛行第五聯隊機が日野河原に墜落し、演習統監のため搭乘中の同聯隊長田中毅一大佐並に操縦者歌代少尉はいづれも瀕死の重傷を負うたが、田中聯隊長は間もなく絕命し又歌代少尉は立川衛戍病院に擔ぎ込まれ應急手當を加へたるもこれまた遂に殉職を遂げた、飛行機は八八式偵察機で立川を距る千五百米の上空で機關に故障を生じ、下降せんとする際この慘事を惹起したものと見られて居る

田中大佐の略歷

殉職せる田中大佐は明治二十一年二月四日福岡縣に生れ、第二十一期の士官學校卒業生であり明治四十二年任官、大正十五年五月少佐に進級、昭和四年三月中佐に進み、同七月十七日航空兵中佐となり同八年八月航空兵大佐に昇進現職に就いてたもので、陸軍航空界に於て洋々たる前途を持つ權威者だけにその殉職を惜まれてゐる（寫眞は田中大佐）

山縣通市場組合に
立退命令下る
七月三十一日を期限として 最後通牒を發す

山縣通市場改築に伴ふ同市場組合員の立退問題が紛糾を重ね、市當局と市場組合が對立の形にあることは既報の通りであるが、その後數回の會見においても市當局は依然として既定方針を固執して讓らず、組合側も亦立退きを承諾せず

睨合ひ

の形で問題の解決が遷延するだけなので、遂にしびれを切らした市當局では斷乎たる方針を執ることに決し、十五日午前十時關係者、丸山產業課長は市役所に組合員を招致し、市當局の斷乎たる決意を表示して七月三十一日を期限として現組合員の立退きを命令、若しこれに應ぜざる時は強制處分に附する旨を傳へた

なほ〃大連小賣市場規則第十六條市長ハ事業執行上已ムヲ得ズト認ムルトキハ市場ノ使用ヲ停止シ又ハ二月以前ニ豫告シ使用場所ノ全部若ハ一部ノ返還ヲ命スルコトアルヘシ、コノ場合ニオイテ市ハ損害賠償ソノ他ノ責ニ任セズ〃とあるを援用したもので、市當局としては最後的手段に出たわけである

組合側においては今明日中に總會乃至は協議會を開き組合員一同の總意により

態度を

決するとなつたが、明年度移轉すべき信濃町市場の立退きの際にも前例となるとなので、山縣通市場組合の立場に對し信濃町市場側も密かに聲援を與へてをり成行き注目されてゐる

縣公署にコレラ
總務科長死亡

【錦州特電十五日發】錦縣公署總務科長孔繁蘭氏(三)は十三日午前六時發病し盛んに吐瀉吉岡の末同日午後六時死亡したが、診斷の結果眞性コレラと決定、十五日その旨錦州領事館に入電があつた

縣當局は非常に狼狽し目下極力防疫中であるが傳染系統は不明

新京の傳染病
きのふ九名發生

【新京電話】新京における傳染病の發生は六月が絕頂で最近は漸次下火になつたと思はれてゐるが、十五日突如腸チフス一名、赤痢六名、猩紅熱二名、合計九名の傳染病患者が發生、市民に不安を投げかけてゐる、氏名左の如し

△腸チフス富士町二ノ日高秀二(四三)△赤痢曙町三ノ二四肥田米造(三三)尾上町八ノ二山竹静一(二三)高砂町四丁目本部信一(七)祝町三丁目京圖線壕俊男(三三)鐵道西佐々木英(四)胸家屯豐高照子(七)△猩紅熱胸家屯豐高穰(三)胸家屯石塚利夫(三九)

彩票當籤番號

【新京電話】第十六回滿洲國民彩票當籤番號は左の通り

頭彩　二四七二〇
二彩　三二九二九
三彩　二九〇二一
四彩　三五三六二、四四一一七、四三二八六、二四〇三四、一五一九四、二四五七〇、一五一、二〇一四〇、四六八一三、五六九六、一五八〇九、五二一五、三四一四〇、二三三六二、三二八〇二、七八二、三九五三、三九九八九、一二八二九、二〇二一四、四六四七一、一五五二一
五彩　三四九一三、二〇五〇七、三五一六、四三八二九、一四七二一、四八八六五、一七八五六、五三三五六、四八八八四、九四六六、四八九五四、三〇三四二、一九一九、二六三六四、四六七五五、三三五二二、二七一八、一九七四〇、三八九二九、一六八四二、四八七一五、一三四七九、二二三八、二三七〇〇、九五八二、一五六七、三七六二一、二三八五〇、二四三四〇、六四五四、二九一七〇、二五五七四、四二〇四七、二五五一八、三九五八八五、三九八九六、九二二、一二一七、四七一三、三八、三三八九一、三三八三、四一四七六、二六五九九、四七〇一二、四九三三二、四八〇〇六、三〇五四三、三五二五九、

異人劍法 (145)

伊東行男
金子清之介畫

海嘯地獄（その三）

「野郎つ」
と叫んだときは巳之助はもう身をかはしてゐた。そのまゝつんのめつてゆく奴を、巳之助は斬る氣はないのだ。
しかし岩太郎の憤怒は燃えあがつてゐた。
新九郎と巳之助が結託してゐたかと思ふと、肚が立つて堪らぬのである。しかも初音が山上にゐる
そこへ新九郎が馳けつけてゆく。
岩太郎はカッとして、滿面に朱をそゝいで、
「畜生つ」
と巳之助を睨みつけた。
みにくい嫉妬と憎惡をこめた眼の光り。大津浪の混亂に、岩太郎もすつかり混亂してしまつたのだ。もう親分らしい貫祿はどこにも見られなかつた。
町の無頼漢と變りはないのだ。
（昨夜巳之助を追つて行つた新九郎が、とり逃がしたと云つて戻つて來たのは、嘘だつたのだな、よく寄つてたかつて俺をだまして……」
と岩太郎は、淺ましいまでに逆上すると
「うぬつ」
と一聲、鍔せり合ひに刃を合してゐた巳之助を押し倒さうとして滿身に力をこめた。
とたんにさつと身をひく巳之助力あまつて、思はず岩太郎よろ〳〵つとよろめくのを
「えいつ」
と峰打ち。
「あつ」
と叫んだ岩太郎の肩に、みるみる鮮血が噴き出してゐた。
「し、しまつた」
と巳之助が、
「き、斬る氣はなかつたのに、手もとが狂つて……」
「や、やりやアがつたな」
血をみると岩太郎はもう、死物狂ひで、盲目滅法に刀をふり廻しつつ、のめり込んで來た。
「危ねえつ、危ねえつ」
と巳之助は身をさけ乍ら、刃の下をかいくゞつたが、岩太郎はもはや傷ついた猛獸であつた。
乾兒たちの方がひるんで、意久地なく手を出しかねてゐる。
「うぬつ、うぬつ」
とよろめき乍ら、幾度となく空を切る刃の下を忙しく避け乍ら、チラと見る丘の下に、津浪はだん〳〵とひいてゐた。
屋根も木も、くる〳〵と渦卷き乍ら沖の方へ押流されてゆく。
「あつ、潮がひくつ」
巳之助の心は躍つた。
潮がひけばかうしてはゐられない。お絹の安否こそ氣がかりなのだ。潮のひいたスキを狙つて、一氣に大安寺山へ馳けつけねばならぬ。愚圖々々してゐると、また潮がくる。津浪は幾度となく押寄せてくるのだ。
何もかも投げ出して馳け出そうとする巳之助の足をつかんで、草叢に倒れたまま、岩太郎が追ひすがつた。
「離せ、離せつ、岩太郎つ」
と巳之助は氣が氣でなく、
「やい、やいつ、手前達、手前達は何をぼんやりしてゐやアがるんだ、何故早く親分の介抱をしてやらねえんだつ」
「に、逃げるのか、巳之つ……」
巳之助の足につかまつて、づる〳〵と崖つぷちまでひきずられて來た岩太郎が、深傷の苦痛に、齒をむき出して、刀を杖に立上らうと焦りながら、
「ち、畜生つ、死、死んでも、に逃がさねえぞつ……」